資 料	4-3

令和５年度

決算の成果説明書

山　県　市

はじめに

本書類は、令和５年度の山県市の決算状況について、地方自治法第２３３条第５項の規定による主要な施策の成果を説明する書類として作成したものです。

目　　次

【令和５年度決算状況】

１　一般会計・特別会計の決算状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
２　会計別決算額総括表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
３　一般会計款別歳入決算額対前年度比較表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
４　一般会計歳入決算額所属別内訳表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
５　一般会計款別歳出決算額対前年度比較表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
６　一般会計節別歳出決算額対前年度比較表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
７　一般会計歳出決算額所属別内訳表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
８　一般会計決算額及び各種財政指標等一覧表 ・・・・・・・・・・・・・・・・１３
９　会計別地方債の内訳表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
10　会計別基金の運用状況表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
11　地方消費税率の引上げ分に係る使途の明確化について ・・・・・・１７
12　森林環境譲与税の使途について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
13　地方創生臨時交付金について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

【所管別主要な施策の成果説明書】

（１）一　般　会　計

①　議会費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
②　総務費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
③　民生費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６８
④　衛生費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９８
⑥　農林水産業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１４
⑦　商工費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３１
⑧　土木費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４１
⑨　消防費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５４
⑩　教育費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５８
⑪　災害復旧費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９２
⑫　公債費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９３

（２）特　別　会　計

①　国民健康保険 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９９
②　介　護　保　険 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０７
③　後期高齢者医療 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２４
④　簡易水道事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２７
⑤　高富財産区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２９

１　一般会計・特別会計の決算状況等

【会計全体】（P7 参照）

一般会計及び特別会計を合わせた全体の決算額は、歳入総額が211億7，404万3，766円、歳出総額が206億8，131万5，969円で、差引総額は、4億9，272万7，797円となりました。

前年度との比較では、当年度から農業集落排水事業特別会計及び公共下水道事業特別会計が下水道事業会計（企業会計）へ移行したため大きく減少しており、歳入総額が12億8，032万5，358円、5．7％の減少、歳出総額が8億4，344万5，418円、3．9％の減少、差引総額は、4億3，687万9，940円の減少となっています。

【一般会計】

［決算額］（P7、P13 参照）

一般会計の決算では、歳入総額が145億9，476万4，890円、歳出総額が141億8，902万7，704円で、歳入歳出差引額は、4億573万7，186円となり、翌年度に繰り越すべき財源1億401万5，000円を除いた実質収支額は3億172万2，186円となりました。

前年度に対し、歳入総額では1億5，237万1，941円、1．0％の減少、歳出総額では2億517万6，269円、1．5％の増加となっています。

［歳　入］（P8 参照）

款別の歳入決算額で大きな割合を占めているのは「地方交付税」で約50億8，052万円、歳入全体の34．8％を占めて最も高く、次いで「市税」が約29億4，011万円、歳入全体の20．1％を占めており、以下構成比が高い順に、「国庫支出金」が約18億8，469万円の12．9％、続いて「市債」の8億8，190万円で6．0％となっています。

前年度に対する増減額が最も大きいのは、「国庫支出金」の2億824万円の減少で、以下、増減額が多い順に、「繰入金」が約1億4，395万円の減少、「市債」が1億2，320万円の増加となっています。

「国庫支出金」の減少については、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が減額となったことが主な要因です。「繰入金」の減少については、令和4年中のふるさと応援寄附金が令和3年中と比較して減少したため、ふるさと応援基金繰入金が減額となったことが主な要因です。「市債」の増加については、北部地域拠点整備事業に伴う総務債並びに三田叉川改修工事に伴う土木債の増額が主な要

因となっています。

［歳　出］（P10 参照）

款別の歳出決算額で大きな割合を占めているのは、「民生費」で約44億2，660万円と歳出全体の31．2％を占めて最も高く、以下構成比が高い順に、「総務費」が約25億5，032万円で18．0％、「公債費」が約15億7，116万円で11．1％となっています。

前年度に対する増減額が最も大きいのは、「商工費」の約2億6，162万円の減少で、以下増減額が多い順に、「総務費」が約2億1，687万円の増加、「民生費」が約1億4，322万円の増加となっています。

主な増減要因として、「商工費」の減少については、中小規模事業者等地域消費活性化事業の減少、「総務費」の増加は、北部地域拠点整備事業の増加、「民生費」については、物価高騰対策として行った低所得世帯支援給付金給付事業の増加が主な要因となっています。

［性質別］（P14 参照）

性質別の歳入決算額においては、「自主財源」が49億5，315万円で、前年度に対して約7，729万円減額しており、「ふるさと応援基金繰入金」の減少が主な要因となってります。他方、「依存財源」は、「市債」、「県支出金」、「地方譲与税及び交付金等」は増加となりましたが、「国庫支出金」、「地方交付税」について減少となり、前年度に対して約1億5，237万円減少の約96億4，162万円となっています。

性質別の歳出決算額においては、「義務的経費」では、低所得世帯支援給付金給付事業が増額となったため「扶助費」が増加したことなどにより、約2億7，901万円増加（4．8％増）の約60億8，472万円となっています。「投資的経費」では、北部地域拠点整備事業、農業用水利施設遠隔監視・水門遠隔操作工事、グリーンプラザみやまコテージ村改修工事等の実施に伴い「普通建設事業費」が増加したことにより、前年度に対して約6，421万円増加（4．4％増）の約15億3，007万円となっています。「その他の経費」では、農業集落排水事業特別会計及び公共下水道事業特別会計が企業会計に移行したことに伴い、一般会計からの補助等に対する区分が変更となったことから、「補助費等」、「投資及び出資金・貸付金」が増加し、「繰出金」が大きく減少しています。このほか「物件費」では、中小規模事業者等地域消費活性化事業が減少し、「その他の経費」全体では前年度に対して約1億3，805万円減少（2．1％減）の約65億7，429万円となっています。

［財政指標等］（P13 参照）

各種財政指標については、「標準財政規模」が85億1，952万円、「実質収支比率」は3．5％（前年度7．7％）、「財政力指数」は0．403（前年度0．403）、「経常収支比率」は92．2％（前年度88．6％）となっています。

「実質公債費比率」は、平成26年度決算で起債許可団体を脱した後は減少基調が続いてきましたが、近年借り入れた地方債の元利償還金が増加したことなどにより当年度は9．4％となり、前年度の9．1％から上昇しました。「将来負担比率」は、地方債残高等の将来負担額減少により3．1％（前年度12．4％）と改善しています。

【特別会計】 （P7 参照）

特別会計全体では、歳入総額が65億7，927万8，876円、歳出総額が64億9，228万8，265円で、歳入歳出差引額は、8，699万611円となりました。

国民健康保険特別会計については、歳入総額が30億6，291万2，513円、歳出総額が30億6，125万3，937円で、歳入歳出差引額は、165万8，576円となりました。

介護保険特別会計については、歳入総額が28億9，696万8，714円、歳出総額が28億7，934万7，514円で、歳入歳出差引額は、1，762万1，200円となりました。

後期高齢者医療特別会計については、歳入総額が4億4，092万1，694円、歳出総額が4億4，088万9，964円で、歳入歳出差引額は、3万1，730円となりました。

簡易水道事業特別会計については、歳入総額が1億7，694万1，282円、歳出総額1億926万2，209円で、歳入歳出差引額6，767万9，073円は、地方公営企業法の規定により水道事業会計に引継ぎました。

高富財産区特別会計については、歳入総額が153万4，673円、歳出総額が153万4，641円で、歳入歳出差引額は、32円となりました。

【地方債・基金】

［地方債］ （P15 参照）

一般会計分と特別会計分を合わせた当年度の地方債発行総額が、8億9，510万円であるのに対し、元金償還額は約15億7，490万円で、当年度末の一般会計分と特別会計分を合わせた地方債残高は約123億5，031万円となり、前年度末に対して約65億8，798万円、34．8％減少しました。このうち約59億819万円は、農業集落排水事業特別会計及び公共下水道事業特別会計の企業会計移行に伴う減少分にあたり、この 2 会計を除いた実質的な地方債残高の減少額は、約6億7，980万円、3．6％の減少となりました。

一般会計分については臨時財政対策債が4，700万円のほか、後年度の元利償還額の80％分が普通交付税へ算入される辺地債をはじめ、70％算入される過疎債（ソフト事業分含

む。)、合併特例債、緊急自然災害防止対策事業債、緊急浚渫推進事業債など、有利な地方債を総額で8億8，190万円借入れました。これに対し、当年度の元金償還額は約15億2，371万円で、当年度末の一般会計分の地方債残高は約118億1，004万円となり、前年度末に対して約6億4，181万円減少しました。

特別会計分については、簡易水道事業債で1，320万円借入れたのに対し、当年度の元金償還額は約5，118万円で、当年度末の特別会計分の地方債残高は約5億4，027万円となり、前年度末に対して約3，798万円減少しました。

［基　金］（P16 参照）

一般会計分と特別会計分を合わせた当年度の基金積立総額は、約9億7，541万円であるのに対し、基金取崩総額は約6億6，399万円であり、当年度末の一般会計分と特別会計分を合わせた基金残高は約92億57万円となり、前年度末に対して約3億1，142万円、3．5％増加しました。

一般会計分については、令和4年度の決算剰余金として財政調整基金に3億3，300万円を積み立てたほか、積立型基金の運用益、ふるさと応援基金などを合わせて、約9億6，518万円積み立てました。

他方、財源としての取崩しは、ふるさと応援基金約5億1，873万円及び森林環境整備基金約1，041万円の取崩しのみとなり、当年度末の一般会計分の基金残高は約83億1，159万円となり、前年度末に対して約4億1，678万円、5．3％増加しました。

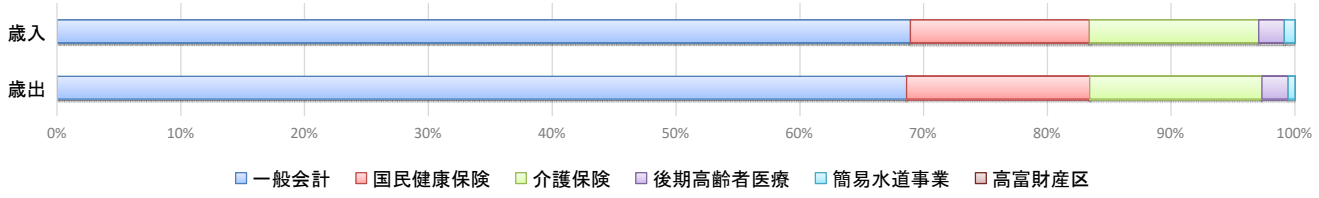
特別会計分については、令和4年度の決算剰余金として国民健康保険特別会計で70万円、介護保険特別会計で約762万円、後期高齢者医療特別会計で約168万円を積み立てるなど、合わせて約1，023万円を積み立てた一方、国民健康保険基金を1億1，400万円、後期高齢者医療基金を60万円、簡易水道基金を約4万円、高富財産区調整基金を約94万円取り崩したため、当年度末の特別会計分の基金残高は約8億8，898万円となり、前年度末に対して約１億535万円、10．6％減少しました。

2　会　計　別　決　算　額　総　括　表

（単位：円、％）

会計名		予算現額	区分	令和5年度 決算額 a	令和5年度 執行率	令和4年度 決算額 b	令和4年度 執行率	比較増減 a － b	比較増減 増減率
一般会計		15,974,529,000	歳入	14,594,764,890	91.4	14,747,136,831	95.2	△ 152,371,941	△ 1.0
			歳出	14,189,027,704	88.8	13,983,851,435	90.2	205,176,269	1.5
			差引	405,737,186		763,285,396		△ 357,548,210	△ 46.8
特別会計	国民健康保険	3,304,607,000	歳入	3,062,912,513	92.7	3,315,967,014	97.6	△ 253,054,501	△ 7.6
			歳出	3,061,253,937	92.6	3,314,648,113	97.6	△ 253,394,176	△ 7.6
			差引	1,658,576		1,318,901		339,675	25.8
	介護保険	3,170,988,000	歳入	2,896,968,714	91.4	2,870,011,592	93.3	26,957,122	0.9
			歳出	2,879,347,514	90.8	2,861,395,826	93.0	17,951,688	0.6
			差引	17,621,200		8,615,766		9,005,434	104.5
	後期高齢者医療	449,139,000	歳入	440,921,694	98.2	414,918,816	98.8	26,002,878	6.3
			歳出	440,889,964	98.2	413,236,685	98.4	27,653,279	6.7
			差引	31,730		1,682,131		△ 1,650,401	△ 98.1
	簡易水道事業	180,618,000	歳入	176,941,282	98.0	120,740,219	97.5	56,201,063	46.5
			歳出	109,262,209	60.5	120,694,587	97.5	△ 11,432,378	△ 9.5
			差引	67,679,073		45,632		67,633,441	打切決算
	農業集落排水事業		歳入			506,759,822	98.7		
			歳出			414,685,553	80.8		
			差引			92,074,269		下水道事業会計へ移行	
	公共下水道事業		歳入			477,260,071	98.7		
			歳出			414,674,765	85.7		
			差引			62,585,306		下水道事業会計へ移行	
	高富財産区	1,800,000	歳入	1,534,673	85.3	1,574,759	88.0	△ 40,086	△ 2.5
			歳出	1,534,641	85.3	1,574,423	88.0	△ 39,782	△ 2.5
			差引	32		336		△ 304	△ 90.5
	小計	7,107,152,000	歳入	6,579,278,876	92.6	7,707,232,293	95.8	△ 1,127,953,417	△ 14.6
			歳出	6,492,288,265	91.3	7,540,909,952	95.6	△ 1,048,621,687	△ 13.9
			差引	86,990,611		166,322,341		△ 79,331,730	△ 47.7
合計		23,081,681,000	歳入	21,174,043,766	91.7	22,454,369,124	95.5	△ 1,280,325,358	△ 5.7
			歳出	20,681,315,969	89.6	21,524,761,387	91.5	△ 843,445,418	△ 3.9
			差引	492,727,797		929,607,737		△ 436,879,940	△ 47.0

令和5年度会計別決算内訳

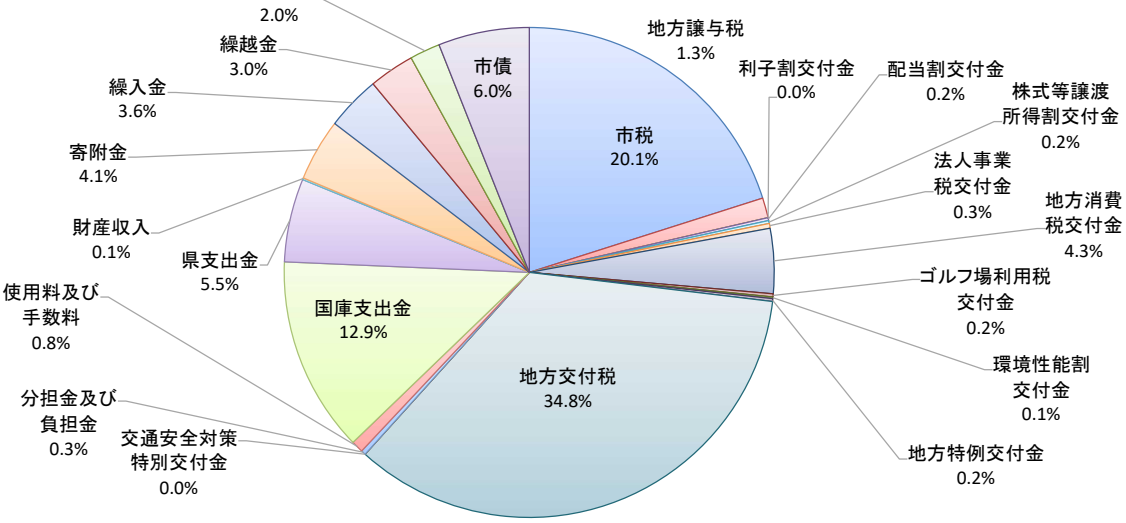


３　一般会計款別歳入決算額対前年度比較表

（単位：円、％）

款名	予算現額	令和5年度			令和4年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a － b	率
1 市税	2,974,996,000	2,940,112,928	20.1	98.8	2,944,210,769	20.0	99.0	△ 4,097,841	△ 0.1
2 地方譲与税	205,674,000	186,248,000	1.3	90.6	184,331,000	1.2	89.6	1,917,000	1.0
3 利子割交付金	1,200,000	1,105,000	0.0	92.1	1,221,000	0.0	101.8	△ 116,000	△ 9.5
4 配当割交付金	13,156,000	21,390,000	0.2	162.6	18,020,000	0.1	137.0	3,370,000	18.7
5 株式等譲渡所得割交付金	15,000,000	23,925,000	0.2	159.5	13,335,000	0.1	88.9	10,590,000	79.4
6 法人事業税交付金	30,000,000	48,176,000	0.3	160.6	44,066,000	0.3	146.9	4,110,000	9.3
7 地方消費税交付金	548,000,000	622,120,000	4.3	113.5	630,336,000	4.3	115.0	△ 8,216,000	△ 1.3
8 ゴルフ場利用税交付金	33,000,000	28,101,414	0.2	85.2	28,497,280	0.2	86.4	△ 395,866	△ 1.4
9 環境性能割交付金	12,000,000	19,149,460	0.1	159.6	16,515,000	0.1	137.6	2,634,460	16.0
10 地方特例交付金	11,000,000	35,175,000	0.2	319.8	23,074,000	0.2	209.8	12,101,000	52.4
11 地方交付税	4,996,849,000	5,080,515,000	34.8	101.7	5,147,269,000	34.9	103.0	△ 66,754,000	△ 1.3
内訳 普通交付税	4,546,849,000	4,546,849,000	31.2	100.0	4,585,283,000	31.1	100.8	△ 38,434,000	△ 0.8
内訳 特別交付税	450,000,000	533,666,000	3.7	118.6	561,986,000	3.8	124.9	△ 28,320,000	△ 5.0
12 交通安全対策特別交付金	2,000,000	1,932,000	0.0	96.6	1,969,000	0.0	98.5	△ 37,000	△ 1.9
13 分担金及び負担金	35,653,000	40,957,511	0.3	114.9	55,508,681	0.4	155.7	△ 14,551,170	△ 26.2
14 使用料及び手数料	113,177,000	108,690,158	0.8	96.0	114,673,661	0.8	101.3	△ 5,983,503	△ 5.2
15 国庫支出金	2,221,926,000	1,884,692,324	12.9	84.8	2,092,928,220	14.2	94.2	△ 208,235,896	△ 9.9
16 県支出金	813,460,000	807,185,426	5.5	99.2	756,432,817	5.1	93.0	50,752,609	6.7
17 財産収入	5,165,000	19,195,380	0.1	371.6	8,045,979	0.1	155.8	11,149,401	138.6
18 寄附金	587,500,000	590,561,300	4.1	100.5	526,954,000	3.6	89.7	63,607,300	12.1
19 繰入金	1,192,722,000	529,130,912	3.6	44.4	673,077,400	4.5	56.4	△ 143,946,488	△ 21.4
20 繰越金	430,285,000	430,285,396	3.0	100.0	416,144,020	2.8	96.7	14,141,376	3.4
21 諸収入	266,866,000	294,216,681	2.0	110.2	291,828,004	2.0	109.4	2,388,677	0.8
22 市債	1,464,900,000	881,900,000	6.0	60.2	758,700,000	5.1	51.8	123,200,000	16.2
合計	15,974,529,000	14,594,764,890	100.0	91.4	14,747,136,831	100.0	95.1	△ 152,371,941	△ 1.0

令和5年度款別歳入決算内訳

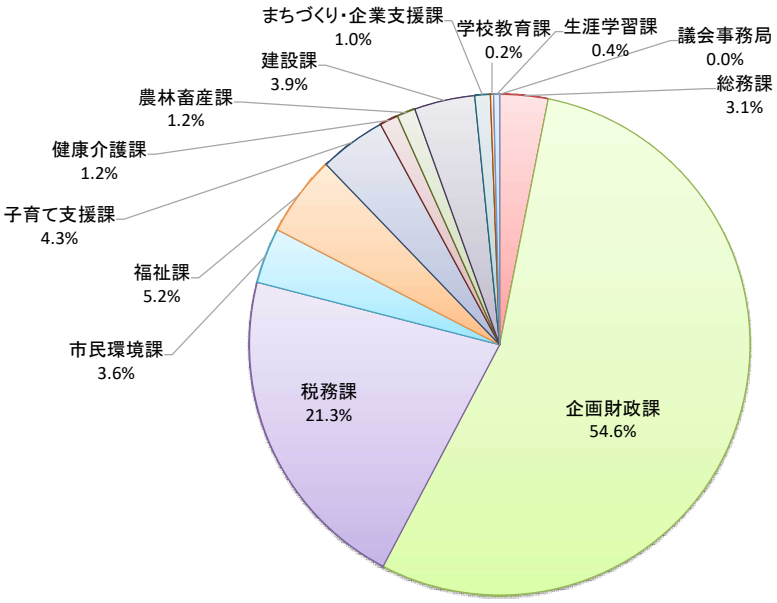


４　一般会計歳入決算額所属別内訳表

（単位：円・％）

所属名	予算現額	決算額								
		調定額	構成比	執行率	収入済額	構成比	収入済率	収入未済額	構成比	未済率
議会事務局	0	0	0.0	－	0	0.0	－	0	0.0	－
総務課	738,620,000	450,646,084	3.1	61.0	450,646,084	3.1	100.0	0	0.0	0.0
企画財政課	8,629,507,000	7,969,763,753	54.2	92.4	7,969,563,753	54.6	100.0	200,000	0.2	0.0
税務課	3,110,919,000	3,223,300,372	21.9	103.6	3,106,966,198	21.3	96.4	110,922,618	97.0	3.4
市民環境課	603,167,000	520,293,262	3.5	86.3	520,293,262	3.6	100.0	0	0.0	0.0
福祉課	771,416,000	759,272,353	5.1	98.4	758,537,953	5.2	99.9	734,400	0.6	0.1
子育て支援課	660,808,000	630,677,467	4.3	95.4	629,088,347	4.3	99.7	1,589,120	1.4	0.3
健康介護課	280,435,000	180,764,509	1.2	64.5	180,764,509	1.2	100.0	0	0.0	0.0
農林畜産課	203,378,000	173,518,073	1.2	85.3	173,518,073	1.2	100.0	0	0.0	0.0
建設課	696,427,000	569,972,311	3.9	81.8	569,029,988	3.9	99.8	942,323	0.8	0.2
まちづくり・企業支援課	151,207,000	144,254,211	1.0	95.4	144,254,211	1.0	100.0	0	0.0	0.0
学校教育課	36,683,000	33,049,271	0.2	90.1	33,049,271	0.2	100.0	0	0.0	0.0
生涯学習課	91,962,000	59,053,241	0.4	64.2	59,053,241	0.4	100.0	0	0.0	0.0
合計	15,974,529,000	14,714,564,907	100.0	92.1	14,594,764,890	100.0	99.2	114,388,461	100.0	0.8

令和5年度一般会計歳入決算所属別内訳

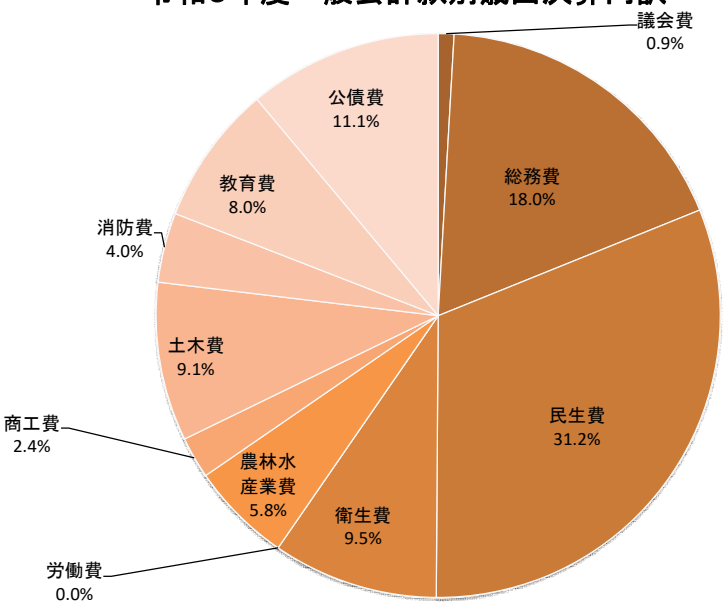


5　一般会計款別歳出決算額対前年度比較表

（単位：円・％）

款名	予算現額	令和5年度			令和4年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a － b	率
1 議会費	136,458,000	128,418,701	0.9	94.1	123,302,452	0.9	92.1	5,116,249	4.1
2 総務費	3,063,338,000	2,550,317,531	18.0	83.3	2,333,450,485	16.8	83.0	216,867,046	9.3
3 民生費	4,879,730,000	4,426,596,072	31.2	90.7	4,283,372,261	30.6	94.8	143,223,811	3.3
4 衛生費	1,578,441,000	1,348,294,892	9.5	85.4	1,385,300,775	9.9	87.4	△ 37,005,883	△ 2.7
5 労働費	2,000,000	2,000,000	0.0	100.0	2,000,000	0.0	100.0	0	0.0
6 農林水産業費	883,704,000	816,712,611	5.8	92.4	768,048,629	5.5	92.9	48,663,982	6.3
7 商工費	353,613,000	338,148,418	2.4	95.6	599,768,327	4.3	95.8	△ 261,619,909	△ 43.6
8 土木費	1,545,086,000	1,285,205,827	9.1	83.2	1,267,078,360	9.0	78.5	18,127,467	1.4
9 消防費	605,521,000	564,952,822	4.0	93.3	626,079,429	4.5	94.6	△ 61,126,607	△ 9.8
10 教育費	1,319,216,000	1,153,247,245	8.0	87.4	1,132,149,318	8.1	93.1	21,097,927	1.9
11 公債費	1,580,570,000	1,571,164,685	11.1	99.4	1,458,988,399	10.4	99.9	112,176,286	7.7
12 予備費	22,883,000	0	0.0	－	0	0.0	－	0	－
13 災害復旧費	3,969,000	3,968,900	0.0	100.0	4,313,000	0.0	52.1	△ 344,100	△ 8.0
合計	15,974,529,000	14,189,027,704	100.0	88.8	13,983,851,435	100.0	90.2	205,176,269	1.5

令和5年度一般会計款別歳出決算内訳



６　一般会計節別歳出決算額対前年度比較表

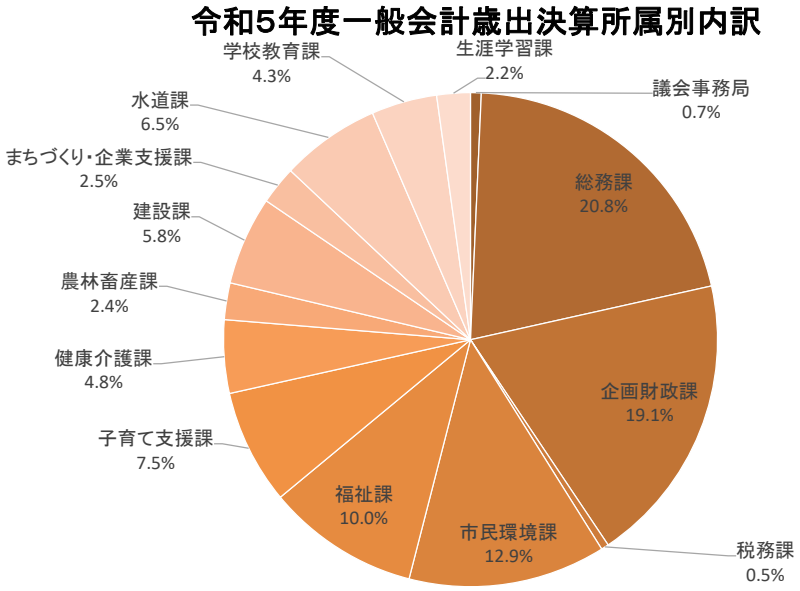
（単位：円・％）

節名	予算現額	令和5年度			令和4年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a －b	増減率
1 報酬	425,170,000	384,192,690	2.7	90.4	456,057,162	3.3	93.1	△ 71,864,472	△ 15.8
2 給料	958,365,000	878,166,945	6.2	91.6	902,063,613	6.5	95.6	△ 23,896,668	△ 2.6
3 職員手当等	749,773,000	644,293,375	4.5	85.9	664,865,299	4.8	89.3	△ 20,571,924	△ 3.1
4 共済費	377,334,000	328,933,241	2.3	87.2	351,930,799	2.5	91.7	△ 22,997,558	△ 6.5
5 災害補償費	500,000	7,236	0.0	1.4	94,162	0.0	18.8	△ 86,926	△ 92.3
7 報償費	271,868,000	247,549,246	1.7	91.1	238,302,014	1.7	88.0	9,247,232	3.9
8 旅費	32,671,000	19,303,461	0.1	59.1	21,381,837	0.2	67.7	△ 2,078,376	△ 9.7
9 交際費	878,000	716,350	0.0	81.6	312,116	0.0	36.7	404,234	129.5
10 需用費	388,305,000	325,451,280	2.3	83.8	365,606,244	2.5	89.3	△ 40,154,964	△ 11.0
11 役務費	115,527,000	96,370,493	0.7	83.4	96,330,658	0.7	81.3	39,835	0.0
12 委託料	2,431,989,000	2,260,223,639	15.9	92.9	2,466,146,151	17.6	90.3	△ 205,922,512	△ 8.3
13 使用料及び賃借料	86,020,000	79,975,591	0.6	93.0	74,777,407	0.5	94.0	5,198,184	7.0
14 工事請負費	1,917,634,000	1,243,397,563	8.8	64.8	956,007,149	6.8	62.3	287,390,414	30.1
15 原材料費	742,000	667,414	0.0	89.9	620,625	0.0	87.3	46,789	7.5
16 公有財産購入費	2,499,000	2,442,313	0.0	97.7	154,203,523	1.1	99.1	△ 151,761,210	△ 98.4
17 備品購入費	101,651,000	80,384,219	0.6	79.1	120,060,752	0.9	88.8	△ 39,676,533	△ 33.0
18 負担金補助及び交付金	2,740,274,000	2,370,285,999	16.7	86.5	1,634,433,432	11.7	90.7	735,852,567	45.0
19 扶助費	1,805,706,000	1,758,402,542	12.4	97.4	1,686,361,563	12.1	96.0	72,040,979	4.3
20 貸付金	62,120,000	62,000,000	0.4	99.8	62,000,000	0.4	99.8	0	0.0
21 補償補填及び賠償金	1,160,000	625,363	0.0	53.9	69,743,038	0.5	96.8	△ 69,117,675	△ 99.1
22 償還金利子及び割引料	1,631,486,000	1,614,420,028	11.4	99.0	1,580,627,102	11.3	99.5	33,792,926	2.1
23 投資及び出資金	313,966,000	313,965,149	2.2	100.0	74,522,149	0.5	100.0	239,443,000	321.3
24 積立金	632,199,000	632,182,941	4.5	100.0	528,376,499	3.8	96.1	103,806,442	19.6
26 公課費	1,251,000	1,005,500	0.0	80.4	1,075,800	0.0	95.0	△ 70,300	△ 6.5
27 繰出金	902,558,000	844,065,126	6.0	93.5	1,477,952,341	10.6	97.0	△ 633,887,215	△ 42.9
30 予備費	22,883,000	0	0.0	－	0	0.0	－	0	－
合計	15,974,529,000	14,189,027,704	100.0	88.8	13,983,851,435	100.0	90.2	205,176,269	1.5

7　一般会計歳出決算額所属別内訳表

（単位：円・％）

所属名	予算現額	決算額						
		決算額 a	構成比	執行率	翌年度繰越額	対予算比	予算残額	対予算比
議会事務局	105,232,000	98,029,034	0.7	93.2	0	－	7,202,966	6.8
総務課	3,561,130,003	2,951,059,210	20.8	82.9	265,580,000	7.5	344,490,793	9.7
企画財政課	2,757,757,181	2,710,114,934	19.1	98.3	4,251,000	0.2	43,391,247	1.6
税務課	76,214,000	65,604,566	0.5	86.1	0	－	10,609,434	13.9
市民環境課	1,966,914,832	1,829,914,042	12.9	93.0	86,350,000	4.4	50,650,790	2.6
福祉課	1,655,876,000	1,424,758,269	10.0	86.0	178,850,000	10.8	52,267,731	3.2
子育て支援課	1,117,069,984	1,059,914,658	7.5	94.9	0	－	57,155,326	5.1
健康介護課	875,989,000	674,475,973	4.8	77.0	81,640,000	9.3	119,873,027	13.7
農林畜産課	373,270,000	343,507,200	2.4	92.0	0	－	29,762,800	8.0
建設課	1,030,386,000	822,711,440	5.8	79.8	118,258,000	11.5	89,416,560	8.7
まちづくり・企業支援課	374,531,000	357,394,899	2.5	95.4	0	－	17,136,101	4.6
水道課	1,002,826,000	926,355,149	6.5	92.4	0	－	76,470,851	7.6
学校教育課	689,020,000	606,505,377	4.3	88.0	0	－	82,514,623	12.0
生涯学習課	388,313,000	318,682,953	2.2	82.1	31,300,000	8.1	38,330,047	9.9
合計	15,974,529,000	14,189,027,704	100.0	88.8	766,229,000	4.8	1,019,272,296	6.4



8　一般会計決算額及び各種財政指標等一覧表

1．決算額、単年度収支状況等

（単位：千円）

区分		令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較増減 (A－B)	備考
歳入総額	a	14,594,765	14,747,137	△ 152,372	
歳出総額	b	14,189,028	13,983,851	205,177	
歳入歳出差引額	c	405,737	763,286	△ 357,549	a－b
翌年度繰越額	d	104,015	98,855	5,160	
実質収支	e	301,722	664,431	△ 362,709	c－d
財政調整基金積立	f	1,222	616	606	
財政調整基金取崩し	g	0	0	0	
繰上償還額	h	0	0	0	
実質単年度収支	i	△ 361,487	△ 91,765	△ 269,722	e－前年度のe＋f－g＋h

2．財政指標

区分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較増減 (A－B)	備考
標準財政規模	8,519,523千円	8,592,700千円	△ 73,177千円	
実質収支比率	3.5%	7.7%	△ 4.2ポイント	実質収支／標準財政規模
財政力指数	0.403	0.403	0.000	基準財政収入額/ 基準財政需要額の3年平均
経常収支比率	92.2%	88.6%	3.6ポイント	地方自治体の財政の弾力性を示す指標
実質公債費比率	9.4%	9.1%	0.3ポイント	公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費/(標準財政規模－交付税に算入された公債費等)
将来負担比率	3.1%	12.4%	△ 9.3ポイント	地方債残高や公営企業債に対する将来に渡る負担見込みなどの実質的な負債/(標準財政規模－交付税に算入された公債費等)

3．人口１人当たり指標

区分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較増減 (A－B)	備考
市税	117,267円	115,909円	1,358円	
歳出決算額	565,931円	550,524円	15,407円	
基金残高（一般会計）	331,509円	310,807円	20,702円	
基金残高（全会計）	366,966円	349,952円	17,014円	一般会計＋特別会計
地方債残高（一般会計）	471,045円	490,211円	△ 19,166円	
地方債残高（全会計）	492,594円	745,573円	△ 252,979円	一般会計＋特別会計 (令和4年度には農集、公共分を含む)
住民基本台帳人口	25,072人	25,401人	△ 329人	年度末人口

4．性 質 別 内 訳 表

（1） 性質別歳入決算額

（単位：千円・%）

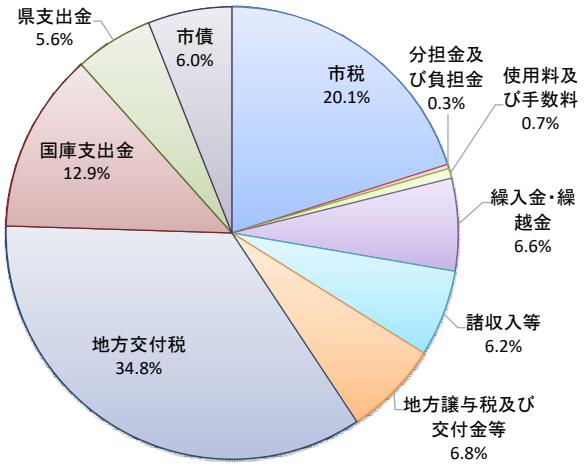
区分		令和5年度 決算額 a	構成比	令和4年度 決算額 b	構成比	比較増減 a－b	増減率	備考
自主財源	市税	2,940,113	20.1	2,944,211	20.0	△ 4,098	△ 0.1	
	分担金及び負担金	40,958	0.3	55,509	0.4	△ 14,551	△ 26.2	
	使用料及び手数料	108,690	0.7	114,674	0.8	△ 5,984	△ 5.2	
	繰入金・繰越金	959,416	6.6	1,089,221	7.4	△ 129,805	△ 11.9	
	諸収入等	903,973	6.2	826,827	5.6	77,146	9.3	財産収入、寄附金、諸収入
	小計	4,953,150	33.9	5,030,442	34.1	△ 77,292	△ 1.5	
依存財源	地方譲与税及び交付金等	987,322	6.8	961,364	6.5	25,958	2.7	地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金
	地方交付税	5,080,515	34.8	5,147,269	34.9	△ 66,754	△ 1.3	
	国庫支出金	1,884,692	12.9	2,092,928	14.2	△ 208,236	△ 9.9	
	県支出金	807,186	5.6	756,433	5.2	50,753	6.7	
	市債	881,900	6.0	758,700	5.1	123,200	16.2	
	小計	9,641,615	66.1	9,716,694	65.9	△ 75,079	△ 0.8	
合計		14,594,765	100.0	14,747,136	100.0	△ 152,371	△ 1.0	

（2） 性質別歳出決算額

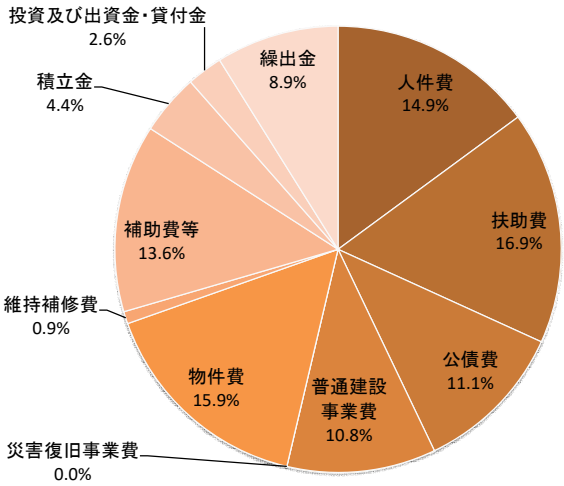
（単位：千円・%）

区分		令和5年度 決算額 a	構成比	令和4年度 決算額 b	構成比	比較増減 a－b	増減率	備考
義務的経費	人件費	2,115,818	14.9	2,268,060	16.2	△ 152,242	△ 6.7	
	扶助費	2,397,732	16.9	2,078,654	14.9	319,078	15.4	
	公債費	1,571,165	11.1	1,458,988	10.4	112,177	7.7	
	小計	6,084,715	42.9	5,805,702	41.5	279,013	4.8	
投資的経費	普通建設事業費	1,525,993	10.8	1,461,431	10.5	64,562	4.4	
	災害復旧事業費	4,072	0.0	4,425	0.0	△ 353	△ 8.0	
	小計	1,530,065	10.8	1,465,856	10.5	64,209	4.4	
その他経費	物件費	2,260,774	15.9	2,551,617	18.3	△ 290,843	△ 11.4	
	維持補修費	131,198	0.9	89,901	0.6	41,297	45.9	
	補助費等	1,929,250	13.6	1,528,671	10.9	400,579	26.2	
	積立金	632,183	4.4	528,376	3.8	103,807	19.6	
	投資及び出資金・貸付金	362,872	2.6	136,522	1.0	226,350	165.8	
	繰出金	1,257,971	8.9	1,877,206	13.4	△ 619,235	△ 33.0	
	小計	6,574,248	46.3	6,712,293	48.0	△ 138,045	△ 2.1	
合計		14,189,028	100.0	13,983,851	100.0	205,177	1.5	

令和5年度性質別歳入決算内訳



令和5年度性質別歳出決算内訳



９　会計別地方債の内訳表

（単位：千円）

区分			令和4年度末現在高	令和5年度中増減額		令和5年度末現在高	備考
				増加額	減少額		
一般会計	1 普通債		4,791,252	728,400	391,463	5,128,189	
		(1) 総務債	601,583	290,800	50,480	841,903	
		(2) 民生債	17,603		3,313	14,290	
		(3) 保育所債	34,800		1,104	33,696	
		(4) 衛生債	93,681	15,000	10,101	98,580	
		(5) 農林債	207,524	34,100	18,315	223,309	
		(6) 商工債	228,470	37,100	18,108	247,462	
		(7) 土木債	1,709,898	327,400	63,802	1,973,496	
		(8) 消防債	947,589		110,147	837,442	
		(9) 教育債	950,104	24,000	116,092	858,012	
	2 災害復旧債		45,895	1,300	6,287	40,908	
		(1) 補助	17,095	1,300	2,651	15,744	
		(2) 単独	28,800		3,636	25,164	
	3 減税補てん債		20,574		8,997	11,577	
	4 臨時財政対策債		5,467,834	47,000	619,257	4,895,577	
	5 合併特例債		2,104,400	105,200	497,710	1,711,890	
	6 減収補てん債		21,900			21,900	
	小計		12,451,855	881,900	1,523,714	11,810,041	
特別会計	簡易水道事業債		578,249	13,200	51,183	540,266	令和6年度より水道事業会計へ引継ぎ
	農業集落排水事業債		1,369,915	令和5年4月1日から下水道事業会計に移行			
	公共下水道事業債		4,538,270	令和5年4月1日から下水道事業会計に移行			
	小計		6,486,434	13,200	51,183	540,266	
合計			18,938,289	895,100	1,574,897	12,350,307	

１０　会計別基金の運用状況表

（単位：千円）

区分		令和4年度末現在高	令和5年度中増減額		令和5年度末現在高	備考
			増加額	減少額		
一般会計	財政調整基金	2,818,771	334,222	0	3,152,993	
	減債基金	1,223,116	41,270	0	1,264,386	
	教育施設整備基金	22,617	14	0	22,631	
	魅力あるまちづくり基金	963,353	454	0	963,807	
	文化の里施設整備基金	4,206	3	0	4,209	
	市営住宅建設基金	51,334	5	0	51,339	
	消防施設整備基金	71,142	7	0	71,149	
	クリーンセンター施設整備基金	31,726	19	0	31,745	
	福祉施設整備基金	8,930	5	0	8,935	
	合併振興基金	1,484,425	373	0	1,484,798	
	ふるさと水と土基金	30,000	0	0	30,000	
	ふるさと応援基金	563,800	588,811	518,726	633,885	
	地域福祉基金	548,083	0	0	548,083	
	森林環境整備基金	18,770	1	10,405	8,366	
	公共料金支払基金	30,000	0	0	30,000	
	収入印紙等購買基金	2,500	0	0	2,500	
	振興券支払基金	22,036	0	19,275	2,761	
	小計	7,894,809	965,184	548,406	8,311,587	
特別会計	国民健康保険基金	413,712	812	114,000	300,524	
	高額療養費支払資金貸付基金	10,000	0	0	10,000	
	介護給付費準備基金	421,858	7,691	0	429,549	
	後期高齢者医療基金	11,602	1,682	600	12,684	
	簡易水道基金	0	44	44	0	廃止
	高富財産区調整基金	137,162	1	942	136,221	
	小計	994,334	10,230	115,586	888,978	
総合計（一般会計＋特別会計）		8,889,143	975,414	663,992	9,200,565	

１１　地方消費税率の引上げ分に係る使途の明確化について

引上げ分の地方消費税収入については、「社会保障４経費」（制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費）その他社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

○本市の令和５年度一般会計決算における上記経費の充当状況は、次のとおりです。

【歳入】

地方消費税交付金　６億２，２１２万円

うち社会保障財源化分　３億４，９８７万円

【歳出】

社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費　（一般財源）　１７億４，８７３万円

【使途状況】　（単位：千円）

区分	主な事業	事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他		うち地方消費税交付金（社会保障財源化分）
社会福祉	障がい者福祉事業 老人福祉事業 児童福祉事業 母子福祉事業 生活保護扶助事業	2,662,216	1,735,043	31,600	210,974	684,599	136,969
社会保険	国民健康保険事業 介護保険事業 後期高齢者医療事業	1,040,059	187,392		26,126	826,541	165,368
保健衛生	予防接種事業 健康増進事業 母子保健事業	312,309	59,345	15,000	373	237,591	47,535
合計		4,014,584	1,981,780	46,600	237,473	1,748,731	349,872

※　職員人件費及び事務費は、事業費（決算額）から除外しています。
※　一般財源の割合で、社会保障財源化分をあん分し充当しています。

１２　森林環境譲与税の使途について

森林環境譲与税は、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律に基づき、森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備の促進に関する施策に要する経費に充てることとされています。

○令和５年度は４４，６７４千円交付され、各施策への充当状況は、次のとおりです。

（単位：千円）

事業区分	事業名	事業総額				事業内容	参照ページ
			森林環境譲与税充当額	森林環境整備基金繰入額	その他財源		
意向調査の準備作業	森林経営管理制度関連事業	2,799	2,799	0	0	意向調査の対象となる森林所有者を把握するための地番図を作成 作成箇所：伊自良地区南部 筆数：690筆	P127
被害森林処理事業	風雪害木処理	4,454	4,454	0	0	台風・積雪による倒木等の処理を実施 場所：円原地内 面積：1.22ha	P127
私有林整備	森林環境整備事業	20,271	9,866	10,405	0	国庫補助とならない森林における間伐や作業道の修繕費用等を補助 間伐：48.89ha 作業道修繕：2,000m 作業道改良(舗装)：500㎡ 歩経路整備：3,000m	P129
担い手確保	森林環境整備事業	838	838	0	0	新規林業従事者を確保するため、求人欄を掲載する専用ホームページ作成に対する補助 支援対象事業体：2社	P129
林業就業者の育成	森林環境整備事業	6,146	6,146	0	0	林業従事者の各種研修や資格取得、林業機械の試験的な導入に対する補助 資格取得：2名 機械リース：3団体	P129
林道・林専道の整備等	林道改良事業	8,082	8,082	0	0	林道改良の測量設計並びに舗装工事の実施 測量設計：1箇所 改良工事：1箇所	P128
森林・林業・木材普及活動等	普及啓発事業	7,732	7,632	0	100	森を感じ木材にふれあう機会を通じ、森林・林業についての啓発活動を実施 木工教室等： 　3回・60人参加 自然体験学習： 　9日間・132人参加 みやまの森木製転落防止柵設置：243m	P130 P159
森林・林業・木材普及活動等	木育製品導入事業	5,357	4,857	0	500	森の恵みがもたらす木のぬくもりを感じる木育製品を設置 すべり台：1台 屋外ベンチ：14台 屋外テーブル：5台	P128 P129
計		55,679	44,674	10,405	600		

※その他財源：企業版ふるさと納税

１３　地方創生臨時交付金について

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　　（予算現額　185,166千円）

新型コロナウイルスによるエネルギー・食料品価格等の物価高騰への対応として、影響の大きい低所得者世帯、生活者・事業者への支援事業に活用しました。

○本市の令和５年度一般会計における上記事業の活用状況は次のとおりです。

［新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金集計表］　　（単位：千円）

所管課	実施事業数	事業実施内容	令和5年度充当額
福祉課	1	・低所得世帯支援給付金給付事業 （住民税非課税世帯への３万円給付）	81,933
まちづくり・企業支援課	1	・中小規模事業者等応援地域消費活性化事業	30,970
学校教育課	1	・小中学校給食費無償化事業	72,263
計	3		185,166

○物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金　　（予算現額　185,057千円）

令和５年１１月２日に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」として、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響をうけた生活者の支援に活用しました。

○本市の令和５年度一般会計における上記事業の活用状況は次のとおりです。

［物価高騰対応地方創生臨時交付金集計表］　　（単位：千円）

所管課	実施業数	事業実施内容	令和５年度決定額	令和５年度充当額	繰越額
福祉課	3	・低所得世帯支援給付金給付事業 （住民税非課税世帯への７万円給付）	184,223	182,829	1,394
		・低所得世帯支援給付金給付事業 （住民税均等割のみ課税世帯）	142,270	990	141,280
		・低所得世帯支援給付金給付事業 （子ども加算分）	25,135	1,238	23,897
計	3		351,628	185,057	166,571

所管別主要な施策の成果説明書

（1）　一　　般　　会　　計

事業別目次

（１）一般会計

※　◎は新規事業　○は拡充事業　として当初予算概要調書の主な歳出予算一覧表に掲げた事業等です。

	（款）	（事業名）	（事業費）	（頁）
	議 会 費	議会テレビ放映事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,300千円	２９
◎	議 会 費	ペーパーレス会議システム導入事業・・・・・・・・・・	3,896千円	２９
	議 会 費	議会用車両購入費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,838千円	３０
	議 会 費	政務活動費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,016千円	３１
	総 務 費	職員研修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,753千円	３２
	総 務 費	協働のまちづくり活動補助金・・・・・・・・・・・・・・・	532千円	３３
	総 務 費	防犯灯維持管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12,089千円	３３
	総 務 費	防犯カメラ等設置補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・	974千円	３４
	総 務 費	広報やまがた発行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,135千円	３４
	総 務 費	市ホームページ運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,600千円	３５
◎	総 務 費	市ホームページＣＭＳバージョンアップ業務（デジ田）・	3,639千円	３５
◎	総 務 費	ＷＥＢ口座振替サービス導入事業（デジ田）・・・・・・	3,300千円	３６
○	総 務 費	北部地域拠点整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	131,981千円	３６
◎	総 務 費	庁舎揚水ポンプ取替事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,210千円	３８
	総 務 費	庁舎施設維持管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25,618千円	３８
	総 務 費	基金積立事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	632,184千円	３９
	総 務 費	ふるさと応援寄附金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	275,870千円	３９
	総 務 費	情報システム機器等更新事業・・・・・・・・・・・・・・・	15,458千円	４０
	総 務 費	行政デジタル化事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,945千円	４０
○	総 務 費	自治体ＤＸ推進事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・	36,605千円	４１
	総 務 費	交通安全対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,966千円	４２
	総 務 費	女性活躍推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,068千円	４３
	総 務 費	総合計画策定事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,775千円	４３
○	総 務 費	集落支援員・地域おこし協力隊設置事業・・・・・・・・・	10,405千円	４４
	総 務 費	関係人口移住促進事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・	4,499千円	４４
	総 務 費	空家の活用による移住促進事業（デジ田）・・・・・・・・	3,498千円	４５
	総 務 費	ハタチの山県市記念式典事業・・・・・・・・・・・・・・・	3,524千円	４６
	総 務 費	ギネス世界記録に挑戦事業（デジ田）・・・・・・・・・・	2,520千円	４６
	総 務 費	関係人口拡大進事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・・	15,873千円	４７
	総 務 費	市広報番組制作・放送事業（デジ田）・・・・・・・・・・	2,383千円	４８
	総 務 費	ふるさと大使事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・・・	1,140千円	４９
	総 務 費	山県×山形　地域間交流事業（デジ田）・・・・・・・・・	3,300千円	４９
	総 務 費	シティプロモーション事業（デジ田）・・・・・・・・・・	7,744千円	５０
	総 務 費	子育て福祉応援フェア（魅力発信事業）（デジ田）・・・	197千円	５０
◎	総 務 費	戦国歴史観光ＰＲ事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・	2,728千円	５１
◎	総 務 費	新商品開発ＰＲ事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・・	2,200千円	５２
◎	総 務 費	自転車で出かけたくなるまちづくりに関する調査・分析事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・・	2,299千円	５２
◎	総 務 費	山県市ふるさと栗まつり戦国イベント（デジ田）・・・・	2,995千円	５３
	総 務 費	恋人の聖地広域市町村連携事業共同基盤事業（デジ田）・	10,000千円	５３
	総 務 費	地域振興イベント事業負担金（デジ田）・・・・・・・・・	23,600千円	５３
	総 務 費	空家利活用促進補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7,800千円	５４
	総 務 費	地域活性化事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,000千円	５４
	総 務 費	自主運行バス運行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	158,157千円	５５
	総 務 費	山県市公共交通会議負担金・・・・・・・・・・・・・・・・	3,557千円	５６
	総 務 費	交通系ＩＣカードシステム導入事業費補助金・・・・・・	5,983千円	５６

	総務費	山県バスターミナル運営管理事業・・・・・・・・・・・・	5,626千円	５６
	総務費	地域総合整備資金貸付保証料補助事業・・・・・・・・・・	938千円	５７
	総務費	消費者行政推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,947千円	５７
	総務費	市税賦課・収納管理等システム業務委託事業・・・・・・	12,565千円	５８
	総務費	土地・家屋評価システム等業務委託事業・・・・・・・・・	6,070千円	５８
	総務費	固定資産土地鑑定評価委託事業・・・・・・・・・・・・・	9,138千円	５８
	総務費	ゴルフ場近傍山林の価格調査委託事業・・・・・・・・・・	604千円	５９
	総務費	デジタル空中写真撮影業務委託事業・・・・・・・・・・・	9,007千円	５９
	総務費	システム開発・導入業務委託事業・・・・・・・・・・・・	941千円	６０
◎	総務費	旧図修復委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,970千円	６０
◎	総務費	レジスター購入事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・	419千円	６０
	総務費	税務諸証明等交付事務徴税事務（課税収入状況）・・・・・・・・・・・・・		６１
	総務費	戸籍システム共同利用業務委託事業・・・・・・・・・・・	9,485千円	６２
	総務費	個人番号カード普及促進事業・・・・・・・・・・・・・・	11,365千円	６２
◎	総務費	レジスター購入事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・	628千円	６３
	総務費	県議会議員選挙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,562千円	６４
◎	総務費	市長選挙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,644千円	６４
◎	総務費	市議会議員選挙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	604千円	６５
	総務費	市議会議員補欠選挙・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,581千円	６５
◎	総務費	財産区議会議員選挙・・・・・・・・・・・・・・・・・・	415千円	６６
	総務費	住宅・土地統計調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,553千円	６７
	民生費	高齢者福祉計画策定事業・・・・・・・・・・・・・・・・	2,139千円	６８
◎	民生費	伊自良ふれあいドーム給水管工事・・・・・・・・・・・・	1,999千円	６８
	民生費	社会福祉協議会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・	27,402千円	６８
	民生費	民生委員・児童委員協議会補助金・・・・・・・・・・・・	2,964千円	６９
	民生費	遺族会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,665千円	６９
	民生費	結婚支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,662千円	７０
	民生費	低所得世帯支援給付金給付事業 （非課税世帯への３万円給付）・・・・・・・・・・・	82,194千円	７０
	民生費	低所得世帯支援給付金給付事業 （非課税世帯への７万円給付）・・・・・・・・・・・	183,844千円	７１
	民生費	低所得世帯支援給付金給付事業 （均等割のみ課税世帯　こども加算）・・・・・・・・	2,228千円	７１
	民生費	生活困窮者自立支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5,404千円	７２
	民生費	隣保館運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,891千円	７２
	民生費	長寿者褒賞金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	942千円	７３
○	民生費	シルバー人材センター補助金・・・・・・・・・・・・・・	13,000千円	７３
	民生費	外出支援事業委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,936千円	７３
	民生費	緊急通報システム設置事業・・・・・・・・・・・・・・・	2,413千円	７４
	民生費	老人クラブ連合会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・	1,147千円	７４
	民生費	老人クラブ補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,837千円	７５
	民生費	敬老事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	795千円	７５
	民生費	老人福祉施設入所者措置費生活費扶助事業・・・・・・・	89,082千円	７５
	民生費	各種福祉医療費助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・	338,547千円	７６
○	民生費	高校生等福祉医療費助成事業・・・・・・・・・・・・・・	14,988千円	７７
	民生費	医師会・歯科医師会協力費負担金・・・・・・・・・・・・	1,758千円	７７
	民生費	障がい者自立支援給付事業・・・・・・・・・・・・・・・	651,590千円	７７
	民生費	障害者サービス支給管理台帳作成システム改修委託料・・	330千円	７９
◎	民生費	保健福祉ふれあいセンター改修工事・・・・・・・・・・・	46,440千円	７９
	民生費	家庭児童相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,767千円	８０
◎	民生費	施設型給付費等負担金・・・・・・・・・・・・・・・・・	278,271千円	８０
	民生費	子育てのための施設等利用給付負担金・・・・・・・・・・	44,010千円	８１
	民生費	病児・病後児保育事業補助金等・・・・・・・・・・・・・	6,711千円	８１
	民生費	子ども食堂運営補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・	530千円	８２

◎	民生費	子ども・子育て支援事業計画策定・・・・・・・・・・・・	971千円	８２
◎	民生費	私立保育所等事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・	3,058千円	８３
○	民生費	出産祝金・第二子以降出産祝金　・・・・・・・・・・・・	11,263千円	８３
◎	民生費	出産・子育て応援ギフト・・・・・・・・・・・・・・・・	6,702千円	８４
	民生費	高等学校就学準備金支給事業・・・・・・・・・・・・・・	6,951千円	８４
	民生費	放課後児童クラブ（経常）・・・・・・・・・・・・・・・	49,305千円	８５
	民生費	児童扶養手当給付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	49,670千円	８６
	民生費	特別障がい者手当等給付事業・・・・・・・・・・・・・・	12,232千円	８７
	民生費	児童手当給付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	290,975千円	８７
	民生費	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業・・・・・・・・・	19,678千円	８８
	民生費	保育園運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	124,999千円	８８
	民生費	保育園を中心とした地域創造事業（デジ田）・・・・・・・	4,761千円	８９
◎	民生費	民営化保育施設給食費補助・・・・・・・・・・・・・・・	9,382千円	８９
	民生費	児童館（子どもげんきはうす）事業・・・・・・・・・・・	8,353千円	９０
◎	民生費	高富児童館指定管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・	35,140千円	９１
	民生費	児童発達支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	103,495千円	９３
◎	民生費	ピッコロ療育センター事業・・・・・・・・・・・・・・・	6,482千円	９３
	民生費	生活保護扶助費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	182,093千円	９５
◎	民生費	生活保護システム改修業務・・・・・・・・・・・・・・・	5,589千円	９６
◎	民生費	個別避難計画作成委託事業・・・・・・・・・・・・・・・	506千円	９７
	衛生費	子育て世代包括支援センター事業・・・・・・・・・・・・	6,174千円	９８
	衛生費	美山北部地域巡回診療事業・・・・・・・・・・・・・・・	160千円	９８
	衛生費	歯科保健事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,396千円	９９
◎	衛生費	予防接種事業（高齢者）・・・・・・・・・・・・・・・・	20,765千円	１００
	衛生費	予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン接種事業）・	26,192千円	１００
	衛生費	予防接種事業（乳幼児・学童・成人）・・・・・・・・・・	41,252千円	１０１
	衛生費	妊婦一般健康診査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	11,114千円	１０２
	衛生費	乳幼児健康診査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,221千円	１０３
	衛生費	不妊治療費助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,050千円	１０４
◎	衛生費	ベビー用品応援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,920千円	１０４
◎	衛生費	健康診査・各種がん検診事業・・・・・・・・・・・・・・	35,683千円	１０４
	衛生費	休日診療事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,060千円	１０６
	衛生費	地域医療確保事業費補助事業・・・・・・・・・・・・・・	10,000千円	１０７
	衛生費	救急病院運営費補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・	58,355千円	１０７
	衛生費	犬猫等収集処理委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・	3,253千円	１０８
	衛生費	花かざり事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	873千円	１０８
	衛生費	太陽光発電設備等設置費補助金・・・・・・・・・・・・・	1,308千円	１０９
	衛生費	執行事務委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,662千円	１０９
	衛生費	地域裨益型運営体制等構築支援業務補助金・・・・・・・・	4,972千円	１０９
	衛生費	ごみ処理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	148,250千円	１１０
	衛生費	クリーンセンター管理事業・・・・・・・・・・・・・・・	443,038千円	１１１
◎	衛生費	クリーンセンター長期契約導入可能性調査事業・・・・・	4,400千円	１１２
	衛生費	焼却灰処理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,894千円	１１２
	衛生費	合併浄化槽設置補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・	3,792千円	１１３
	衛生費	岐北衛生施設利用組合負担金・・・・・・・・・・・・・・	142,983千円	１１３
	農林水産業費	農業委員会会議の開催状況及びその処理状況・・・・・・	8,138千円	１１４
	農林水産業費	有害鳥獣防止柵設置助成金・・・・・・・・・・・・・・・	1,038千円	１１５
	農林水産業費	担い手確保経営強化支援事業補助金・・・・・・・・・・・	4,210千円	１１５
	農林水産業費	栗ゾーン管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,200千円	１１６
	農林水産業費	水田フル活用推進事務費補助金・・・・・・・・・・・・・	1,059千円	１１６
	農林水産業費	農業次世代人材投資事業補助金・・・・・・・・・・・・・	3,000千円	１１６
◎	農林水産業費	元気な農業産地構造改革支援事業補助金・・・・・・・・・	3,977千円	１１７
	農林水産業費	中山間地域等直接支払交付金事業・・・・・・・・・・・・	10,791千円	１１８

	農林水産業費	農産物供給体制強化事業（デジ田）・・・・・・・・・・・	1,000千円	１１８
◎	農林水産業費	ふれあいバザール改修工事・・・・・・・・・・・・・・・・	2,834千円	１１８
	農林水産業費	畜産環境衛生事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,077千円	１１９
	農林水産業費	自給飼料生産基盤拡大緊急対策支援事業補助金・・・・・	350千円	１１９
	農林水産業費	土地改良事業調査設計事業・・・・・・・・・・・・・・・・	20,492千円	１１９
○	農林水産業費	農業用施設改修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27,719千円	１２０
	農林水産業費	県単かんがい排水事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11,183千円	１２１
	農林水産業費	土地改良施設適正化事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	14,766千円	１２１
	農林水産業費	県単農道整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9,966千円	１２１
	農林水産業費	伊佐美地区排水路改修事業・・・・・・・・・・・・・・・・	16,156千円	１２２
◎	農林水産業費	農業用水利施設遠隔監視・水門遠隔操作工事（デジ田）・	77,823千円	１２２
	農林水産業費	維持管理適正化事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,980千円	１２３
	農林水産業費	多面的機能支払交付金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8,149千円	１２３
	農林水産業費	農地中間管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,023千円	１２４
	農林水産業費	野生生物保護管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,250千円	１２５
	農林水産業費	野生鳥獣被害防止捕獲業務委託事業・・・・・・・・・・・	4,089千円	１２５
○	農林水産業費	森林調査業務委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,045千円	１２６
	農林水産業費	育林推進事業補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7,201千円	１２６
	農林水産業費	森林情報整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,799千円	１２７
	農林水産業費	被害森林処理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,454千円	１２７
	農林水産業費	林道改良設計委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,404千円	１２８
	農林水産業費	林道改良工事事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,677千円	１２８
◎	農林水産業費	木製遊具設置工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,476千円	１２８
	農林水産業費	木製備品購入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,882千円	１２９
○	農林水産業費	森林環境整備補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27,255千円	１２９
◎	農林水産業費	みやまの森遊歩道修繕工事・・・・・・・・・・・・・・・・	5,229千円	１３０
	農林水産業費	林道工事事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14,735千円	１３０
	商 工 費	商工会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22,000千円	１３１
	商 工 費	商工会経営発達支援事業補助金・・・・・・・・・・・・・	3,500千円	１３１
	商 工 費	小口融資保証料助成金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	970千円	１３２
	商 工 費	小口融資預託金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60,000千円	１３２
	商 工 費	中小企業等活性化補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・	24,587千円	１３２
	商 工 費	中小規模事業者等応援地域消費活性化事業・・・・・・・	38,753千円	１３３
○	商 工 費	スタートアップ支援事業（デジ田）・・・・・・・・・・・	1,100千円	１３４
	商 工 費	特定支援機関指導負担金・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,000千円	１３４
	商 工 費	企業立地奨励事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10,342千円	１３５
	商 工 費	工場用地基盤整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,779千円	１３５
	商 工 費	市観光協会補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,000千円	１３５
	商 工 費	名山めぐり事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・・・・	7,905千円	１３６
	商 工 費	市ＰＲ強化事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・・・・	5,999千円	１３７
	商 工 費	戦国歴史観光ＰＲ事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,602千円	１３８
	商 工 費	香り会館管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18,336千円	１３９
○	商 工 費	グリーンプラザみやま管理（デジ田）・・・・・・・・・・	86,615千円	１３９
	土 木 費	道路台帳整備委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,702千円	１４１
	土 木 費	除雪委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23,874千円	１４２
	土 木 費	各種道路橋梁維持事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55,751千円	１４２
○	土 木 費	橋梁耐震・補修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53,861千円	１４３
	土 木 費	県事業負担金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	73,924千円	１４４
	土 木 費	道路改良調査設計委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66,290千円	１４５
○	土 木 費	道路改良工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	164,231千円	１４６
	土 木 費	河川除草委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13,962千円	１４８
◎	土 木 費	河川改良事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14,547千円	１４８
◎	土 木 費	都市計画基礎調査等委託事業・・・・・・・・・・・・・・	6,958千円	１５０

	土 木 費	芝生・樹木管理業務委託・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,998千円	１５０
	土 木 費	公園管理業務委託・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18,519千円	１５０
	土 木 費	四国山香りの森公園指定管理事業・・・・・・・・・・・・	6,660千円	１５１
○	土 木 費	各種公園施設工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9,568千円	１５１
	土 木 費	建築物耐震診断事業及び改修等補助金・・・・・・・・・・	2,668千円	１５２
	土 木 費	住宅等取得祝金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,550千円	１５２
	土 木 費	危険空家等除却補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,550千円	１５３
	消 防 費	常備消防事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	467,741千円	１５４
	消 防 費	消防団活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22,033千円	１５４
	消 防 費	防災対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22,185千円	１５５
	消 防 費	防災リーダー育成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,122千円	１５５
◎	消 防 費	ライフライン保全対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・	10,989千円	１５６
	教 育 費	教育系情報システム各種業務委託・・・・・・・・・・・・	4,123千円	１５８
	教 育 費	こどもサポートセンターＬＡＮ配線工事・・・・・・・・・	1,265千円	１５８
◎	教 育 費	こどもサポートセンター運営事業・・・・・・・・・・・・	3,287千円	１５９
◎	教 育 費	みらい留学センター事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,943千円	１５９
	教 育 費	就学児童数一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		１６０
	教 育 費	小学校スクールバス業務委託・・・・・・・・・・・・・・・	15,015千円	１６０
◎	教 育 費	美山小学校急傾斜対策事業負担金・・・・・・・・・・・・	1,928千円	１６１
◎	教 育 費	小学校歯科健診デジタル化事業　・・・・・・・・・・・・	870千円	１６１
	教 育 費	小学校各種工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11,204千円	１６２
	教 育 費	小学校管理備品購入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,603千円	１６２
	教 育 費	小学校学習ドリルアプリケーションソフト利用・・・・・	1,822千円	１６２
	教 育 費	小学校スクールバス業務委託（校外学習分）・・・・・・	6,602千円	１６３
◎	教 育 費	小学校指導用教材・教科書購入・・・・・・・・・・・・・	27,658千円	１６３
	教 育 費	小学校ビジョン２０２０事業・・・・・・・・・・・・・・	1,323千円	１６４
	教 育 費	小学生就学援助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,507千円	１６４
	教 育 費	自治体間交流創出事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・	10,000千円	１６５
◎	教 育 費	小学校学校給食費無償化事業補助金・・・・・・・・・・・	55,972千円	１６５
◎	教 育 費	学校給食献立作成クラウドシステム導入事業（デジ田）・	1,696千円	１６６
	教 育 費	就学生徒数一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		１６７
	教 育 費	中学校スクールバス業務委託・・・・・・・・・・・・・・・	15,015千円	１６７
	教 育 費	中学校各種工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,282千円	１６８
◎	教 育 費	中学校歯科健診デジタル化事業・・・・・・・・・・・・・	290千円	１６８
	教 育 費	中学校学習ドリルアプリケーションソフト利用・・・・・	1,018千円	１６９
	教 育 費	中学校スクールバス業務委託（校外学習分）・・・・・・	2,112千円	１６９
	教 育 費	ふるさと魅力体験事業（校外学習分）・・・・・・・・・・	295千円	１７０
	教 育 費	中学校ビジョン２０２０事業・・・・・・・・・・・・・・	519千円	１７０
	教 育 費	中学生就学援助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,219千円	１７０
◎	教 育 費	中学校学校給食費無償化事業補助金・・・・・・・・・・・	36,194千円	１７１
	教 育 費	学校コラボレーター事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	523千円	１７２
	教 育 費	文化協会支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,000千円	１７２
	教 育 費	二十歳会事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,189千円	１７３
	教 育 費	地区公民館管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33,672千円	１７４
	教 育 費	高富中央公民館管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	9,133千円	１７４
	教 育 費	美山中央公民館管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	12,174千円	１７５
	教 育 費	伊自良コミュニティセンター管理事業・・・・・・・・・・	7,515千円	１７５
◎	教 育 費	中央公民館改修事業（デジ田）・・・・・・・・・・・・・	1,330千円	１７６
◎	教 育 費	伊自良コミュニティセンター改修事業（デジ田）・・・・	5,587千円	１７６
	教 育 費	古田紹欽記念館利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		１７６
◎	教 育 費	古田紹欽記念館事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,023千円	１７７
	教 育 費	図書館資料等購入事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,000千円	１７９
	教 育 費	花咲きホール利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		１８０

	教 育 費	花咲きホール公演事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5,922千円	１８０
	教 育 費	各種社会教育団体補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,846千円	１８１
	教 育 費	地域と学校の連携・協働体制構築事業・・・・・・・・・・	7,608千円	１８２
◎	教 育 費	遺跡発掘調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21,759千円	１８４
	教 育 費	全国大会等出場者応援金事業・・・・・・・・・・・・・・・	1,680千円	１８５
◎	教 育 費	部活動地域移行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,381千円	１８５
	教 育 費	地区体育振興会支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,954千円	１８７
	教 育 費	体育協会支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,600千円	１８７
	教 育 費	総合型地域スポーツクラブ支援事業・・・・・・・・・・・	4,500千円	１８８
	教 育 費	指定管理委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37,050千円	１８９
◎	教 育 費	光熱水費高騰分補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,241千円	１９０
◎	教 育 費	高富体育館解体及び高富中央公民館ホール改修事業・・・	38,913千円	１９０
	災害復旧費	災害復旧工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,969千円	１９２
	公 債 費	市債元金償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,523,714千円	１９３
	公 債 費	市債利子償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47,450千円	１９３

主要な施策の成果説明及び実績

この主要な施策の成果説明及び実績については、款項目すべてについて網羅するものではなく、各目毎で、人件費、旅費、需用費、役務費等事務的な経常経費を除き、主要な事業について成果の説明を行っています。目欄の【　】は令和５年度の主管課を表記しています。また、「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用した施策は、施策名の後に「デジ田」と表記しています。なお、不用額は、原則として１００万円以上の施策について「不用額」と「主な理由」を表記しています。

【款　議会費　　項　議会費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
議会費		１３６，４５８	１２８，４１９
	議会費	１３６，４５８	１２８，４１９

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
議会費 【議会事務局】	

○議会テレビ放映事業　（予算現額　1,609千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,300					1,300
令和４年度	1,239					1,239
増減額	61					61

【事業概要】市議会定例会（年４回）の提案説明と一般質問を、ＣＣＮテレビ１２ｃｈで４回、サブｃｈで４回、計８回放映しました。

【事業成果】市議会及び市の施策を市民に広く伝えることで市政への関心を高め、市民協働によるまちづくりを推進することができました。

○ペーパーレス会議システム導入事業　（予算現額　3,920千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,896					3,896
令和４年度	－					－
増減額	3,896					3,896

【事業概要】市議会の活動の充実・強化を図ることを目的にタブレットパソコンとペーパーレス会議システムを導入しました。

【事業成果】タブレットパソコンを１５台（議員分１３台、事務局分２台）を整備し、ペーパーレスで本会議、委員会等を実施できる環境を整えることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
議会費 【議会事務局】	

○ペーパーレス会議システム導入事業　（つづき）

タブレットパソコン

タブレット端末操作研修会

＜前年度からの繰越分＞

○議会用車両購入費　　（予算現額　4,058千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特　定　財　源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,838					3,838

【事業概要】使用中の公用車が購入から２１年以上経過しており、車両の入れ替えを行うため、７人乗り車両を１台購入しました。
【事業成果】購入から長期間経過している車両を新しくしたことで、より安全に公用車を使用できるようになりました。また、低排出ガス認定自動車であるため、環境への配慮につながりました。

7人乗り　車両

目	主要な施策の成果説明及び実績
議会費 【議会事務局】	

○政務活動費　　（予算現額　3,120千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,016					2,016
令和４年度	1,866					1,866
増　減　額	150					150

【事業概要】市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費及び市政に反映させる活動、その他住民福祉の増進を図るため必要な活動に要する経費に対して、月額２万円を四半期ごとに交付しました。

【事業成果】議員各自が市政の課題及び住民の意思を把握し市政に反映させる活動がより充実し、議員活動や議会の活性化につながりました。

【不用額】　１，１０４千円

◇主な理由：新型コロナウイルス感染症による活動制限はなくなりましたが、まだ自粛傾向にあったため、不用額が生じました。

【款　総務費　　項　総務管理費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費		３，０６３，３３８	２，５５０，３１６
	総務管理費	２，８１２，４７１	２，３２１，０８２

主な内訳

（単位：千円）

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【総務課】	

○職員研修事業　　（予算現額　2,009千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,753				449	1,304
令和４年度	1,716				387	1,329
増減額	37				62	△25

※その他：岐阜県市町村振興協会研修助成金

【事業概要】職員の資質向上及び能力開発に資するため、各種研修を行いました。

【事業成果】市町村研修センターを活用した職場外研修や専門性の高い派遣研修、市単独研修の継続的な実施により、職員の資質向上に努めました。市単独研修では、例年実施しているゲートキーパー研修に外部講師を招聘し、より専門的な立場からの研修としたほか、全職員対象研修を複数回実施することで、職場全体の研修風土の醸成に努めました。

＜職員研修実績＞

区分	研修名	受講者		
		令和５年度	令和４年度	増減
派遣研修	岐阜県市町村研修センター研修	８０人	１１３人	△３３人
	自治大学校等研修	３人	３人	０人
	市町村職員実務研修等（国、県、他市へ派遣）	３人	３人	０人
	行財政講演会	１１人	１２人	△１人
	その他研修	１５人	２０人	△５人
	ｅ－ラーニング	３０３人	３４２人	△３９人
	小計	４１５人	４９３人	△７８人
単独研修	新規採用職員に向けての所管事項説明会	９人	１０人	△１人
	ゲートキーパー研修	１６０人	１６人	１４４人
	感染症研修会	０人	２４人	△２４人
	公務員倫理とコンプライアンス研修	０人	１２人	△１２人
	中堅職員研修	０人	４１人	△４１人
	ＳＤＧｓカードゲーム研修	０人	３７人	△３７人
	文書・法制執務基礎研修	０人	２６人	△２６人
	産業振興施策研修会	０人	３１人	△３１人
	ハラスメント防止研修	１５３人	－	１５３人
	精神・発達障害者しごとサポーター講座	４５人	－	４５人
	官製談合防止研修	２２５人	－	２２５人
	人事評価研修（目標設定）	２０４人	－	２０４人
	小計	７９６人	１９７人	５９９人
合計		１，２１１人	６９０人	５２１人

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般管理費
【企画財政課】

○協働のまちづくり活動補助金　　（予算現額　1,500千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	532					532
令和４年度	788					788
増減額	△256					△256

【事業概要】まちづくり基本条例の理念を具体化しようとする市民活動について補助金を交付しました。
【事業成果】活力ある協働のまちづくりを推進する事業を実施した６団体に対して補助金を交付しました。

＜補助実績＞

団体名称	事業名称	補助額
YAMAフリ実行委員会	YAMAフリ	112千円
身体と心と頭を元気にするサロン	身体と心と頭を元気にするサロン	80千円
山県市クラシックカーフェスティバル実行委員会	ハタチの山県市記念事業 クラシックカーフェスティバルin山県	200千円
大桑城跡を学び・守り・発信する会	大桑城跡を学び・守り・発信する会	40千円
旭ヶ丘の里山を守る会	住みやすい旭ヶ丘を目指す事業	40千円
田舎の風景を守る会	虫追い	60千円

一般管理費
【総務課】

○防犯灯維持管理事業　　（予算現額　12,983千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	12,089				5,100	6,989
令和４年度	13,219				5,000	8,219
増減額	△1,130				100	△1,230

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】支柱の老朽化や電柱の建替えに伴う移設等１５件、故障に伴う修繕１４件等の維持管理を行いました。
【事業成果】老朽化に伴う移設や故障時の修繕を行い、適切な維持管理ができました。

＜防犯灯維持管理実績＞　　（単位：千円）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
電気料	５，６７８	６，６２９	△９５１
修繕料	７１５	８９４	△１７９
ＬＥＤ灯賃借料	５，６９６	５，６９６	０
事業費合計	１２，０８９	１３，２１９	△１，１３０

※灯具のリース及び長期保守点検の契約

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般管理費
【総務課】

○防犯カメラ等設置補助事業　　（予算現額　1,200千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	974				0	974
令和４年度	897				800	97
増減額	77				△800	877

【事業概要】自治会等が防犯カメラを設置するために必要となる経費に対して、補助対象経費の１／２を補助しました。
【事業成果】補助を行うことで防犯カメラの設置が推進され、安全で安心なまちづくりの推進に寄与することができました。

＜防犯カメラ設置実績＞　　（単位：箇所）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
設置箇所数	5	5	0

文書広報費
【総務課】

○広報やまがた発行　　（予算現額　4,298千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,135		252		1,165	2,718
令和４年度	3,950		252		910	2,788
増減額	185		0		255	△70

※その他：有料広告料

【事業概要】市政に関する情報を広く市民にお知らせするため、「広報やまがた」を毎月１日に発行し、自治会を通じて配布するほか、公共施設や市内コンビニエンスストア、観光施設などに設置するとともに、市ホームページに掲載しました。また、スマートフォン向け行政情報アプリ「マチイロ」や市公式ＬＩＮＥで情報発信しました。
【事業成果】市政に関する情報を広く市民にお知らせでき、広告収入により広報発行のための財源の一部を確保できました。また、公共施設やコンビニエンスストアでの配布、ホームページへの掲載により、自治会に加入していない市民や市民以外にも、市政の情報を提供できました。コンビニエンスストアについては、市内全ての店舗に協力を依頼し設置することができました。
　また、「マチイロ」や市公式ＬＩＮＥにより、外出先などでも手軽に広報紙を読むことができ、幅広く情報提供することができました。

＜広報やまがた事業実績＞

区　分		令和5年度	令和4年度	増　減
発行部数(月毎)		9,000部	9,000部	0部
	自治会配布	7,535部	7,628部	△93部
	コンビニ設置	193部	260部	△67部
	公共施設窓口等設置	1,272部	1,112部	160部
広告料収入		1,165千円	910千円	255千円
		15社	14社	1社
印刷製本費		4,135千円	3,950千円	185千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

文書広報費
【総務課】

○市ホームページ運営事業　（予算現額　1,600千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,600				78	1,522
令和４年度	1,572				36	1,536
増減額	28				42	△14

※その他：有料広告料

【事業概要】コンテンツ・マネジメント・システム（ＣＭＳ）とレンタルサーバーを利用し、ホームページを作成管理しました。サブサイトを活用し、閲覧しやすい環境を整えました。

【事業成果】紙面の都合上「広報やまがた」に掲載できない情報やより詳細な情報を提供することができました。２０周年記念事業として、式典やギネス世界記録®への挑戦などをホームページで周知したことで、利用者数が約１．１６倍になりました。

＜市ホームページアクセス状況＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
訪問回数（セッションユーザー）※1	617,759回	589,608回	28,151回
利用者数（ユニークユーザー）　※2	410,499件	354,323件	56,176件
ページ閲覧数（ページビュー）　※3	1,736,094件	1,831,258件	△95,164件

※1　Webサイトを訪問した回数
※2　Webサイトにアクセスしたユーザーの数
※3　Webサイトで表示されたページの閲覧数

ホームページアドレス
https://www.city.yamagata.gifu.jp/

○市ホームページＣＭＳバージョンアップ業務（デジ田）
（予算現額　3,690千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,639	1,820				1,819
令和４年度	－	－				－
増減額	3,639	1,820				1,819

【事業概要】公式ＬＩＮＥ導入に合わせ、ホームページ公開時の情報をＬＩＮＥ配信するため、ホームページＣＭＳのバージョンアップを行いました。

【事業成果】ホームページＣＭＳと公式ＬＩＮＥが連携され、ホームページを公開する際に公式ＬＩＮＥにも情報を発信できるようになりました。公開時の設定としてプッシュ通知機能を設けることで、住民が自発的に情報を取得しなくても、必要な情報を受信できるようになり、情報の伝達性向上及び周知能力向上につながりました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

会計管理費
【会計課】

○ＷＥＢ口座振替サービス導入事業（デジ田）　（予算現額　4,400千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,300	1,650				1,650
令和４年度	－	－				－
増減額	3,300	1,650				1,650

【事業概要】市役所や金融機関に出向くことなく、スマートフォンやパソコンから市税や各種料金等の支払い用銀行口座の登録ができるサービスを構築しました。

【事業成果】市税等を失念することなく納付でき、また、口座振替の登録が紙媒体の場合は１カ月程時間を要しますが、本サービスを利用することで、最短で翌日に登録が完了するため、利用者の利便性の向上を図ることができました。
※　紙媒体による口座振替依頼も今までと同じく可能です。

＜登録可能科目＞
・市県民税　・固定資産税　・軽自動車税（種別割）
・国民健康保険税　・介護保険料　・後期高齢者医療保険料
・放課後児童クラブ利用料　・上下水道料金　・下水道受益者負担金

＜登録可能金融機関＞
・十六銀行　・大垣共立銀行　・岐阜信用金庫　・ぎふ農業協同組合
・ゆうちょ銀行
※　キャッシュカードを保有する個人の普通口座に限る。

【不用額】　１，１００千円
◇主な理由：登録可能金融機関５行中２行の当初契約料が必要なかったため、不用額が生じました。

財産管理費
【総務課】

○北部地域拠点整備事業　（予算現額　397,982千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	131,981	1,928		124,200	0	5,853
令和４年度	145,075	0		140,500	0	4,575
増減額	△13,094	1,928		△16,300	0	1,278

【事業概要】新しく支所機能を有した（仮称）北部地域コミュニティセンターを一年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物（ＺＥＢ）とするため修正設計及び建築工事、その周辺整備として敷地の造成を実施するため工事を実施しました。

【事業成果】（仮称）北部地域コミュニティセンターのＺＥＢ化に建築工事及び周辺施設の造成工事について契約しました。また建物の省エネ性能向上に関わる業務委託を年度内に完了しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
財産管理費 【総務課】	

○北部地域拠点整備事業　（つづき）

＜事業内容＞

・（仮称）美山コミュニティセンターＺＥＢ化修正設計業務	４，１８０千円
・北部地域拠点整備事業造成工事（前払金）	２６，４００千円
・（仮称）北部地域コミュニティセンター建築工事（前払金）	９８，５２０千円
・用地購入費	２，２５９千円
・その他役務費など	６２２千円
合　　計	１３１，９８１千円

◆翌年度繰越額　２６５，５８０千円
発注予定である造成工事について、土留め構造物が必要となり、構造及び工法の検討に不測の日数を要したため、造成、建築工事及び施工監理業務等を翌年度へ繰り越しました。

＜前年度からの繰越分＞　　**（予算現額　277,000千円）**

[事業費財源内訳表]　　**（単位：千円）**

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	233,680	24,318		209,300		62

【事業概要】美山支所及び山村開発センターの老朽化等に伴い両建物を解体し、本敷地内における周辺整備の実施設計を実施しました。
【事業成果】（仮称）北部地域コミュニティセンター建築工事及び周辺施設の造成工事が実施できるよう整備することができました。

＜事業内容＞

・北部地域拠点整備事業に伴う工損事前調査業務	３，４１０千円
・美山支所及び山村開発センター解体工事監理業務	４，８１８千円
・北部地域拠点整備事業実施設計業務	２６，０９１千円
・美山支所及び山村開発センター解体工事	１９７，０２３千円
・美山支所屋外公衆トイレ浄化槽設置工事	２，３３８千円
合　　計	２３３，６８０千円

【不用額】　４３，３２０千円
◇主な理由：工事の精算により不用額が生じました。

事業完成予定パース

解体工事完了

目	主要な施策の成果説明及び実績
財産管理費 【総務課】	

○庁舎揚水ポンプ取替事業　　（予算現額　1,298千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,210					1,210
令和４年度	－					－
増減額	1,210					1,210

【事業概要】本庁舎の揚水ポンプが２台同時に故障したことから、取替工事を行いました。
【事業成果】本庁舎の水道利用を一時的に止めることなく、２台の揚水ポンプを取替えることができました。

○庁舎施設維持管理事業　　（予算現額　25,630千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	25,618					25,618
令和４年度	25,563					25,563
増減額	55					55

【事業概要】関係法令を遵守し本庁舎の施設維持管理業務及び来庁者対応を適正に行うため管理業務を委託しました。
【事業成果】法令等に基づく点検を実施し、夜間宿直、庁舎管理等について、適正な業務の完了を確認しました。また、来年度以降における庁舎の適正管理についても検討することができました。

＜事業内容＞

・電気設備保守点検委託料	６９４千円
・空調設備保守点検委託料	４，８９５千円
・警備委託料	３８９千円
・施設管理委託料	５，２７１千円
・エレベーター保守点検委託料	８０５千円
・自動ドア保守点検委託料	２６８千円
・総合案内窓口受付業務委託料	２，４２９千円
・夜間宿直委託料	１０，７２０千円
・玄関マット借上料	１４７千円
合　計	２５，６１８千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

財産管理費
【企画財政課】

○基金積立事業　　（予算現額　632,199千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	632,184				632,184	0
令和４年度	528,377				528,377	0
増　減　額	103,807				103,807	0

【事業概要】基金の目的に応じ、基金の運用益など予算に定める額をそれぞれ積み立てました。
【事業成果】歳出抑制等に取り組んだ結果、当初予算で予定していた基金の取崩し抑制につながりました。

＜基金積立額＞

基　金　名　称	令和５年度	令和４年度	増　減
財政調整基金	1,222千円	616千円	606千円
減債基金	41,270千円	261千円	41,009千円
魅力あるまちづくり基金	454千円	239千円	215千円
合併振興基金	373千円	236千円	137千円
ふるさと応援基金	588,811千円	526,991千円	61,820千円
その他の基金	54千円	34千円	20千円
合　　計	632,184千円	528,377千円	103,807千円

※別途決算剰余金積立　３３３，０００千円

○ふるさと応援寄附金事業　　（予算現額　276,400千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	275,870					275,870
令和４年度	241,899					241,899
増　減　額	33,971					33,971

【事業概要】返礼品については、より多くの寄附を集めるため、本市の魅力ある返礼品を追加し、ポータルサイトの追加、広告などを活用し、寄附額増加に向け取り組みました。
【事業成果】ポータルサイトの追加、登録返礼品の追加により、本市ふるさと納税寄附金の認知度向上、魅力ある返礼品の増加を図り、寄附総額を増加することができました。

＜寄附実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
総寄附額	583,652千円	519,045千円	64,607千円
総寄附件数	19,331件	16,745件	2,586件
登録返礼品数	804品	607品	197品

＜事業費実績内訳＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
返礼品等	191,596千円	167,721千円	23,875千円
業務委託料等	84,274千円	74,178千円	10,096千円
計	275,870千円	241,899千円	33,971千円

次頁につづく

（単位：千円）

目	主要な施策の成果説明及び実績

財産管理費
【企画財政課】

○ふるさと応援寄附金事業　（つづき）

＜企業版ふるさと納税寄附実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
総寄附額	6,880千円 (現金4,400千円 物品2,480千円 相当)	5,100千円 (物品の寄附なし)	1,780千円
総寄附件数	9件	3件	6件

情報管理費
【総務課】

○情報システム機器等更新事業　（予算現額　16,122千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	15,458				0	15,458
令和４年度	25,069				25,000	69
増　減　額	△9,611				△25,000	15,389

【事業概要】庁内ネットワーク環境の安定的な運用のため、情報システム機器関連更新計画に基づき、業務系システムサーバー及び地域イントラネットネットワーク機器等の更新を行いました。
【事業成果】システム機器の安定性と効率性、情報セキュリティのレベルを維持できました。

＜更新機器＞
・業務系システムサーバー更新　１０，４５０千円
・地域イントラネット庁舎間ネットワーク機器更新　３，３３３千円
・スパムフィルター機器更新　１，２９０千円
・LGWANファイアウォール機器更新　３８５千円
合　計　１５，４５８千円

○行政デジタル化事業　（予算現額　1,945千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,945	0				1,945
令和４年度	1,681	1,681				0
増　減　額	264	△1,681				1,945

【事業概要】行政手続のデジタル化を進めるため、ＡＩスタッフ総合案内サービス及び汎用電子申請基盤を利用しました。
【事業成果】ＡＩスタッフ総合案内サービスは、利用者数（ユニークユーザー）３，７９４件の利用がありました。汎用電子申請基盤では、１１６のフォームを新たに作成、オンライン公開し、５，６５４件の利用があり、市民の利便性の向上と事務の効率化を図ることができました。

＜事業内容＞
・ＡＩスタッフ総合案内サービス利用料　３９６千円
・ＬｏＧｏフォームサービス利用料　１，５４９千円
合　計　１，９４５千円

（単位：千円）

目	主要な施策の成果説明及び実績
情報管理費 【総務課】	

○自治体ＤＸ推進事業（デジ田）　　（予算現額　36,612千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	36,605	18,302				18,303
令和４年度	19,705	19,703				2
増　減　額	16,900	△1,401				18,301

【事業概要】業務効率化と市民サービスの向上を目指した庁内ＤＸの推進のために、昨年度に引き続き、伴走型支援業務を委託しました。窓口申請支援サービスを導入し、お悔やみ関連手続き２７帳票について、申請書への手書き記入を不要としました。遠隔窓口システムを本庁３カ所と伊自良支所、美山支所、西武芸出張所に導入し、支所、出張所から本庁への相談、申請受付支援が実施できる環境を整えました。ＬＩＮＥ公式アカウント管理システムを導入し、市ＬＩＮＥ公式アカウントを情報発信の基盤としてとして運用する環境を整えました。

【事業成果】各課への業務ヒアリング等を通して、行政手続きのオンライン化に取り組み、１７手続きのオンライン化を実施、ＡＩ－ＯＣＲ、ＲＰＡといった業務の自動化ツールにより１２業務の業務効率化に取り組みました。

窓口申請支援サービスの導入により、お悔やみ関連手続きにおける申請書への手書き記入の負担を軽減しました。遠隔窓口システムにより、今までは本庁でしかできなかった相談や手続きを、支所、出張所でも実施できる環境を整えました。ＬＩＮＥ公式アカウント管理システムによる市ＬＩＮＥ公式アカウントの運用を開始し、友だち登録者１，０６３人を獲得、ごみの収集日のお知らせや各種イベント等のお知らせを累計７５２回配信しました。

＜事業内容＞

・行政窓口サービスＤＸ推進支援業務委託	１９，４４８千円
・窓口申請支援サービス導入業務委託	１０，８５７千円
・遠隔相談窓口システム導入業務委託	４，３７７千円
・ＬＩＮＥ公式アカウント運用システム導入業務委託	１，９２３千円
合　計	３６，６０５千円

窓口申請支援システム設置状況

市LINE公式アカウントのメニュー

目	主要な施策の成果説明及び実績
交通安全対策費 【総務課】	

○交通安全対策事業　　（予算現額　6,319千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,966				1,000	4,966
令和４年度	5,513				1,000	4,513
増　減　額	453				0	453

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】交通安全指導員による幼児・児童への交通安全指導や、カーブミラーの設置・修繕、各種関係機関と協働による街頭指導等、交通安全に関する啓発を行いました。

【事業成果】交通安全施設に対する適切な維持管理と、交通安全に対する啓発を行ったことにより、交通安全に対する意識の向上につながりました。

＜交通安全対策事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
カーブミラー等設置	４４７千円	２９９千円	１４８千円
	９箇所	６箇所	３箇所
カーブミラー等修繕移設	１，３３５千円	１，０７６千円	２５９千円
	３０箇所	２３箇所	７箇所
交通安全啓発等事業	２８４千円	３５８千円	△７４千円
交通安全指導員配置	２，８９７千円	２，７７５千円	１２２千円
山県地区交通安全協会補助金	１，０００千円	１，０００千円	０千円
県交通安全指導員協議会負担金	３千円	５千円	△２千円
計	５，９６６千円	５，５１３千円	４５３千円

＜交通安全件数＞

区　分	令和５年	令和４年	増　減
人身事故件数	３２件	４２件	△１０件
死　者	３人	１人	２人
負傷者	３４人	５３人	△１９人
物損事故件数	６０５件	６６７件	△６２件

出典：岐阜県警察本部ＨＰ　市町村別交通事故発生状況等（令和５年）

交通教室

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【企画財政課】

○女性活躍推進事業　　（予算現額　4,102千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,068	1,991			2,000	77
令和４年度	4,031	1,972			2,000	59
増　減　額	37	19			0	18

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】男女共同参画推進審議会及び女性活躍推進協議会を開催し、山県市さくらカンパニーの運用方法及び認定について協議や審査を行いました。

【事業成果】女性活躍推進企業認定制度普及促進事業において、ワーク・ライフ・バランス及び女性活躍推進を積極的に行う事業所に対して、４事業所をさくらカンパニーに認定することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
審議会（委員１０人）	２回	２回	０回
本部会議	１回	１回	０回
さくらカンパニー認定企業数	４事業所	６事業所	△２事業所

○総合計画策定事業　　（予算現額　5,775千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

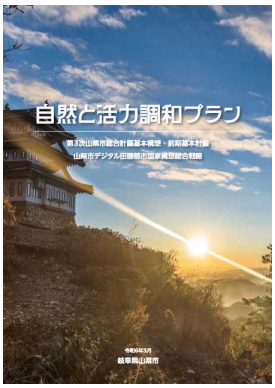
区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,775					5,775
令和４年度	4,485					4,485
増　減　額	1,290					1,290

【事業概要】計画期間を令和６年度から令和１３年度までとした次期総合計画基本構想及び令和６年度から令和９年度の前期基本計画及びデジタル田園都市国家構想総合戦略の策定に向け、市民ワークショップ、パブリックコメントにて市民の意識を把握しつつ、審議会及びまち・ひと・しごと創生会議にて審議を重ねました。

【事業成果】将来像「子育ち応援のまち　山県市」を目指した次期計画「自然と活力調和プラン」（第３次山県市総合計画基本構想・前期基本計画、山県市デジタル田園都市国家構想総合戦略）を策定することができました。

＜事業実績＞

事業内容	実施時期等
市民ワークショップ	令和５年６月１４、１５日
パブリックコメント	令和５年１２月２７日 ～令和６年１月２５日
諮問に対する答申	令和６年２月８日
市議会議決	令和６年３月２２日



自然と活力調和プラン表紙

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【美山支所】
【まちづくり・企業支援課】
【健康介護課】

○集落支援員・地域おこし協力隊設置事業　（予算現額　16,703千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,405					10,405
令和４年度	7,715					7,715
増　減　額	2,690					2,690

【事業概要】地域おこし協力隊員等を活用し、人口減少や高齢化が著しい市北西部の地域活性化の継続に務めました。

【事業成果】地域住民や高齢者の活動支援及び、ＳＮＳ等を活用した地域の魅力情報発信並びに、北山地区でのヒトイキ村構想の具現化に向けての取組み等、関係人口の増加につながる様々な活動を行うことにより、地域活性化の機運を高めることができました。

＜設置人数実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
集落支援員	２人	２人	０人
地域おこし協力隊員	２人	２人	０人
総設置人数	４人	４人	０人

【不用額】　６，２９８千円

◇主な理由：隊員の募集をするも、過疎地域への居住要件等から新規の隊員確保に至らなかったことにより、事業費の不用額が生じました。

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○関係人口移住促進事業（デジ田）　（予算現額　4,499千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,499	2,249				2,250
令和４年度	5,100	2,550				2,550
増　減　額	△601	△301				△300

【事業概要】市に観光に訪れた「交流人口」と移住した「移住人口」の中間に位置づく「関係人口」の創出を推進し、将来的な移住へとつながることを目的にイベントで移住支援施策等を周知しました。

　また、やまがた田舎暮らし応援隊を設置し、移住相談窓口として情報等をＳＮＳで発信したり、お試しで田舎暮らしを体験してもらう体験型ツアー等の事業を委託しました。

【事業成果】お試しで田舎暮らしを体験してもらう体験型ツアー（おてつたび）参加者１６人の体験後アンケートで、市内のお試し生活は高評価で、ＳＮＳで市の良さを発信してもらうことができました。

　やまがた田舎暮らし応援隊には、やまがた暮らしの様子をインスタグラムに投稿し、移住相談にものってもらうことで市への興味関心を高める事業になりました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

○関係人口移住促進事業（デジ田）　（つづき）

＜事業実績＞

区　　分	回数	参加人数等
イベントへの出展	２回	１４６人
情報発信（インスタグラム投稿）	９５件	フォロワー数７３４人 （１０５人増）
移住者インタビュー実施	１家族	
おてつたび（体験型ツアー）	２回	１６人

作業中のおてつたび参加者

移住者家族の散歩風景

○空家の活用による移住促進事業（デジ田）

（予算現額　3,500千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,498	1,749				1,749
令和４年度	3,410	1,705				1,705
増　減　額	88	44				44

【事業概要】市内への移住定住を促進するため、空き家の利活用等の啓発、空き家情報の発信、空家バンクの利用者の増加を図るため空き家所有者や利用希望者からの相談窓口業務等の事業を市内のＮＰＯ法人に委託しました。

【事業成果】令和５年度に空家バンクの空き家利活用希望相談者数が５４件、うち移住につながったのは３件８人でした。また、ホームページ等で空き家等の情報提供することで、空き家の利活用促進と空家バンクへの登録を促すことができました。

＜空家活用数＞　（単位：件）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
空家バンク新規登録数	１７	１５	２
空家バンク物件成約数	売買　１０ 賃貸　２	売買　１１ 賃貸　３	売買　△１ 賃貸　△１
成　約　数	１２	１４	△２

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【総務課】

○ハタチの山県市記念式典事業　　（予算現額　3,524千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,524					3,524
令和４年度	－					－
増　減　額	3,524					3,524

【事業概要】市制２０周年を迎えたことを記念し、ハタチの山県市記念式典を開催しました。これまでの市政の歩みや、市出身者及びゆかりの深い人物たちのこれまでの功績をたたえ、郷土の先人として顕彰し、市二十歳会実行委員によるハタチ宣言を行いました。
【事業成果】これまでの２０年間を振り返ることで、市への愛着を深めつつ、これから先の輝かしい未来に向け、希望を抱く式典となりました。

＜事業内容＞
◇式典の開催
・ハタチの山県市記念式典
開催日　令和５年１２月２日
場所　　市総合体育館

市長式辞

ハタチ宣言

企画費
【総務課】
【企画財政課】

○ギネス世界記録に挑戦事業（デジ田）　　（予算現額　2,520千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,520	819				1,701
令和４年度	－	－				－
増　減　額	2,520	819				1,701

【事業概要】令和５年１２月２日にハタチの山県市記念式典に続き、記録と記憶に残るイベントとして、紙鉄砲を用いたギネス世界記録®「リレー形式で紙鉄砲を鳴らした最多人数」に挑戦しました。
【事業成果】当日会場には、中学生を中心に３５７人が集まり、ギネス世界記録®公式認定員の合図のもと、記録に挑戦しました。残念ながら記録達成とはなりませんでしたが、参加者は楽しく紙鉄砲を鳴らし、市制２０周年の記憶に残る挑戦となりました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【総務課】 【企画財政課】	**○ギネス世界記録に挑戦事業（デジ田）　（つづき）** 紙鉄砲を鳴らす挑戦者
企画費 【企画財政課】	**○関係人口拡大推進事業（デジ田）**　（予算現額　15,873千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 15,873 / 7,924 / / / / 7,949 令和４年度 / 30,000 / 15,000 / / / / 15,000 増減額 / △14,127 / △7,076 / / / / △7,051 **【事業概要】**市制２０周年を迎え、前年度に制作・発信した動画「おしえて！ハタチ市長」を活用した企画・イベントとして、ハタチ市長に起用したタレントを招き、市内中学校キャラバンとスカイランタン祭りwithハタチ市長を開催しました。 **【事業成果】**ハタチ市長を招いた中学生へのサプライズや夜空を彩る幻想的な風景はインパクトが大きく、心に残るイベントとなりました。ランタンの打ち上げでは、市内外から約５００組が参加するなど、市民のシビックプライドの醸成及び交流・関係人口の増加につながりました。 ＜事業内容＞ ・市内中学校キャラバン 開催日　令和５年９月１５日 場所　市内各中学校 ・スカイランタン祭りwithハタチ市長 開催日　令和５年９月１６日 場所　四国山香りの森公園 市内中学校キャラバン スカイランタン祭りwithハタチ市長

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【総務課】	

○市広報番組制作・放送事業（デジ田）　　（予算現額　2,383千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,383	1,191				1,192
令和４年度	2,383	1,191				1,192
増　減　額	0	0				0

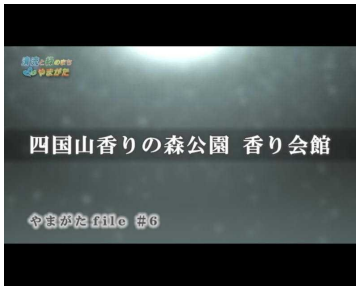
【事業概要】年６回分の１５分番組を作成し、市が指定する放送月のうち火曜・木曜・土曜に放送しました。

【事業成果】番組前半は市政情報を、番組後半は「やまがたfile」と称して観光情報やイベント情報を放送し、視聴者が山県市に足を運びたくなる情報を発信することができました。

＜市広報番組放送内容＞

放　送　月	放　送　内　容
６月	土砂災害ハザードマップの紹介 四国山香りの森公園・香り会館
８月	自然体験学習「やまがた森と川の学校」 グリーンプラザみやま
９月	カーボン・マイナス・シティ実現への取り組み 山県市ふるさと栗まつり２０２３のＰＲ
１２月	関係人口創出事業 山県市消防団の紹介
１月	山県市ＬＩＮＥ公式アカウントリリース ギネス世界記録 ®に挑戦
２月	令和５年度山県市二十歳会 地域おこし協力隊の活動を紹介

市広報番組オープニング



コーナー「やまがたfile」

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【企画財政課】	

○ふるさと大使事業（デジ田）　　（予算現額　1,460千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,140	567				573
令和４年度	1,177	588				589
増　減　額	△37	△21				△16

【事業概要】山県市ふるさと大使である三山ひろしさんを招き、けん玉教室（入門編）と山県市に関するクイズイベントを開催しました。
【事業成果】ふるさと大使を招いたイベントを開催したことで、幅広い世代を対象とした関係人口・交流人口の創出を図ることができ、さらに山県市の理解を深めることができました。

＜事業内容＞
・けん玉教室と山県市クイズイベント
　開催日　令和６年２月１７日
　場所　　美山中央公民館

けん玉教室

山県市クイズイベント

○山県×山形　地域間交流事業（デジ田）　　（予算現額　3,300千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,300	1,650				1,650
令和４年度	－	－				－
増　減　額	3,300	1,650				1,650

【事業概要】令和６年２月１５日に山県市の地域おこし協力隊である森貴史さんは、市長からの特命「ぎふの山県市とやまがたのボス山形市をつなげろ！」を受け、山形市を目指して出発。道中、山県市をＰＲ、ＳＮＳのフォロワー数を増やしつつ、２月１９日に山形市長と面会し、「協定締結検討」の確約を得ました。その模様はＢＳよしもと、ＹｏｕＴｕｂｅなどで紹介されました。
【事業成果】さらなる山県市の認知度向上、話題性の獲得、幅広い連携の可能性につなげることができました。

地域おこし協力隊　森貴史さん

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【企画財政課】

○シティプロモーション事業（デジ田）　　（予算現額　7,744千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	7,744	3,872				3,872
令和４年度	11,484	5,742				5,742
増　減　額	△3,740	△1,870				△1,870

【事業概要】定住人口の増加と濃厚な関係人口創出のための実証実験として、トレーラーハウスを活用した「お試しプチ滞在」、市内各所をめぐり地域課題について考える「イナカム・ツアー」、これからの山県を考えるトークイベント「山県テラス」などを実施しました。人気のWebサイト「YAMAGATA BASE」では、昨年度に引き続き山県で情熱を持って働く人にスポットを当てた情報発信を行いました。

【事業成果】「お試しプチ滞在」は県内外から２１組、「イナカム・ツアー」は２回の開催で計１８人、「山県テラス」はオンラインを含め６３人の参加があり、山県を体感してもらうことができました。「YAMAGATA BASE」のページ閲覧数は７年続けて１００万回を超えました。

＜事業内容＞
・山県テラス
　開催日　令和５年８月１０日
　場所　　市内事業所
・イナカム・ツアー
　開催日　令和５年１０月７日、令和６年２月１日
　場所　　市内各所
・お試しプチ滞在
　開催日　令和６年１月２２日～令和６年２月１２日
　場所　　グリーンプラザみやま　キャンプ場周辺

＜Webサイト＞（令和５年４月１日～令和６年３月２６日）

	令和５年度	令和４年度	増　減
ＳＮＳ会員数	18,960人	19,050人	△90人
ページ閲覧数	1,214,800回	1,130,694回	84,106回

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○子育て福祉応援フェア（魅力発信事業）（デジ田）
（予算現額　197千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	197	98				99
令和４年度	－	－				－
増　減　額	197	98				99

【事業概要】岐阜市の大型商業施設にて、市の子育て福祉施策に関連したステージイベントや体験コーナーを設置し、市の魅力のＰＲ発信を行いました。

【事業成果】市で注力している子育てや福祉に関連した魅力を、商業施設の利用者などに広く訴求することができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

○子育て福祉応援フェア（魅力発信事業）（デジ田）　（つづき）

体験コーナー（木工教室）

○戦国歴史観光ＰＲ事業　（予算現額　2,750千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,728		1,363			1,365
令和４年度	－		－			－
増　減　額	2,728		1,363			1,365

【事業概要】国史跡指定を目指して本格的な調査を実施している、美濃国守護最後の居城「大桑城跡」を広くＰＲするため、城郭・城跡をテーマとして開催されるイベントに出展し、大桑城跡の最新調査成果や絶景スポット・ハイキングスポットなどの情報発信を行いました。

【事業成果】イベントの出展では、赤色立体図の床マットや古城山山頂から見える夜景の写真を活用したレイアウトが好評であったこと、城郭や歴史好きの方に予想以上に知られていたこともあって、多くの方にブースに足を運んでもらうことができました。ブースでは、発掘調査結果のパンフレットや市のガイドブックなどを配布し、市や大桑城跡についてさらに詳しく知ってもらい、より興味を持ってもらうことができました。クイズラリー企画は歴史好きな親子連れにとても好評でした。

■大阪お城フェス出展
【日時】令和５年８月１１日（金）～１３日（月）
【場所】グランフロント大阪北館（大阪市）
【出展者数】４６団体
【来場者数】３日間合計７，８８７人
【実績】パンフレット配布２，２００部、大桑城跡ＰＲうちわ配布、アンケート回答者１６７人

■お城EXPO2023出展
【日時】令和５年１２月１６日（土）、１７日（日）
【場所】パシフィコ横浜ノース（横浜市）
【出展者数】９７団体
【来場者数】２日間合計１８，０８８人
【実績】パンフレット配布２，０００部、大桑城跡ﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝﾋﾞﾃﾞｵ放映
アンケート回答者１４０人

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

○戦国歴史観光ＰＲ事業　（つづき）

大阪お城フェス2023の様子

お城EXPO2023

＜関連事業＞
　Ｐ１３８　戦国歴史観光ＰＲ事業

○新商品開発ＰＲ事業（デジ田）　（予算現額　2,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,200	1,100				1,100
令和４年度	－	－				－
増減額	2,200	1,100				1,100

【事業概要】市内の特産品を活用した新メニューの開発と市内事業者の商品販売を首都圏等で行うことで、食の観点から当市の魅力を発信するイベントを開催しました。

【事業成果】桑の木豆などを使った新メニューを３品開発し、東京都内で２回、徳島県松茂町で１回、合計２１日間にわたりイベントを開催したことで、首都圏等の消費者に対して、食文化の豊かなまちとして当市をＰＲすることができ、また市内事業者の販路開拓につなげることができました。

○自転車で出かけたくなるまちづくりに関する調査・分析事業（デジ田）
（予算現額　2,300千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,299	1,149				1,150
令和４年度	－	－				－
増減額	2,299	1,149				1,150

【事業概要】計画的に自転車を活用したまちづくりを推進していくために、当市の自転車に関する現状や課題を調査・分析、整理して、観光誘客の促進と交流人口の拡大を図ることで、地域活性化を目指すための計画策定に向けた提言をまとめました。

【事業成果】一般住民向けにアンケートを２回実施し、計２４１人から回答を得ました。また、市内外の有識者等にインタビューを行い、山県市におけるサイクルツーリズムの可能性や課題についてヒアリングを行いました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○山県市ふるさと栗まつり戦国イベント（デジ田）
（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,995	1,497				1,498
令和４年度	－	－				－
増減額	2,995	1,497				1,498

【事業概要】山県市で一番多く人が集まる栗まつりで、市の歴史観光スポットの認知度を向上させ、サイクリングコースに取り入れられるようイベントを通じてＰＲしました。
【事業成果】単に大桑城をＰＲするだけでなく、武将隊によるステージイベントやデジタルを駆使したイベントを行ったことで、幅広い世代にＰＲすることができました。

企画費
【企画財政課】

○恋人の聖地広域市町村連携共同基盤事業（デジ田）
（予算現額　10,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,000	5,000				5,000
令和４年度	10,000	5,000				5,000
増減額	0	0				0

【事業概要】恋人の聖地観光協会市町村長会に加入する市町村が、共同で地方創生事業を行うために各共同事業へ事業負担しました。
【事業成果】特産品等を活用したYouTubeチャンネルにおけるＰＲ等及びバーチャルシティ構築における現実･非現実を通した地方志向者との関係の深化等により、参画市町村共同による魅力発信、関係人口拡大等が図られました。

＜共同基盤事業＞
・デジタル・シティプロモーション事業
　：令和３年度～令和７年度（１８市町村）
・バーチャルコンパクトシティ事業
　：令和４年度～令和８年度（１４市町村）

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○地域振興イベント事業負担金（デジ田）　（予算現額　24,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	23,600	11,800				11,800
令和４年度	16,000	8,100				7,900
増減額	7,600	3,700				3,900

【事業概要】ふるさと栗まつりは「利平栗」をテーマにしたイベントで、農畜産物や観光地などを市内外にＰＲする市最大のイベントです。準備から実施を担う主催者である山県市ふるさと栗まつり実行委員会に負担金を交付しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【まちづくり・企業支援課】	

○地域振興イベント事業負担金（デジ田）　（つづき）

【事業成果】市制２０周年記念としてふるさと大使である三山ひろしさんをゲストに迎え、約４０，０００人の来場者で賑わい、地域のＰＲを実施することができました。

ふるさと栗まつりの様子

○空家利活用促進補助金　（予算現額　10,400千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	7,800		2,600			5,200
令和４年度	8,950		2,983			5,967
増　減　額	△1,150		△383			△767

【事業概要】空き家の利活用を促進するために、空き家の取得や改修をした世帯に対して補助金を交付しました。
【事業成果】空家利活用促進補助金を利用した移住者が９世帯、市内転居者が２世帯あり、移住者の増加及び定住促進につなげることができました。

＜事業実績＞

区　分		令和５年度	令和４年度	増　減
空家利活用促進補助金	取得	９件	１４件	△５件
	改修	２件	０件	２件

【不用額】　２，６００千円
◇主な理由：当初の見込みより件数が少なくなったため、不用額が生じました。

○地域活性化事業補助金　（予算現額　3,598千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,000				2,000	0
令和４年度	2,000				2,000	0
増　減　額	0				0	0

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】地域の活性化と市民相互の絆を深めるため、民間で組織され実行委員会が行う地域の主要なイベント事業のうち、必要と認める事業について補助金を交付しました。
【事業成果】補助金を交付した事業が開催されたことにより、地域が活性化しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

企画費
【まちづくり・企業支援課】

○地域活性化事業補助金　（つづき）

・みやま川祭り　令和５年８月２６日
・竹灯籠あかりのフェスタ及び盆踊り花火大会　令和５年８月２４日

【不用額】　１，５９８千円
◇主な理由：コロナ禍からの影響で、高富ふれあい秋まつり、伊自良夏祭りが中止になったため、不用額が生じました。

企画費
【企画財政課】

○自主運行バス運行事業　（予算現額　163,947千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	158,157		15,120			143,037
令和４年度	152,849		14,587			138,262
増　減　額	5,308		533			4,775

【事業概要】自主運行バスを運行する岐阜乗合自動車（株）等に補助、委託して運行しました。
【事業成果】令和３年度に路線再編した自主運行バスを適切に運行し、市民生活に欠かせない公共交通を確保できました。

＜事業費実績＞　（単位：千円）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
公共交通運行補助金	132,803	128,565	4,238
運行業務委託	25,138	24,052	1,086
その他	216	232	△16
合　計	158,157	152,849	5,308

＜自主運行バス利用実績＞　（単位：人）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
岐北線	81,095	73,813	7,282
岐阜板取線	40,356	37,806	2,550
ハーバス伊自良・大桑線	18,506	13,283	5,223
ハーバス岐大病院線	6,005	4,375	1,630
市街地巡回線	3,263	2,836	427
美山地域デマンド型交通	6,045	5,367	678
神崎山県BT線	7,111	7,113	△2
合　計	162,381	144,593	17,788

【不用額】　５，７９０千円
◇主な理由：運行単価が近年上昇傾向にあり、運行単価が上がることを見越して予算計上していましたが、運行経費が想定より少なくなったため不用額が生じました。

ハーバス岐大病院線

神崎山県BT線

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【企画財政課】	

○自家用有償旅客運送用車両購入費　（予算現額　4,251千円）

◆翌年度繰越額　４，２５１千円
車両購入費（手数料、保険料含む）について、車両製造が大幅に遅れているため、予算全額を翌年度へ繰り越しました。

○山県市公共交通会議負担金　（予算現額　3,880千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,557					3,557
令和４年度	5,228					5,228
増減額	△1,671					△1,671

【事業概要】市公共交通会議が実施する各種事業に対する負担金を支出しました。
【事業成果】市公共交通会議で実施した事業で、市自主運行バスの課題を把握し、山県市地域公共交通計画を策定しました。
　また、公共交通ガイドブックを作成し、全戸配布しました。

○交通系ＩＣカードシステム導入事業費補助金　（予算現額　6,070千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,983					5,983
令和４年度	－					－
増減額	5,983					5,983

【事業概要】全国で一般的に使用されている交通系ＩＣカードに対応するシステムを、市内を運行する路線バスに導入するための費用の一部を路線バス運行事業者に対して補助金として交付しました。
【事業成果】令和６年３月２日より一部路線で交通系ＩＣカードの利用が可能となりました。これにより、鉄道との乗り継ぎ利便性の向上を図るとともに、運賃支払いのキャッシュレス化の推進に寄与することができました。

○山県バスターミナル運営管理事業　（予算現額　6,645千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,626				5,500	126
令和４年度	5,562				5,500	62
増減額	64				0	64

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】山県バスターミナルの待合所トイレ棟、高架下駐車場を含む施設の管理運営を行いました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【企画財政課】	

○山県バスターミナル運営管理事業　（つづき）

【事業成果】バス運行事業者である岐阜乗合自動車（株）に施設の鍵開閉、清掃等の管理業務を委託したことで、効率的かつ適切に管理運営ができました。

【不用額】　１，０１９千円
◇主な理由：ロータリー等の除雪実施回数が０回だったため、不用額が生じました。

○地域総合整備資金貸付保証料補助事業　（予算現額　938千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	938					938
令和４年度	1,050					1,050
増　減　額	△112					△112

【事業概要】令和３年度に岐阜乗合自動車（株）へ行った地域総合整備資金貸付に関して、地域総合整備資金を借入する上で必要な民間金融機関等の連帯保証に係る保証料への補助を行いました。
【事業成果】保証料の負担を軽減することにより、地域振興に資する民間事業活動を支援することができました。

諸　費
【市民環境課】

○消費者行政推進事業　（予算現額　1,947千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,947		974			973
令和４年度	1,977		989			988
増　減　額	△30		△15			△15

【事業概要】多様化する消費者トラブルに対応するため、国民生活センター主催の研修に参加しました。また、広報紙に消費者トラブル事例を掲載し、啓発に努めました。
【事業成果】時代の流れに伴い複雑化する消費者相談の事例を啓発することで、市内の消費者トラブルの削減に寄与できました。また、研修を通して消費者相談員の資質の向上を図ることができました。

＜事業実績＞
・レベルアップ事業（研修受講）：８６千円
・消費生活相談体制整備事業（相談員報酬等）：１，４７９千円
・消費者行政オリジナル事業（啓発）等：３８２千円

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
相談件数	４３件	３７件	６件

【款　総務費　　項　徴税費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	徴税費	１７７，７１９	１６０，５０８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○市税賦課・収納管理等システム業務委託事業　（予算現額　13,158千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	12,565					12,565
令和４年度	12,171					12,171
増減額	394					394

【事業概要】賦課・収納管理等に係る電算処理業務及びシステム保守点検業務を委託しました。
【事業成果】賦課・収納等事務の効率化と賦課・収納等管理の適正化を図ることができました。

○土地・家屋評価システム等業務委託事業　（予算現額　6,077千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,070					6,070
令和４年度	7,486					7,486
増減額	△1,416					△1,416

【事業概要】固定資産税（土地・家屋）賦課のため、固定資産税算定基礎資料の作成と家屋評価システム及び固定資産基礎資料管理システムの保守業務を委託しました。
【事業成果】固定資産評価の適正化を図ることができました。

・固定資産基礎資料整備事業　４，８３２千円
　土地・家屋現況図の修正及びデータの作成を行いました。
・家屋評価システム保守点検委託　４８９千円
　家屋評価システムの保守点検業務を委託しました。
・公図修正業務委託　４２６千円
　令和４年中の土地の分合筆等の資料により公図修正を行いました。
・固定資産基礎資料管理システム保守点検委託　３２３千円
　固定資産基礎資料管理システムの保守点検を委託しました。

○固定資産土地鑑定評価委託事業　（予算現額　9,138千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	9,138					9,138
令和４年度	6,031					6,031
増減額	3,107					3,107

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○固定資産土地鑑定評価委託事業　（つづき）

【事業概要】令和６年度固定資産価格の時点修正及び令和６年度土地の評価替えに向け、用途地区及び状況類似地域の区分見直し業務などを委託しました。

【事業成果】地価の下落に対応した適正な評価と令和６年度の評価替えに向け着実に業務の推進を図ることができました。

・時点修正業務委託　　２，４４５千円
　令和６年度土地評価替えに当たり令和５年１月１日を価格調査基準日として鑑定評価を実施しましたが、依然として価格が下落しているため、６か月間の地価下落率を鑑定し、令和６年度固定資産価格に反映させるための措置を講じました。

・標準宅地図・路線価図作成業務委託　　６，６９３千円
　令和６年度土地評価替えに向け、土地価格形成要因となる時価路線価の評定、標準宅地図・価格図の作成、路線図・価格図の作成業務を行い、適正な評価を実施するための基礎資料を作成しました。

○ゴルフ場近傍山林の価格調査委託事業　（予算現額　604千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	604					604
令和４年度	－					－
増減額	604					604

【事業概要】令和６年度土地評価替えに向け、令和６年１月１日を価格調査基準日として３ヶ所のゴルフ場用地について、価格調査を委託しました。

【事業成果】令和６年度の評価替えに向けて着実に業務の推進を図ることができました。

○デジタル空中写真撮影業務委託事業　（予算現額　9,498千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	9,007					9,007
令和４年度	－					－
増減額	9,007					9,007

【事業概要】固定資産の管理に必要なデジタルオルソフォトデータ作成のための空中写真撮影及び地番現況図データとの地目照合を行いました。

【事業成果】固定資産税の適正な課税と固定資産管理の簡素化及び効率化の推進を図ることができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○システム開発・導入業務委託事業　（予算現額　941千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	941					941
令和４年度	7,277					7,277
増減額	△6,336					△6,336

【事業概要】令和６年度分以降の個人住民税特別徴収税額通知書（納税義務者用）について、電子により税通基本情報ファイルを作成する機能の追加及び改修を行いました。
【事業成果】システム改修により、電子化による申出が可能となり特別徴収義務者の利便性の向上に努めました。

○旧図修復委託事業　（予算現額　3,289千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,970					2,970
令和４年度	－					－
増減額	2,970					2,970

【事業概要】山県市が保有する和紙の旧図の劣化等を防ぐため、旧図の修復作業を委託しました。
【事業成果】旧図の修復を行い今後何十年と使用する事が可能になり使用者の利便性を図ることができました。

○レジスター購入事業（デジ田）　（予算現額　640千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	419	209				210
令和４年度	－	－				－
増減額	419	209				210

【事業概要】税務課（市役所１階）、支所及び出張所における各種証明書発行手数料のキャッシュレス化を行いました。
【事業成果】課税証明書などの手数料支払いに、キャッシュレス決済が利用できるようになり利用者へのサービス向上を図ることできました。

＜利用できる場所(窓口)＞
・税務課　・市民環境課
・伊自良支所　・美山支所　・西武芸出張所

＜関連事業＞
Ｐ６３　戸籍住民基本台帳費　レジスター購入事業（デジ田）

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○税務諸証明等交付事務

＜税務諸証明等取扱件数＞

	取扱件数		
	令和５年度	令和４年度	増　減
税務諸証明書交付	３，００８件	３，２４３件	△２３５件
臨時運行許可証交付	４６３件	３６１件	１０２件
広域窓口発行取扱	７６件 （委託分　４３件） （受託分　３３件）	５２件 （委託分　２１件） （受託分　３１件）	２４件 （２２件） （２件）

○徴税事務（課税収入状況）

＜市税収納率・不納欠損額一覧表＞　　（単位：千円・％）

区分	税　目	令和５年度					令和４年度				
		調定額	収納額	不納欠損額	未済額	収納率	調定額	収納額	不納欠損額	未済額	収納率
合計	市民税	1,370,357	1,328,981	1,903	39,473	96.98	1,368,173	1,328,426	1,467	38,280	97.09
	固定資産税	1,443,947	1,372,806 (16)	3,225	67,932	95.07	1,444,192	1,376,503	4,055	63,634	95.31
	軽自動車税	97,766	93,949	284	3,534	96.10	97,266	93,535	336	3,395	96.16
	たばこ税	143,678	143,678	0	0	100.00	145,131	145,131	0	0	100.00
	鉱産税	699	699	0	0	100.00	616	616	0	0	100.00
	合計	3,056,447	2,940,113 (16)	5,412	110,939	96.19	3,055,378	2,944,211	5,858	105,309	96.36
現年度	市民税	1,332,279	1,318,511	519	13,249	98.97	1,332,407	1,320,618	16	11,773	99.12
	固定資産税	1,380,315	1,362,693 (16)	160	17,478	98.72	1,378,515	1,365,258	0	13,257	99.04
	軽自動車税	94,408	93,400	0	1,008	98.93	94,190	93,262	0	928	99.01
	たばこ税	143,678	143,678	0	0	100.00	145,131	145,131	0	0	100.00
	鉱産税	699	699	0	0	100.00	616	616	0	0	100.00
	合計	2,951,379	2,918,981 (16)	679	31,735	98.90	2,950,859	2,924,885	16	25,958	99.12
過年度	市民税	38,078	10,470	1,384	26,224	27.50	35,766	7,808	1,451	26,507	21.83
	固定資産税	63,632	10,113	3,065	50,454	15.89	65,677	11,245	4,055	50,377	17.12
	軽自動車税	3,358	549	283	2,526	16.35	3,076	273	336	2,467	8.88
	合計	105,068	21,132	4,732	79,204	20.11	104,519	19,326	5,842	79,351	18.49

上記の(　　)は、還付未済額

【款　総務費　　項　戸籍住民基本台帳費】

（単位：　　千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	戸籍住民基本台帳費	６１，８１３	５９，０１８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

戸籍住民基本台帳費【市民環境課】

○戸籍システム共同利用業務委託事業　（予算現額　9,496千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	特定財源 県支出金	特定財源 地方債	特定財源 その他	一般財源
令和５年度	9,485				9,485	0
令和４年度	8,343				8,343	0
増減額	1,142				1,142	0

※その他：戸籍手数料及び諸証明手数料

【事業概要】戸籍システムの共同利用として、下呂市、美濃加茂市とともに各務原市へ戸籍事務に係る管理及び執行を委託しました。

【事業成果】各務原市、下呂市、美濃加茂市及び山県市が個別に導入している戸籍システムを１つの自治体に設置し、共同利用することにより経費の削減が図れました。

○個人番号カード普及促進事業　（予算現額　12,399千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	特定財源 県支出金	特定財源 地方債	特定財源 その他	一般財源
令和５年度	11,365	11,326				39
令和４年度	19,895	19,764				131
増減額	△8,530	△8,438				△92

【事業概要】個人番号カードの普及促進を図るため専用窓口を開設し、交付業務を実施しました。

【事業成果】個人番号カードの申請、交付及びマイキーＩＤ設定事務を円滑に実施するとともに、普及啓発に努め交付率を向上させることができました。

・会計年度職員報酬、社会保険料等　１０，５６０千円
・需用費　２１２千円
・通信費　２７７千円
・委託料、使用料　３１６千円

＜マイナンバーカード申請件数等累計＞

	令和５年度末	令和４年度末	増減
申請件数	23,079(21,485)件	22,179(20,324)件	900(1,161)件
申請率	90.35(84.11)％	85.36(78.22)％	－
交付枚数	20,678枚	17,977枚	2,701枚
交付率	80.95％	69.19％	－
人口	［R5.1.1］　25,545人	［R4.1.1］　25,983人	△438人

※申請件数、申請率の（　　）内は、申請エラー等を除いた数です。

【不用額】　１，０３４千円
◇主な理由：事業の効率化が図られたことにより不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
戸籍住民基本台帳費 【市民環境課】	

○レジスター購入事業（デジ田）　　（予算現額　660千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	628	314				314
令和４年度	－	－				－
増　減　額	628	314				314

【事業概要】市民環境課（市役所１階）、支所及び出張所における各種証明書発行手数料のキャッシュレス化を行いました。

【事業成果】住民票や印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、課税証明書、納税証明書などの手数料支払いに、キャッシュレス決済が利用できるようになり、利用者へのサービス向上を図ることできました。

＜利用できる場所(窓口)＞
・市民環境課　・税務課
・伊自良支所　・美山支所　・西武芸出張所

＜関連事業＞
Ｐ６０　賦課徴収費　レジスター購入事業（デジ田）

【款　総務費　　項　選挙費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	選挙費	７，１５４	６，５１９

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

県議会議員選挙費
【総務課】

○県議会議員選挙　　（予算現額　1,754千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,562		1,562			0
令和４年度	1,863		1,863			0
増減額	△301		△301			0

【事業概要】令和５年４月９日執行の県議会議員選挙を法令に基づき適正に執行しました。３月３１日に告示され、立候補者数が定数（１人）を超えなかったため、無投票となりました。
【事業成果】事業実績は次のとおりです。

＜事業実績＞

区分	令和５年度	令和元年度	増減
報酬	２９千円	３９千円	△１０千円
職員手当等	５７７千円	２０７千円	３７０千円
需用費	２６３千円	０千円	２６３千円
役務費	８千円	０千円	８千円
業務委託料	６８５千円	０千円	６８５千円
当該年度合計	１，５６２千円	２４６千円	１，３１６千円
前年度合計	１，８６３千円	２，７１９千円	△８５６千円
総合計	３，４２５千円	２，９６５千円	４６０千円

市長選挙費
【総務課】

○市長選挙　　（予算現額　1,835千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,644					1,644
令和４年度	1,572					1,572
増減額	72					72

【事業概要】令和５年４月２３日執行の市長選挙を、法令に基づき適正に執行しました。４月１６日に告示され、立候補者数が定数（１人）を超えなかったため、無投票となりました。
【事業成果】事業実績は次のとおりです。

＜事業実績＞

区分	令和５年度	令和元年度	増減
報酬	５１千円	７９千円	△２８千円
職員手当等	５６９千円	２２６千円	３４３千円
需用費	５２７千円	３５６千円	１７１千円
役務費	０千円	２千円	△２千円
業務委託料	４５７千円	５６６千円	△１０９千円
その他の経費	４０千円	０千円	４０千円
当該年度合計	１，６４４千円	１，２２９千円	４１５千円
前年度合計	１，５７２千円	５９０千円	９８２千円
総合計	３，２１６千円	１，８１９千円	１，３９７千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
市議会議員選挙費 【総務課】	

○市議会議員選挙　　（予算現額　734千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	604					604
令和４年度	－					－
増減額	604					604

【事業概要】令和６年執行の山県市議会議員選挙を適正に執行するため、選挙資材の作成等を行いました。
【事業成果】事業実績は次のとおりです。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和元年度	増　減
需用費	５９０千円	５８７千円	３千円
その他の経費	１４千円	１４千円	０千円
合　計	６０４千円	６０１千円	３千円

○市議会議員補欠選挙　　（予算現額　1,670千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,581					1,581
令和４年度	－					－
増減額	1,581					1,581

【事業概要】市長選挙と同時に行った令和５年４月２３日執行の市議会議員補欠選挙を、法令に基づき適正に執行しました。４月１６日に告示され立候補者数が定数（１人）を超えなかったため、無投票となりました。
【事業成果】事業実績は次のとおりです。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度
報酬	２９千円
需用費	３５１千円
業務委託料	１，２０１千円
合　計	１，５８１千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
財産区議会議員選挙費 【総務課】	

○財産区議会議員選挙　　（予算現額　416千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	415				415	0
令和４年度	－				－	－
増減額	415				415	0

※その他：財産区負担金

【事業概要】令和５年７月９日執行の葛原、谷合、北武芸、乾、青波及び富永財産区議会議員選挙を、法令に基づき適正に執行しました。７月４日に告示され、全ての財産区において候補者数が定数を超えなかったため、無投票となりました。

【事業成果】事業実績は次のとおりです。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和元年度	増　減
報酬	１４８千円	９９千円	４９千円
需用費	１８９千円	１９３千円	△４千円
業務委託料	７８千円	８１千円	△３千円
合　計	４１５千円	３７３千円	４２千円

【款　総務費　　項　統計調査費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	統計調査費	３，０１５	２，５２６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
指定統計調査費 【企画財政課】	

○住宅・土地統計調査　　（予算現額　2,994千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,553		2,553			0
令和４年度	－		－			－
増減額	2,553		2,553			0

【調査概要】統計法に基づく実施調査（５年ごと）で、市内の住宅及び世帯の居住状況等の調査を行いました。

【事業成果】調査対象の家屋に住んでいる世帯への住生活の実態を調査するとともに、空き家の状況についても調査を実施することができました。

＜住宅・土地統計調査＞

調査基準日	R5.10.1	H30.10.1	比較増減
調査区	84調査区	94調査区	△10調査区
調査対象件数	1,428件	1,598件	△170件
調査員	39名	43名	△4名
指導員	6名	7名	△1名
調査員・指導員報酬	2,134千円	2,380千円	△246千円

※調査内容及び結果については、政府統計の総合窓口ｅ－Ｓｔａｔを参照してください。

【款　民生費　　項　社会福祉費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費		４，８７９，７３０	４，４２６，５９６
	社会福祉費	３，１１４，５６３	２，７６９，５３６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会福祉総務費 【健康介護課】	**○高齢者福祉計画策定事業**　（予算現額　2,393千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 2,139 / / / / / 2,139 令和４年度 / － / / / / / － 増減額 / 2,139 / / / / / 2,139 【事業概要】様々な分野を代表する１７人の委員が出席する高齢者福祉計画策定委員会を３回開催し、パブリックコメントを実施しました。 【事業成果】計画期間を令和６年度から令和８年度までとする老人福祉計画及び介護保険事業計画を、高齢者福祉計画として一体的に策定することができました。
社会福祉総務費 【福祉課】	**○伊自良ふれあいドーム給水管工事**　（予算現額　1,999千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 1,999 / / / / / 1,999 令和４年度 / － / / / / / － 増減額 / 1,999 / / / / / 1,999 【事業概要】伊自良コミュニティセンターの給水管漏水のため、伊自良ドーム周辺の屋外トイレ等の給水管工事を行いました。 【事業成果】漏水が改善され、快適に利用できるようになりました。 **○社会福祉協議会補助金**　（予算現額　27,402千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 27,402 / / / / / 27,402 令和４年度 / 27,550 / / / / / 27,550 増減額 / △148 / / / / / △148 【事業概要】第４次山県市地域福祉推進計画に基づき、市民主体及び市民協働による地域福祉活動の支援・調整を、市と協働で図る市社会福祉協議会に対し、補助金を交付しました。 【事業成果】第４次山県市地域福祉推進計画に基づき、安心いきいき台帳管理や居場所づくり、福祉総合相談、ひきこもり支援をするなど、市の地域福祉の推進を図ることができました。 次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会福祉総務費 【福祉課】	

○社会福祉協議会補助金　（つづき）

＜補助実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
ｺﾐｭﾆﾃｨｿｰｼｬﾙﾜｰｸ交付金	23,402千円	23,550千円	△148千円
事業費補助金	4,000千円	4,000千円	0千円

○民生委員・児童委員協議会補助金　（予算現額　3,320千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,964					2,964
令和４年度	2,842					2,842
増　減　額	122					122

【事業概要】民生委員・児童委員協議会の活動に対し、補助金を交付しました。

【事業成果】研修会などによる識見の向上、高齢者や児童に対する見守り活動や相談支援活動などにより、市民福祉の増進を図ることができました。民生委員・児童委員のＰＲ活動を行うことにより、地域の相談役として活動していることを市民に認識してもらうことができました。

※民生委員・児童委員協議会　　７４名（うち主任児童委員７名）
　うち　高富民生委員・児童委員協議会　　３８名
　　伊自良民生委員・児童委員協議会　１２名
　　美山民生委員・児童委員協議会　　２４名

○遺族会補助金　（予算現額　1,665千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,665					1,665
令和４年度	1,665					1,665
増　減　額	0					0

【事業概要】各地区戦没者遺族会の福祉増進と相互扶助による慰藉（いしゃ）等を行う市遺族連合会に対し、補助金を交付しました。

【事業成果】戦没者遺族の福祉増進・交流を図り、各地区での慰霊、追悼事業を実施することができました。

＜柱数＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
柱　　数	１，１４８本	１，１４８本	０本

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会福祉総務費
【子育て支援課】

○結婚支援事業　　（予算現額　4,094千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,662	0	655			2,007
令和４年度	2,752	878	660			1,214
増　減　額	△90	△878	△5			793

【事業概要】出会いの機会の少ない独身男女のため、マリッジサポートセンターを開設し、出会いの機会を提供するとともに、結婚新生活を始めた世帯への支援等を行いました。

【事業成果】来所及びオンラインにおいて相談対応をすることで、結婚支援体制を強化することができました。月５回程度の結婚相談所の開設、年間を通しての婚活交流会（３回）、写真撮影セミナー（１回）、親向けのセミナー（１回）を開催し、安定した結婚生活の開始に向けた支援をすることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
マッチング取組件数	５７０件	５５４件	１６件
延べ来所相談件数	１８２件	１９６件	△１４件
成婚報告件数	１件	１件	０件

【不用額】　１，４３２千円
◇主な理由：当初の見込みより結婚新生活支援補助金の支給が少なかったため、不用額が生じました。

社会福祉総務費
【福祉課】

○低所得世帯支援給付金給付事業（非課税世帯への３万円給付）
（予算現額　83,471千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	82,194	81,933				261
令和４年度	－	－				－
増　減　額	82,194	81,933				261

【事業概要】電力・ガスをはじめエネルギー・食品等の価格高騰による負担を軽減するため、特に家計への影響が大きい低所得世帯（世帯全員が令和５年度住民税非課税となった世帯等）に対して、１世帯あたり３万円の給付を行いました。

【事業成果】２，５２１世帯に３万円の給付金を支給しました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
住民税非課税世帯	２，５２１世帯	－	２，５２１世帯
家計急変世帯	０世帯	－	０世帯

【不用額】　１，２７７千円
◇主な理由：当初の見込みより対象者が少なかったため不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会福祉総務費 【福祉課】	

○低所得世帯支援給付金給付事業（非課税世帯への７万円給付）

（予算現額　195,750千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	183,844	182,829				1,015
令和４年度	－	－				－
増減額	183,844	182,829				1,015

【事業概要】電力・ガスをはじめエネルギー・食品等の価格高騰による負担を軽減するため、特に家計への影響が大きい低所得世帯（世帯全員が令和５年度住民税非課税となった世帯等）に対して、１世帯あたり７万円の給付を行いました。

【事業成果】２，５５４世帯に７万円の給付金を支給しました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
住民税非課税世帯	２，５５４世帯	－世帯	２，５５４世帯
家計急変世帯	０世帯	－世帯	０世帯

◆翌年度繰越額　１１，９０３千円
事業期間延長のため、翌年度へ繰り越しました。

○低所得世帯支援給付金給付事業（均等割のみ課税世帯　こども加算）

（予算現額　169,175千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,228	2,228				0
令和４年度	－	－				－
増減額	2,228	2,228				0

【事業概要】電力・ガスをはじめエネルギー・食品等の価格高騰による負担を軽減するため、特に家計への影響が大きい令和５年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、１世帯あたり１０万円の給付、さらに令和５年度住民税均等割のみ課税世帯及び令和５年度住民税非課税世帯に属する１８歳以下のこども１人あたり５万円の給付を行います。

【事業成果】給付金システムの開発を行ったことで、翌年度の給付に向けた環境を整備することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
住民税均等割課税世帯	０世帯	－世帯	０世帯
こども加算対象世帯	０世帯	－世帯	０世帯

◆翌年度繰越額　１６６，９４７千円
事業期間延長のため、翌年度へ繰り越しました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会福祉総務費
【福祉課】

○生活困窮者自立支援事業　　（予算現額　5,762千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,404	3,872				1,532
令和４年度	5,490	3,668				1,822
増　減　額	△86	204				△290

【事業概要】生活困窮者が生活保護に陥る前に自立して生活できるよう、相談に応じ支援につなげました。就労準備支援事業と家計改善支援事業を実施し、専門相談員が支援しています。
【事業成果】支援員が相談者に寄り添い、関係機関と連携をとりながら一人一人に合った支援を行いました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増減
相談支援延対応件数	２３９件	２５８件	△１９件
新規相談支援対応実世帯数	１９世帯	１６世帯	３世帯
住居確保給付金延月数	０ヶ月	３ヶ月	△３ヶ月
就労準備支援事業延対応件数	３３０件	１０４件	２２６件
家計改善支援事業延対応件数	１３１件	１５５件	△２４件

隣保館運営費
【福祉課】

○隣保館運営事業　　（予算現額　5,217千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,891		2,216			2,675
令和４年度	4,564		2,216			2,348
増　減　額	327		0			327

【事業概要】美里会館において、人権同和教育・啓発のための事業及び地域住民の教養文化向上のための各種教育及び講座を行いました。
【事業成果】地域の交流を深め、同和をはじめとする人権問題の啓発推進を図ることができました。

＜事業費内訳＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
人権教育・啓発推進協議会報酬	０千円	２８千円	△２８千円
館長、管理清掃員 報酬、手当、共済、費用弁償	３，３５１千円	３，１７１千円	１８０千円
各種講座講師謝礼	４２６千円	３２４千円	１０２千円
隣保館運営協議会等負担金	２０８千円	２０７千円	１千円
施設維持管理費等	９０６千円	８３４千円	７２千円
工事、修繕	０千円	０千円	０千円
計	４，８９１千円	４，５６４千円	３２７千円

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
美里会館延利用者数	５，９２６人	５，２４６人	６８０人

目	主要な施策の成果説明及び実績
老人福祉費 【福祉課】	

○長寿者褒賞金　（予算現額　1,759千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	942				942	0
令和４年度	408				0	408
増減額	534				942	△408

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】多年にわたり社会の発展向上に貢献された高齢者に対して褒賞しました。

【事業成果】１００歳の高齢者を対象に、お祝い状及びお祝い金を授与し、市民の敬老精神を高め、高齢者の福祉の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
対象者	９人	４人	５人

○シルバー人材センター補助金　（予算現額　13,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	13,000					13,000
令和４年度	12,000					12,000
増減額	1,000					1,000

【事業概要】健康で働く意欲のある概ね６０歳以上の人を対象として設立された公益社団法人山県市シルバー人材センターに補助金を交付しました。

【事業成果】就業開拓提供、普及啓発、研修・講習、調査研究、相談事業、安全就業推進事業等概ね順調な業績を達成することができました。インボイス制度対応準備、新規会員増員事業を実施しました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
会　員	３２０人	３２０人	０人
請負就業延べ人数	２１，２２７人	２２，４３８人	△１，２１１人
派遣就業延べ人数	１２，６０１人	１１，８４６人	７５５人

○外出支援事業委託　（予算現額　1,937千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,936				1,607	329
令和４年度	1,569				1,086	483
増減額	367				521	△154

※その他：外出支援サービス負担金、ふるさと応援基金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
老人福祉費 【福祉課】	

○外出支援事業委託　（つづき）

【事業概要】通院の困難な要介護高齢者等を対象に、リフト付き移送車両で市内医療機関へ送迎サービスを実施しました。
【事業成果】外出支援サービスを実施することで、高齢者が健全な生活を送ることができました。

＜外出支援サービス利用実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
利用実人員	２５人	１７人	８人
利用延べ回数	２１４回	１７２回	４２回

○緊急通報システム設置事業　（予算現額　2,834千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,413					2,413
令和４年度	1,711					1,711
増　減　額	702					702

【事業概要】ひとり暮らし高齢者等を対象に緊急通報システムを設置し、緊急時に必要な措置ができるように事業を実施しました。
【事業成果】緊急通報システムを貸与することにより、急病、事故、災害等の緊急事態に対処するとともに、日常生活の悩み事相談に応じ、高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりの推進を図ることができました。

＜事業実績＞　（令和６年３月３１日現在）

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　減
新規設置台数	３１台	１９台	１２台
市内の設置台数合計	２５５台	２５７台	△２台

○老人クラブ連合会補助金　（予算現額　1,150千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,147		440		400	307
令和４年度	844		323		200	321
増　減　額	303		117		200	△14

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市老人クラブ連合会の育成強化を図るため、補助金を交付しました。
【事業成果】総会、研修旅行、軽スポーツ大会等の行事を行うことで、生活を豊かにする楽しい活動ができ、高齢者の生きがいづくりの推進を図ることができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

老人福祉費
【福祉課】

○老人クラブ補助金　（予算現額　2,346千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,837		985		800	52
令和４年度	2,031		940		800	291
増減額	△194		45		0	△239

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】高齢者が生きがいと健康づくりを目的として行う、市内の単位老人クラブに対して、補助金を交付しました。
【事業成果】単位老人クラブ運営、友愛活動等を行い、単位クラブ会員の健康、生きがい、仲間づくりを図ることができました。

＜クラブ数等＞　（令和６年３月３１日現在）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
老人クラブ	２４団体	２７団体	△３団体
会　員	１，６３０人	１，９２０人	△２９０人

○敬老事業　（予算現額　896千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	795				795	0
令和４年度	1,020				1,000	20
増減額	△225				△205	△20

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】多年にわたり社会に尽くされた市内の満７７歳になられた高齢者の喜寿を祝うため、商品券を贈呈しました。
【事業成果】記念品を贈呈することにより、高齢者の長寿と健康を祝うともに高齢者に対する敬意を表すことができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
対象者数	２６５人	３４０人	△７５人
贈呈者数	２６５人	３４０人	△７５人
記念品代等	７９５千円	１，０２０千円	△２２５千円

○老人福祉施設入所者措置費生活費扶助事業　（予算現額　98,993千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	89,082				11,600	77,482
令和４年度	92,398				12,118	80,280
増減額	△3,316				△518	△2,798

※その他：老人保護措置費負担金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

老人福祉費
【福祉課】

○老人福祉施設入所者措置費生活費扶助事業　（つづき）

【事業概要】６５歳以上の高齢者で、身体上、精神上、環境上の理由で居宅での生活が困難な方を養護老人ホームへ入所措置を行いました。

【事業成果】居宅での生活が困難な高齢者を養護するとともに、自立した生活を営み社会的活動に参加するために必要な指導訓練その他援助をすることができました。

＜措置者数＞　　（令和６年３月３１日現在）
※措置者延月人数　：　４月１日～３月３１日

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
市内施設	３０人	３５人	△５人
市外施設	６人	４人	２人
措置者延月人数	４６２人	４７９人	△１７人

【不用額】　９，９１１千円
◇主な理由：死亡による退所者が多かったことにより、不用額が生じました。

福祉医療費
【市民環境課】

○各種福祉医療費助成事業　　（予算現額　338,550千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	338,547		101,913		63,013	173,621
令和４年度	280,179		86,473		56,603	137,103
増　減　額	58,368		15,440		6,410	36,518

※その他：高額療養費返還金

【事業概要】乳幼児・子ども・重度心身障がい者・母子家庭等・父子家庭にに対して、医療費の一部（自己負担額）を助成しました。

【事業成果】受給者が安心して医療機関を受診できることにより、保健の向上及び福祉の増進を図ることができました。

＜助成実績＞

区　　分		令和５年度	令和４年度	増　　減
県単乳幼児	受給者数(人)	832	869	△37
	受診件数(件)	22,025	13,573	8,452
	助成額(千円)	46,125	26,764	19,361
市単子ども	受給者数(人)	2,082	1,596	486
	受診件数(件)	29,768	19,203	10,565
	助成額(千円)	77,025	48,872	28,153
重度心身障がい者	受給者数(人)	1,120	1,122	△2
	受診件数(件)	37,264	36,379	885
	助成額(千円)	199,086	192,838	6,248
母子家庭等	受給者数(人)	254	265	△11
	受診件数(件)	5,104	3,458	1,646
	助成額(千円)	16,020	11,199	4,821
父子家庭	受給者数(人)	16	16	0
	受診件数(件)	97	114	△17
	助成額(千円)	291	506	△215
合　　計	受給者数(人)	4,304	3,868	436
	受診件数(件)	94,258	72,727	21,531
	助成額(千円)	338,547	280,179	58,368

目	主要な施策の成果説明及び実績

福祉医療費
【市民環境課】

○高校生等福祉医療費助成事業　（予算現額　15,092千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	14,988				0	14,988
令和４年度	6,999				6,000	999
増　減　額	7,989				△6,000	13,989

【事業概要】高校生等の医療費の一部（自己負担）を助成しました。
【事業成果】高校生等の保健の向上と保護者への経済的支援を図ることができました。

＜支給人数＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給人数	７００人	４１１人	２８９人

○医師会・歯科医師会協力費負担金　（予算現額　1,758千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,758		878			880
令和４年度	1,789		894			895
増　減　額	△31		△16			△15

【事業概要】医師会及び歯科医師会に、令和４年１０月１日現在の人口に対する協力費（単価４８．０円/人、２４．０円/人）を支出しました。
【事業成果】岐阜県福祉医療費助成事業補助金交付要綱に基づき、岐阜県と県内医療機関との「覚書」による事務協力をお願いすることにより、事業の実務等が円滑に実施できました。

＜負担内訳＞　（単位：千円）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
医　師　会	１，１７２	１，１９３	△２１
歯科医師会	５８６	５９６	△１０
計	１，７５８	１，７８９	△３１

障がい者福祉費
【福祉課】

○障がい者自立支援給付事業　（予算現額　654,629千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	651,590	322,637	159,601		61,423	107,929
令和４年度	637,484	312,125	156,063		86,413	82,883
増　減　額	14,106	10,512	3,538		△24,990	25,046

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】介護支援・訓練支援、自立支援医療助成、補装具費用の助成、地域生活支援事業による各種サービス等を行いました。
【事業成果】障がい者への各種サービスを行い、日常生活の向上を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
障がい者福祉費 【福祉課】	

○障がい者自立支援給付事業　（つづき）

＜給付実績＞　自立支援給付事業　　６２３，９９２千円

区分		令和５年度	令和４年度	増減
介護給付費		332,487千円	331,747千円	740千円
	居宅介護	302人	330人	△28人
	重度訪問介護	0人	0人	0人
	同行援護	19人	23人	△4人
	生活介護	828人	854人	△26人
	短期入所	181人	142人	39人
	施設入所	449人	469人	△20人
	療養介護	63人	60人	3人
	計画相談	754人	1,078人	△324人
訓練等給付		279,297千円	264,738千円	14,559千円
	共同生活援助	360人	295人	65人
	宿泊型自立訓練	16人	24人	△8人
	生活訓練	92人	100人	△8人
	就労移行	78人	78人	0人
	就労継続Ａ型	477人	523人	△46人
	就労継続Ｂ型	825人	765人	60人
	就労定着支援	21人	34人	△13人
	やむをえないＢ型	9人	0人	9人
療養介護医療費	重症心身障がい者	4,556千円	5,664千円	△1,108千円
		64人	60人	4人
補装具給付	車いす、補聴器等	6,294千円	6,185千円	109千円
		42件	42件	0件
自立支援医療		1,358千円	1,076千円	282千円
	更生医療	61人	69人	△8人
	育成医療	21人	2人	19人
計		623,992千円	609,410千円	14,582千円

＜給付実績＞　地域生活支援事業　　２７，５９８千円

区分	令和５年度	令和４年度	増減
理解促進研修・啓発事業 （はじめての手話講座）	13千円 参加者17人	20千円 参加者8人	△7千円 9人
自発的活動支援事業 （ききょうの会・さくらクラブ）	1,578千円 4事業所	1,674千円 4事業所	△96千円 0事業所
成年後見制度利用支援事業 （報酬助成）	0千円 0件	240千円 1件	△240千円 △1件
成年後見支援センター業務委託	2,274千円 33件	2,328千円 20件	△54千円 13件
意思疎通支援事業 （手話通訳者派遣）	118千円 17件	154千円 28件	△36千円 △11件
日常生活用具給付等事業	8,793千円 872件	9,655千円 846件	△862千円 26件
手話奉仕員養成研修事業	179千円 1事業所へ委託	358千円 1事業所へ委託	△179千円 0事業所
移動支援事業	271千円 37件	132千円 21件	139千円 16件
訪問入浴サービス	5,934千円 451件	5,186千円 385件	748千円 66件
日中一時支援	2,477千円 574件	2,751千円 801件	△274千円 227件
協議会における地域資源の開発・利用促進等の支援(障害者自立支援推進協議会研修会)	50千円 2回	30千円 3回	20千円 △1回
福祉ホーム事業	1,008千円 36件	703千円 26件	305千円 10件

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

障がい者福祉費
【福祉課】

○障がい者自立支援給付事業　（つづき）

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　減
レクリエーション活動等支援事業（身障協会軽スポーツ大会）	5千円 参加者8人	8千円 参加者9人	△3千円 参加者△1人
障害支援区分認定等事務	560千円 47件	483千円 36件	77千円 11件
自動車運転免許取得・改造助成事業	0千円 0件	100千円 1件	△100千円 △1件
相談支援事業	2,189千円 6事業所へ委託	2,172千円 6事業所へ委託	17千円 0事業所
地域活動支援センター事業	1,992千円 240件	2,080千円 233件	△88千円 7件
難聴児補聴器購入費等助成事業	157千円 2件	0千円 0件	157千円 2件
小計	27,598千円	28,074千円	△476千円

【不用額】　３，０３９千円
◇主な理由：成年後見制度支援や自動車改造助成の申請がなかったこと、日中一時支援の利用日数や時間の減少及び補装具の１件あたりの給付対象額に安価なものが多く、不用額が生じました。

○障害者サービス支給管理台帳作成システム改修委託料
（予算現額　330千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	330	148				182
令和４年度	－	－				－
増　減　額	330	148				182

【事業概要】令和６年度の報酬改定に対応するため、障害福祉管理システムの改修を行いました。
【事業成果】改修により障害福祉サービスの提供を適正に運営することができました。

福祉センター費
【健康介護課】

○保健福祉ふれあいセンター改修工事　（予算現額　126,310千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	46,440		14,810	31,600		30
令和４年度	－		－	－		－
増　減　額	46,440		14,810	31,600		30

【事業概要】子ども・親・子育て支援者に関する支援・相談を「子育て」と「教育」の両面から同じエリアで一体的に実施するため、こどもサポートセンター（教育）及びこども家庭センター（子育て）を整備するとともに、児童・親子等が活動できる児童館機能を整備し、総合的に子どもに関わるエリアとするよう保健福祉ふれあいセンターの改修に着手しました。
【事業成果】工事開始に向け、現場事前調査と打合せを実施しました。
◆翌年度繰越額　７９，８７０千円
適正な工期を設定するため、改修工事設計監理委託料及び工事請負費の一部を翌年度へ繰り越しました。

【款　民生費　　項　児童福祉費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費	児童福祉費	１，５５２，９６８	１，４５８，６８０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子育て支援課】	

○家庭児童相談事業　（予算現額　3,001千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,767	1,495				1,272
令和４年度	2,812	1,459				1,353
増減額	△45	36				△81

【事業概要】家庭児童相談員２名を配置し、児童及び児童の保護者からの人間関係、家族関係の相談等に対し、関係機関と連携して必要な支援を実施しました。

【事業成果】親子・子育て・夫婦間での心配や悩みに対して、当事者に寄り添った相談支援を実施し、健やかな家庭環境づくりを支援することができました。

○施設型給付費等負担金　（予算現額　278,272千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	278,271	132,202	56,971			89,098
令和４年度	31,291	16,382	6,085			8,824
増減額	246,980	115,820	50,886			80,274

【事業概要】教育・保育事業を実施する施設が、家庭や地域の様々な社会資源との連携を図りながら、入所するこどもの保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行えるよう、必要な費用の負担をしました。

【事業成果】山県市の認定を受けた児童が保育所・認定こども園及び地域型保育事業等を利用した際に必要となる運営経費に対し、給付費を支給しました。市内では、民営化した高富保育園・富岡保育園及びねっこ園、その他市外で働く保護者等の子育て支援として広域保育を実施した市外保育所等に給付しました。

＜市内民間施設　園児数一覧表＞　（令和６年３月３１日現在）

施設名	区分	０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	計
高富保育園	幼保連携型認定こども園	15人	23人	29人	19人	34人	36人	156人
富岡保育園	保育所	7人	12人	17人	17人	25人	21人	99人
ねっこ園	小規模保育所	2人	4人	3人	－	－	－	9人

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童福祉総務費
【子育て支援課】

○子育てのための施設等利用給付負担金　（予算現額　45,290千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	44,010	22,172	11,086			10,752
令和４年度	45,683	23,248	11,624			10,811
増　減　額	△1,673	△1,076	△538			△59

【事業概要】市内の満３歳から５歳の園児が在園する私立幼稚園に対し、施設等利用費を給付しました。また、当該施設において保育の必要性があるこどもが利用した預かり保育に係る利用費の一部を、その保護者に対し給付しました。

【事業成果】全てのこどもが、健やかに成長するよう支援し、保護者の経済的負担の軽減を図ることができました。

【不用額】　１，２８０千円
◇主な理由：利用者が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

○病児・病後児保育事業補助金等　（予算現額　6,759千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,711	1,833	1,877		1,572	1,429
令和４年度	6,009	1,831	1,588		1,027	1,563
増　減　額	702	2	289		545	△134

※その他：病児・病後児保育受託収入、ふるさと応援基金

【事業概要】児童が病気の進行期又は回復期にあり、かつ、当面の症状の急変が認められない場合において、当該児童を病院・診療所、保育所等に付設されたスペース又は本事業のための専用施設で一時的に保育する施設運営の費用助成をしました。また、近隣市との広域利用協定による他市施設利用に係る費用負担、多子世帯利用者に対する自己負担額の補助を行いました。

【事業成果】病児・病後児を預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全育成及び資質向上を図る子育て支援をすることができました。

＜延べ利用者数＞

区　分		令和５年度	令和４年度	増　減
山県市(おひさま)		９０人	４０人	５０人
広域	岐阜市	２０１人	２１４人	△１３人
	関市	０人	０人	０人

＜利用費助成数＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
利用費助成　延べ日数	４６日	９１日	△４５日

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童福祉総務費
【子育て支援課】

○子ども食堂運営補助金　　（予算現額　1,520千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	530		265			265
令和４年度	574		287			287
増減額	△44		△22			△22

【事業概要】生活に困窮する家庭等の支援を必要とするこどもが健やかに育成される環境設備を促進するため、こどもを中心に食事を通じた居場所づくりを実施する団体に対し、補助金を給付しました。
【事業成果】子ども食堂を実施する２団体に対し助成し、こどもたちが安心して過ごすことができる居場所及び地域住民の交流拠点の運営を支援することができました。

＜補助金支給団体数＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
団体数	２団体	２団体	０団体

子ども食堂のメニューの一例

＜山県市子ども食堂団体数＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
団体数	３団体	３団体	０団体

○子ども・子育て支援事業計画策定　　（予算現額　2,052千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	971					971
令和４年度	－					－
増減額	971					971

【事業概要】令和７年度から令和１１年度までの第３期山県市子ども・子育て支援事業計画策定に向け、ニーズ把握に必要となるアンケート調査・結果の取りまとめを行いました。
【事業成果】未就学児の保護者２３５人及び小学生の保護者５４４人からアンケートの回答を得て、その結果をとりまとめることができ、第３期計画策定に向けて準備を進めることができました。

【不用額】　１，０８１千円
◇主な理由：ＤＸ活用によりアンケート調査票作成及び集計を自庁で実施し、当該作業に要する経費を削減できたため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童福祉総務費
【子育て支援課】

○私立保育所等事業補助金　（予算現額　3,058千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,058		1,372		1,000	686
令和４年度	－		－		－	－
増　減　額	3,058		1,372		1,000	686

※その他：財団法人ライフスポーツ財団補助金

【事業概要】保育所等運営に際し必要な改修等を行った市内の私立保育所等に対し、対象経費の一部について支援しました。
【事業成果】高富保育園・富岡保育園及びねっこ園が実施した、保育環境を向上するためのエアコン機器更新、施設修繕、遊具設置に対し経費の補助を行いました。

○出産祝金・第二子以降出産祝金　（予算現額　13,391千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	11,263		6,061			5,202
令和４年度	12,109		0			12,109
増　減　額	△846		6,061			△6,907

＜事業費内訳表＞　（単位：千円）

区　分	事業費
赤ちゃんほほえみ応援金（市）	6,061
岐阜県第二子以降出産祝金（県）	5,202

【事業概要】未来を担う子の出産を奨励し、地域の活性化やこどもの健やかな成長に資することを目的に、第２子以降の出産に対し祝金を贈呈しました。また、７月からは県の第二子以降出産祝金事業が開始され、第２子以降の出生児に１０万円の祝金を贈呈しました。
【事業成果】多子となる新生児の出産に対し祝金を支給することにより、未来を担うこどもの出産を奨励し、市の活性化とこどもの健全な発育及び福祉の増進に寄与することができました。

＜支給金額及び人数＞

区分	県祝金額	市祝金額	令和５年度	令和４年度	増　減
第２子	１０万	－	３６人	３６人	０人
第３子	１０万	１０万	２２人	２５人	△３人
第４子	１０万	３０万	４人	３人	１人
第５子	１０万	７０万	－	３人	△３人
第６子	１０万	１５０万	－	１人	△１人
第７子	１０万	３１０万	－	－	－

第２子は令和５年７月より岐阜県第二子以降出産祝金支給事業に移行

【不用額】　２，１２８千円
◇主な理由：給付対象児童数が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童福祉総務費
【子育て支援課】

○出産・子育て応援ギフト　（予算現額　10,245千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,702	5,461	1,096			145
令和４年度	11,944	7,962	1,990			1,992
増　減　額	△5,242	△2,501	△894			△1,847

【事業概要】全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てが出来る環境整備をする観点から、保健師等との面談後、妊娠時の給付として妊娠１回につき５万円の出産応援ギフトと、出産後の給付として対象児１人当たり５万円の子育て応援ギフトを支給しました。
１０月からは、ギフトサイトで買物ができるそれぞれ５万円分のポイントに変わり、申請を受け付けました。

【事業成果】出産応援ギフトについては５万円を現金支給で４２人、ポイント支給で３９人、子育て応援ギフトについては５万円を現金支給で７４人、ポイント支給で４６人に給付しました。また、市のオリジナルギフトサイトを作成し妊婦子育て家庭への独自の情報発信が可能となりました。保健師等との面談を通して出産家庭及び子育て家庭の環境整備ができ、児童の健全な発育及び福祉の増進に資する一助を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	対象者
出産応援ギフト（妊娠時）	８１人
子育て応援ギフト（出産時）	１２０人

【不用額】　３，５４３千円
◇主な理由：ギフトポイントの使用期限が２年間となり、年度をまたいだ利用が可能となったため不用額が生じました。

○高等学校就学準備金支給事業　（予算現額　7,448千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,951		6,950			1
令和４年度	－		－			－
増　減　額	6,951		6,950			1

【事業概要】少子化対策の推進及び子育て家庭等における経済的負担の軽減を図るために、中学３年生を養育する保護者に対し、就学等に必要となる費用の一部を支給しました。

【事業成果】２２３世帯の中学３年生２２４人に対し、１人あたり３万円の就学準備金を支給し、子育て家庭の経済的負担軽減を図るができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子育て支援課】	

○放課後児童クラブ（経常）　　（予算現額 52,705千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	49,305	12,368	10,073		19,539	7,325
令和４年度	49,284	12,947	12,934		19,673	3,730
増　減　額	21	△579	△2,861		△134	3,595

※その他：放課後児童クラブ負担金、ふるさと応援基金。
※国庫支出金について、過年度精算額は含めない。

【事業概要】授業の終了後、土曜日及び学校行事による振替休業日並びに休業期間に、保護者等が就労や疾病・介護等により昼間の家庭での保護指導を受けることができない児童を対象に、保護者等に代わって児童の生活指導及び遊びの促進などを実施しました。
　高富小学校区放課後児童クラブは、高富小学校と高富児童館の２カ所とし、高富児童館については引き続き、特定非営利活動法人かばさんファミリーに業務委託実施しました。
　大桑小学校区児童クラブは、授業後タクシーを活用して桜尾小学校区と合同で開催しました。また、土曜日は、全校区対象に子どもげんきはうすにて開催しました。

【事業成果】就労等により昼間の家庭での保護指導を受けることができない児童を対象に、保護者等に代わって児童の生活指導及び遊びの促進等を実施することができました。
　利用対象となるすべての希望者を受け入れすることができ、保護者等のニーズに応えることができました。

【不用額】　３，４００千円
◇主な理由：新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴う需用費の減少や、当初予定していた個別支援の支援員配置数を少なくすることができたことなどにより、不用額が生じました

＜事業実績＞　　（単位：千円）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
指導員等人件費	36,860千円	37,679千円	△819千円
共済費	2,498千円	1,882千円	616千円
報償費	10千円	0千円	10千円
旅費	774千円	1,004千円	△230千円
需用費	367千円	367千円	0千円
通信運搬費	275千円	226千円	49千円
その他役務費	26千円	380千円	△354千円
指導員等健診費	245千円	288千円	△43千円
移送業務委託	238千円	0千円	238千円
健全育成業務委託	8,012千円	7,458千円	554千円
計	49,305千円	49,284千円	21千円

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子育て支援課】	**○放課後児童クラブ（経常）　（つづき）**

＜事業実績＞

区　分	令和５年度		令和４年度		増　減		会　場
	実人数	年間延べ利用者数	実人数	年間延べ利用者数	実人数	年間延べ利用者数	
高富小学校区	72人	9,121人	64人	8,180人	8人	941人	高富小学校、高富児童館
富岡小学校区	56人	6,055人	53人	6,433人	3人	△378人	富岡小学校
梅原小学校区	9人	1,067人	10人	816人	△1人	251人	梅原小学校
桜尾小学校区	2人	411人	9人	624人	△7人	△213人	桜尾小学校
大桑小学校区	8人	471人	9人	172人	△1人	299人	
伊自良南小学校区	16人	1,656人	13人	1,201人	3人	455人	伊自良南小学校
伊自良北小学校区	9人	509人	11人	1,255人	△2人	△746人	伊自良北小学校
美山小学校区	39人	4,847人	33人	4,739人	6人	108人	美山小学校
いわ桜小学校区	12人	1,089人	10人	1,303人	2人	△214人	いわ桜小学校
合　計	223人	25,226人	212人	24,723人	11人	503人	

児童措置費 【子育て支援課】	**○児童扶養手当給付事業**　（予算現額　50,209千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	49,670	16,569				33,101
令和４年度	51,096	17,167				33,929
増　減　額	△1,426	△598				△828

【事業概要】父母の離婚等により父親又は母親と生計を同じくしていない家庭、父親が一定の障がいの状態にある家庭等で、１８歳に達した日以降の最初の３月３１日までの間にある児童等を養育している家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため、所得・児童数に応じた児童扶養手当を給付しました。

【事業成果】母子・父子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進に寄与することができました。

＜給付費実績＞

区　分	令和５年度		令和４年度		増　減	
	延べ児童数	給付額	延べ児童数	給付額	延べ児童数	給付額
全部支給者	587人	25,855千円	644人	27,743千円	△57人	△1,888千円
一部支給者	590人	17,291千円	597人	17,365千円	△7人	△74千円
２子加算者	494人	4,671千円	537人	5,043千円	△43人	△372千円
３子以降加算者	180人	1,853千円	157人	945千円	23人	908千円
合　計	1,851人	49,670千円	1,935人	51,096千円	△84人	△1,426千円

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童措置費
【福祉課】

○特別障がい者手当等給付事業　　（予算現額　15,623千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	12,232	9,174				3,058
令和４年度	12,565	9,424				3,141
増　減　額	△333	△250				△83

【事業概要】精神又は身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅の重度障がい者（児）に特別障がい者手当及び障がい児福祉手当を給付しました。
【事業成果】日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅の重度障がい者（児）に、特別障がい者手当又は障がい児福祉手当を給付し、福祉の増進を図ることができました。

＜給付費実績＞

区　分		令和５年度	令和４年度	増　減
特別障がい者手当（月額 27,980円）	延べ人数	384人	403人	△19人
	給付額	10,701千円	11,005千円	△304千円
障がい児福祉手当（月額 15,220円）	延べ人数	101人	105人	△4人
	給付額	1,531千円	1,560千円	△29千円
合　計	延べ人数	485人	508人	△23人
	給付額	12,232千円	12,565千円	△333千円

【不用額】　３，３９１千円
◇主な理由：資格喪失等給付対象者が減少したため、不用額が生じました。

児童措置費
【子育て支援課】

○児童手当給付事業　　（予算現額　291,409千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	290,975	200,178	45,234			45,563
令和４年度	302,780	207,207	46,954			48,619
増　減　額	△11,805	△7,029	△1,720			△3,056

【事業概要】中学校卒業まで（１５歳の誕生日後の最初の３月３１日まで）の児童を養育している親等に、児童数・年齢区分に応じた手当を給付しました。
【事業成果】次代を担うこどもたちの育ちを社会全体で応援すべく、こどもの健全な成長・発達を支援することができました。

＜給付実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
延べ人数	２６，３３１人	２７，５２９人	△１，１９８人

※令和４年６月分から特例給付所得制限あり。

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童措置費
【子育て支援課】

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業　　（予算現額　20,742千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	19,678	19,678				0
令和４年度	20,150	20,150				0
増　減　額	△472	△472				0

【事業概要】食費等の物価高騰等に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するため、給付金を支給しました。
【事業成果】ひとり親の子育て世帯１１６世帯１８４人、ひとり親以外の子育て世帯８５世帯１８８人、合計３７２人にこども一人当たり５万円の支援金を給付し、生活の支援をすることができました。

【不用額】　１，０６４千円
◇主な理由：給付対象者数が見込より少なかったため、不用額が生じました。

保育園費
【子育て支援課】

○保育園運営事業　　（予算現額　134,537千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	124,999	50	1,290	0	48,077	75,582
令和４年度	321,049	24,465	8,563	8,900	98,893	180,228
増減額	△196,050	△24,415	△7,273	△8,900	△50,816	△104,646

※その他：一時保育負担金、広域保育所入所受託事業収入、延長保育料、保育士給食代、ふるさと応援基金他

【事業概要】市立保育園において、保護者の就労又は疾病などの理由により保育が必要となるこどもの保育を実施しました。保護者との連絡手段として引き続き保育園業務支援システムを活用することで円滑な運営を行いました。さらに、施設の適正管理のため梅原保育園の屋根修繕工事や伊自良保育園プール修繕工事を行いました。
【事業成果】質の高い保育を提供し、子育て及びこどもの健やかな成長に向けた支援ができました。

＜園児数＞　（令和６年３月３１日現在）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
市立保育園	１９４人	４４２人	△２４８人

高富保育園１５６人　富岡保育園９９人を含む合計人数は４４９人

＜市立保育園　園児数一覧表＞　（令和６年３月３１日現在）

保育園名	０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	計
梅　原	3人	0人	4人	9人	7人	4人	27人
大　桜	2人	6人	7人	7人	2人	9人	33人
伊自良	3人	6人	9人	8人	17人	9人	52人
富　波	1人	2人	4人	3人	4人	5人	19人
みやま	0人	8人	8人	17人	19人	11人	63人
合　計	9人	22人	32人	44人	49人	38人	194人

【不用額】　９，５３８千円
◇主な理由：当初の見込みより園児数が少なかったため、需用費、人件費等に不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童館費 【子育て支援課】	

○保育園を中心とした地域創造事業（デジ田）　（予算現額　4,762千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,761	2,376				2,385
令和４年度	2,988	1,491				1,497
増　減　額	1,773	885				888

【事業概要】デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、美山地域の保育施設等を中心とした地域創造事業を実施し、自然体験による魅力創造及び当該地域のポテンシャル研究を実施しました。

【事業成果】保育園ごとに自然体験に知見のある講師を招いて研修を行い、園周辺の自然を活用した特色ある保育を実施することができました。また、美山地域創造委員会を設置し、自然体験を継続する中で保育園が地域と関わり、地域を創造していくことができるよう研究・協議を行いました。

保育園児の様子（自然体験）

○民営化保育施設給食費補助　（予算現額　10,162千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	9,382				9,000	382
令和４年度	－				－	－
増　減　額	9,382				9,000	382

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市内保育園において、民営化後も給食費無償化を継続するため必要な経費の補助を行いました。

【事業成果】給食費無償化に要する費用を補助し、安定した給食運営に資することができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童館費
【子育て支援課】

○児童館（子どもげんきはうす）事業　　（予算現額　9,290千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	8,353				0	8,353
令和４年度	9,493				1,500	7,993
増　減　額	△1,140				△1,500	360

【事業概要】児童に健全な遊びの場を提供するとともに、個別的又は集団的な指導、知識の普及向上を図りました。

【事業成果】新型コロナウイルスの５類移行後も引き続き感染症対策に留意しつつ、徐々に動きのある活動、イベントを再開し乳幼児親子や児童同士が交流を図れるような行事の開催に努めました。年間延べ利用者は増加し、児童への健全な遊びの場の提供、個別的又は集団的な指導、知識の普及向上、親同士の仲間作りなどの成果を上げることができました。

＜事業費内訳＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
報償費	72千円	32千円	40千円
旅費	0千円	1千円	△1千円
需用費	1,407千円	1,719千円	△312千円
通信費	125千円	128千円	△3千円
委託料	719千円	710千円	9千円
使用料及び賃借料	138千円	143千円	△5千円
備品購入費	49千円	50千円	△1千円
負担金補助及び交付金	27千円	73千円	△46千円
共済費	652千円	576千円	76千円
厚生員人件費	5,142千円	4,895千円	247千円
運営協力委員報酬	22千円	0千円	22千円
工事請負費	0千円	1,166千円	△1,166千円
合　計	8,353千円	9,493千円	△1,140千円

＜子どもげんきはうす利用実績＞

区　分	令和５年度			令和４年度			増　減
	開催日数	１日平均	年間利用者数	開催日数	１日平均	年間利用者数	年間利用者数
利用実績	282日	25.6人	7,225人	275日	18.2人	4,998人	2,227人
学童行事開催実績	23日	4.3人	100人	21日	4.8人	101人	△1人
幼児ｻｰｸﾙ開催実績	17日	10組	177組	33日	7.3組	242組	△65組
乳幼児行事開催実績	117日	4.3組	507組	92日	5.4組	499組	8組
子育て講座開催実績	12日	3.9人	47人	12日	3.2人	38人	9人
イベント開催実績	2日	110.5人	221人	0日	0人	0人	221人

マミーサークル（幼児サークル）

絵本×大道芸ライブ

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童館費
【子育て支援課】

○高富児童館指定管理事業　　（予算現額　36,361千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	35,140	8,684	5,050			21,406
令和４年度	32,299	9,612	4,556			18,131
増　減　額	2,841	△928	494			3,275

＜事業費内訳＞　　（単位：千円）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
指定管理料	33,677	31,478	2,199
需用費	0	0	0
委託料	502	502	0
備品購入費	0	319	△319
補助金	961	0	961
合　計	35,140	32,299	2,841

＜指定管理料内訳＞　　（単位：千円）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
児童館事業	14,890	15,105	△215
地域子育て支援拠点事業	10,520	10,128	392
利用者支援事業	7,267	5,400	1,867
ファミリー･サポート･センター事業	1,000	845	155
計	33,677	31,478	2,199

※地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業及びファミリー･サポート･センター事業は国・県の補助対象事業です。

＜高富児童館利用実績＞

区　分	令和５年度			令和４年度			増　減
	開催日数	１日平均	年間利用者数	開催日数	１日平均	年間利用者数	年間利用者数
利用実績	288日	82.1人	23,631人	289日	58.8人	17,016人	6,615人
学童行事開催実績	14日	21.2人	297人	11日	9.7人	107人	190人

【事業概要】高富児童館は、引きつづき児童館事業運営のほか、地域子育て支援拠点・利用者支援事業、ファミリー・サポート・センター事業等の子育て支援センター事業を、ＮＰＯ法人による指定管理により実施しました。

【事業成果】児童館管理事業のほか、各種子育て支援事業を行う子育て支援センター機能を備えた総合的な子育て支援施設として、児童の仲間づくりの場、親子交流の場の提供及び悩みを持つ保護者支援等の推進を図ることができました。

＜明細＞

１.児童館事業（児童厚生施設）

【事業概要】児童が安心して遊べる健全な遊び場の提供に努めました。

【事業成果】新型コロナウイルス感染症の５類移行を受け、こどもたちの遊び、行事等に関し、活動的な行動を再開・推進することができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童館費 【子育て支援課】	**○高富児童館指定管理事業　（つづき）** **２.地域子育て支援拠点事業** **【事業概要】**常設ひろばを開設し、子育て家庭とそのこどもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、互いに交流を図る場を提供するための事業を実施しました。 **【事業成果】**子育て中の親子が利便性がよい場所で気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、相互に交流できる場を設けるようにしました。「出張ひろば」については、美山地域、伊自良地域に出向いて実施しました。 **３.子ども・子育て利用者支援事業（基本型）** **【事業概要】**こども及びその保護者等又は妊娠している人が地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な実施場所である地域子育て支援拠点施設を中心に情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施しました。また、北部地域等での出張相談を継続的に行いました。 **【事業成果】**子育て支援機関等との情報共有・連携、課題の発見・協議等を目的とした子育て支援ネットワーク協議会を実施しました。出張ひろばでの相談や乳幼児教室、3、4ヶ月健診、妊婦健診の会場での相談を行い、母子保健と連動した初期からの相談を行うことができました。 **４.ファミリー・サポート・センター事業** **【事業概要】**子育てを手助けして欲しい人の要望に応じて、子育てのお手伝いが可能な人を紹介し、相互の信頼のもとに、一時的にお子さんを預かる相互援助活動を行いました。 **【事業成果】**利用希望者のニーズに沿ったサービスの提供につなげることができました。また、ファミリーサポート補助金により、利用者、提供者双方の負担を軽減することができました。 **【不用額】**　１，２２１千円 ◇主な理由：当初の見込みより光熱費高騰分の補助が少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
障がい児福祉費 【福祉課】	

○児童発達支援事業　（予算現額　113,688千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	103,495	53,231	26,615			23,649
令和４年度	102,711	51,052	25,526			26,133
増　減　額	784	2,179	1,089			△2,484

※国、県支出金については、過年度清算分を含みません。

【事業概要】障がい児に対し、障がい児相談支援、児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービスの支援を行いました。

【事業成果】障がい児等の支援により、児童発達の促進を図ることができました。

＜支給実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
障がい児給付費等	103,495千円	102,711千円	784千円
障がい児相談支援	190人	444人	△254人
児童発達支援	552人	551人	1人
医療型児童発達支援	48人	33人	15人
放課後等デイサービス	1,043人	1,012人	31人
保育所等訪問支援	0人	0人	0人
やむを得ない事由※	12人	17人	△5人
肢体不自由	47人	32人	15人

※児童養護施設等における措置入所児童が通所サービスを利用した場合のサービス種別

【不用額】　１０，１９３千円

◇主な理由：見込みより支給実績が少なかったため不用額が生じました。

○ピッコロ療育センター事業　（予算現額　6,861千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,482		54		5,264	1,164
令和４年度	12,309		144		4,751	7,414
増　減　額	△5,827		△90		513	△6,250

※その他　障がい児通所支援費負担金

【事業概要】療育を必要とする未就学児と小学生に対して、個別に支援計画を作成し指導を実施しました。また、ピッコロ療育センターを利用していないこどもへの支援として、保育園等への訪問指導を行いました。

【事業成果】通所しているこどもの様子に合わせて個別や小集団指導を行うことで、ことばの理解や情緒の安定などにつなげ、発達や生活の改善を促すことができました。

就学に向けて早くから保護者が意識していけるよう教育委員会の話を聞く場を設けたことや、大学教授による療育講座を開設したことなど、関係機関と連携したことで適切な就学先を保護者と考えるができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
障がい児福祉費 【福祉課】	**○ピッコロ療育センター事業　（つづき）**

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　減
会計年度職員報酬他	3,184千円	2,895千円	289千円
報償費	390千円	370千円	20千円
需用費	1,250千円	1,049千円	201千円
役務費	168千円	204千円	△36千円
委託料	554千円	1,299千円	△745千円
使用料及び賃借料	105千円	83千円	22千円
工事請負費	700千円	6,323千円	△5,623千円
備品購入費	127千円	0円	127千円
負担金・補助金	4千円	86千円	△82千円
合　　計	6,482千円	12,309千円	△5,827千円

＜ピッコロ療育センター利用実績＞

区　分	令和５年度			令和４年度			増　減
	開催日数	１日平均	年間利用者数	開催日数	１日平均	年間利用者数	年間利用者数
児童発達支援	240日	4.4人	1,050人	243日	4.0人	960人	90人
放課後等デイ	240日	1.1人	267人	243日	1.3人	308人	△41人

【款　民生費　　項　生活保護費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費	生活保護費	２１０，２３０	１９７，７５６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
生活保護費 【福祉課】	

○生活保護扶助費　（予算現額　194,011千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	182,093	142,910				39,183
令和４年度	176,525	140,025				36,500
増減額	5,568	2,885				2,683

※国庫支出金の過不足分は翌年度に精算となります。

【事業概要】 生活困窮者の最低限度の生活維持と自立の助長を図ることを目的に扶助しました。

【事業成果】 ９９世帯の生活支援を実施しました。

・生活保護支給世帯数　９９世帯
・生活保護支給人数　１２９人
※令和６年３月支給実績

・生活保護支給世帯数　９４世帯
・生活保護支給人数　１１４人
※令和５年３月支給実績

＜扶助実績＞

区分		令和５年度	令和４年度	増減
生活扶助	延べ世帯数(世帯)	９５９	８９５	６４
	延べ人数(人)	１，２４４	１，１５２	９２
	金額(千円)	４７，０８４	４６，０７８	１，００６
住宅扶助	延べ世帯数(世帯)	６９７	６３７	６０
	延べ人数(人)	８８５	７９６	８９
	金額(千円)	１８，５６８	１７，８１４	７５４
教育扶助	延べ世帯数(世帯)	２３	２４	△１
	延べ人数(人)	４５	２９	１６
	金額(千円)	４３５	２３０	２０５
介護扶助	延べ世帯数(世帯)	２６２	２３０	３２
	延べ人数(人)	２７２	２３０	４２
	金額(千円)	６，５２２	７，６００	△１，０７８
医療扶助	延べ世帯数(世帯)	１０３５	９６５	７０
	延べ人数(人)	１，２４２	１，１５３	８９
	金額(千円)	１０８，４４５	１０４，１８８	４，２５７
生業扶助	延べ世帯数(世帯)	６	９	△３
	延べ人数(人)	１２	１０	２
	金額(千円)	１３４	２６３	△１２９
葬祭扶助	延べ世帯数(世帯)	５	３	２
	延べ人数(人)	５	３	２
	金額(千円)	９０５	３５２	５５３
出産扶助	延べ世帯数(世帯)	０	０	０
	延べ人数(人)	０	０	０
	金額(千円)	０	０	０
進学準備給付金	延べ世帯数(世帯)	０	０	０
	延べ人数(人)	０	０	０
	金額(千円)	０	０	０
合計	延べ世帯数(世帯)	２，９８７	２，７６３	２２４
	延べ人数(人)	３，７０５	３，３７３	３３２
	金額(千円)	１８２，０９３	１７６，５２５	５，５６８

【不用額】　１１，９１８千円
◇主な理由：医療費の増加が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
生活保護費 【福祉課】	

○生活保護システム改修業務　　（予算現額　5,604千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,589	4,685				904
令和４年度	－	－				－
増減額	5,589	4,685				904

【事業概要】医療扶助のオンライン資格確認の導入のため、生活保護基幹業務システムからオンライン資格確認等システムへの資格情報及び医療券情報等を連携するためのシステム改修を実施しました。また、令和５年１０月からの生活扶助基準見直し等により生活保護システムを改修しました。

【事業成果】医療扶助のオンライン資格確認導入のため、システム改修を行い、オンラインで資格確認ができるパソコン一式を導入することにより、医療機関とオンラインで資格確認を行うことができました。また、令和５年１０月からの生活扶助基準見直し等により生活保護システムを改修することにより、生活保護費を正確に支給することができました。

【款　民生費　　項　災害救助費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費	災害救助費	１，９６９	６２４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
災害救助費 【福祉課】	**○個別避難計画作成委託事業**　（予算現額　1,750千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	506					506
令和４年度	－					－
増減額	506					506

【事業概要】高齢者や障がい者など自ら避難することが困難な避難行動要支援者の避難支援の基となる避難行動要支援者個別避難計画の作成を行いました。

【事業成果】避難行動要支援者で個別避難計画の作成に同意が得られた人のうち、本人、家族及び福祉専門職などの力を借りて個別避難計画の作成に取り組むことができました。

【Ｒ５対象者】身体障害者手帳１級、２級
療育手帳Ａ、Ａ１、Ａ２
精神障害者保健福祉手帳１級、２級
難病患者
介護保険要介護３以上

【Ｒ５実績】　避難行動要支援者名簿
（登録人数）１，３２２人
（送付者）　７１３人（Ｒ５対象者）
うち、４７９人から回答
（計画の作成に同意された人）１９８人
委託により作成済み　→９２人
本人、家族で作成済み→６４人
（計画の作成に同意されない人）２８１人
理由：施設に入所や長期入院
支援者がいる、支援を必要としない　など

【不用額】　１，２４４千円
◇主な理由：当初の見込みより事業所委託の作成が少なかったため、不用額が生じました。

【款　衛生費　　項　保健衛生費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
衛生費		１，５７８，４４１	１，３４８，２９５
	保健衛生費	６９８，９１４	５８３，３５１

主な内容

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健衛生総務費 【子育て支援課】	**○子育て世代包括支援センター事業**　（予算現額　8,166千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 6,174 / 4,116 / 1,029 / / / 1,029 令和４年度 / 3,012 / 2,008 / 502 / / / 502 増減額 / 3,162 / 2,108 / 527 / / / 527 **【事業概要】**妊産婦及び乳幼児とその保護者の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を実施しました。また、要保護児童等に関する共有システムを利用し連携を図りました。 令和５年度より保健師・助産師を追加で配置し、産前・産後の母親支援を強化しました。 **【事業成果】**早期に妊産婦及び乳幼児とその保護者に関わることにより必要な支援を提供することができ、妊娠・出産・育児に対する不安や負担の軽減が図れるよう切れ目のない支援につなげることができました。助産師の配置による妊娠前から育児期にかけたきめこまやかな相談により、出産・育児の不安を軽減することができました。 ＜事業実績＞ 妊娠届出時面談･･･９１人（新規・転入者全員に実施） 産前支援･･･妊娠８ヶ月時アンケートを主体とした相談　７８人 産後支援･･･産後２週間時に電話６４件・訪問５３件 育児相談　来所・電話等･･･９０件 訪問･････････１５件 **【不用額】**　１，９９２千円 ◇主な理由：当初見込みより少ない経費で支援体制を整えることができたため、不用額が生じました。
保健衛生総務費 【健康介護課】	**○美山北部地域巡回診療事業**　（予算現額　310千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 160 / / / / / 160 令和４年度 / － / / / / / － 増減額 / 160 / / / / / 160 **【事業概要】**美山北部の公共施設に市内医療機関が巡回診療できる部屋を整備しました。 **【事業成果】**車の運転をしない高齢者が、自宅の近くでかかりつけ医を受診できる機会を設けることができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

保健衛生総務費
【健康介護課】

○歯科保健事業　　（予算現額　4,002千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,396					2,396
令和４年度	2,444					2,444
増　減　額	△48					△48

【事業概要】各年代に応じ、フッ化物洗口やブラッシング指導を歯科医師会や各学校、幼稚園、保育園等と連携を図り実施しました。歯周病検診は山県市歯科医師会に委託し、３０、４０、５０、６０、７０歳を対象に６月から１０月まで行いました。

【事業成果】永久歯のう歯本数（令和５年度岐阜県郡市別１２歳児一人平均ＤＭＦ歯数※）は０．０５本であり、う歯の少ない市を維持しています。全国平均０．５６本、岐阜県平均０．３本（令和４年度学校保健統計調査）を大きく下回る結果となりました。

※ＤＭＦ歯数：処置歯、未処置歯、虫歯による抜歯の合計数

＜事業実績＞

区　分	令和５年度		令和４年度		増　減	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
はみがきけんしん	12回	196人	12回	172人	0回	24人
はみがき教室	8回	122人	8回	125人	0回	△3人
ブラッシング指導	57回	1,072人	44回	822人	13回	250人
妊婦歯科健康診査	12回	24人	12回	19人	0回	5人

区　分	令和５年度		令和４年度		増　減	
	実施人数	実施率	実施人数	実施率	実施人数	実施率
フッ化物洗口	2,035人	98.6%	2,104人	97.9%	△69人	0.7ポイント
歯周病検診	192人	12.3%	266人	17.0%	△74人	△4.7ポイント

【不用額】　１，６０６千円

◇主な理由：当初予定していた会計年度任用職員の歯科衛生士の勤務日数が少なかったため、報酬等に不用額が生じました。

はみがき教室

ブラッシング指導

目	主要な施策の成果説明及び実績

予防費
【健康介護課】

○予防接種事業（高齢者）　（予算現額　24,723千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	20,765	0		5,200	0	15,565
令和４年度	26,377	4,000		5,200	15,000	2,177
増　減　額	△5,612	△4,000		0	△15,000	13,388

【事業概要】予防接種法に基づき、６５歳以上の高齢者等を対象にインフルエンザ・高齢者肺炎球菌の個別接種を実施しました。また、令和５年度より５０歳以上の市民を対象に帯状疱疹ワクチン接種費用の助成（１人あたり上限４，０００円助成）を開始しました。
【事業成果】案内の郵送・広報・ホームページ掲載により予防接種の周知を行い、接種を希望する対象者に、市内外の医療機関において接種を行うことで、感染予防を図ることができました。

＜定期接種事業接種者実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
高齢者肺炎球菌ワクチン	３１７人	３４８人	△３１人
高齢者インフルエンザ	５，１３４人	５，４３８人	△３０４人

＜任意接種事業接種者実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
帯状疱疹ワクチン	１３７人	－	１３７人

【不用額】　３，９５８千円
◇主な理由：高齢者インフルエンザ接種者が見込みより少なかったため、不用額が生じました。

○予防接種事業（新型コロナワクチン接種事業）
（予算現額　74,624千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	26,192	26,192			0	0
令和４年度	120,200	120,126			74	0
増　減　額	△94,008	△93,934			△74	0

【事業概要】国や県、医師会等と連携し、新型コロナワクチン接種が円滑に行われるよう体制整備を行いました。
【事業成果】予約システムの調整や接種券等の配布物の印刷を行い、第７回目の接種を行うことで、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図ることができました。

◆１回目接種済人数　２２，４１０人　（８９．４％）
◆２回目接種済人数　２２，３５０人　（８９．１％）
◆３回目接種済人数　１９，３４３人　（７７．１％）
◆４回目接種済人数　１４，８０３人　（５９．０％）
◆５回目接種済人数　１０，０７６人　（４０．２％）
◆６回目接種済人数　５，９５１人　（２３．７％）
◆７回目接種済人数　４，０１３人　（１６．０％）
令和６年３月３１日現在　山県市在住者　２５，０７２人

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

予防費
【健康介護課】

○予防接種事業（新型コロナワクチン接種事業）　（つづき）

区　　分	6歳未満	6歳～11歳	12歳～17歳	18歳～59歳	60歳以上
1回目接種済	30人	255人	1,035人	9,938人	11,152人
2回目接種済	29人	252人	1,030人	9,929人	11,110人
3回目接種済	23人	124人	548人	7,959人	10,689人
4回目接種済	7人	25人	199人	4,716人	9,856人
5回目接種済	0人	0人	15人	1,508人	8,553人
6回目接種済	0人	0人	0人	424人	5,527人
7回目接種済	0人	0人	0人	196人	3,817人

◆翌年度繰越額　１，７７０千円
令和６年３月末までに実施した接種に必要となる経費を翌年度に繰り越しました。

【不用額】　４６，６６２千円
◇主な理由：令和５年度中に行ったコロナワクチン接種実施者が見込みより少なく、接種委託料等に不用額が生じました。

＜前年度からの繰越分＞　　**（予算現額　50,000千円）**

［事業費財源内訳表］　　**（単位：千円）**

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	26,222	26,222				0

【事業概要】国や県、医師会等と連携し、新型コロナワクチン接種が円滑に行われるよう体制整備を行いました。
【事業成果】予約システムの調整や接種券等の配布物の印刷を行い、令和４年度から引き続き第６回目の接種を行うことで、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図ることができました。

【不用額】　２３，７７８千円
◇主な理由：令和５年度中に行ったコロナワクチン接種実施者が見込みより少なく、接種委託料等に不用額が生じました。

予防費
【子育て支援課】

○予防接種事業（乳幼児・学童・成人）　　**（予算現額　49,137千円）**

［事業費財源内訳表］　　**（単位：千円）**

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	41,252	1,099		4,800	0	35,353
令和４年度	38,244	4,897		4,800	26,000	2,547
増　減　額	3,008	△3,798		0	△26,000	32,806

【事業概要】予防接種法に基づき、乳幼児・学童・成人を対象に個別接種を実施しました。任意接種については、妊娠を希望する女性や妊婦の夫、同居の家族に対しても、風しん予防接種を実施しました。また、季節性インフルエンザの重症化予防のために妊婦と乳幼児・学童にしインフルエンザの予防接種の補助を行いました
【事業成果】感染症の予防を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

予防費
【子育て支援課】

○予防接種事業（乳幼児・学童・成人）　（つづき）

＜定期接種事業接種者等実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
ＢＣＧ	１０９人	９２人	１７人
四種混合	４５７人	４０７人	５０人
二種混合	１６０人	１６４人	△４人
麻しん風しん混合	２１３人	２２５人	△１２人
日本脳炎	４５９人	５８０人	△１２１人
子宮頸がん予防ワクチン（２価・４価）	３９人	３２１人	△２８２人
子宮頸がん予防ワクチン（９価）	３４６人	（令和５年度開始）	３４６人
ヒブワクチン	４２３人	３８２人	４１人
小児用肺炎球菌ワクチン	４２３人	３８２人	４１人
水痘	１７６人	１９２人	△１６人
Ｂ型肝炎	３２７人	２７４人	５３人
ロタウイルス	２６９人	２１６人	５３人
風しん抗体検査	３３人	１１５人	△８２人
風しん（第５期）	７人	３６人	△２９人

＜任意接種事業接種者数実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
風しん(麻しん風しん含む。)	１３人	４人	９人
妊婦インフルエンザ	６人	１３人	△７人
子どもインフルエンザ	１，００３人	１，２０６人	△２０３人

【不用額】　７，８８５千円
◇主な理由：主に子宮頸がんキャッチアップ接種及び風しん（第５期）の接種見込みが当初の予定より少なかったため、不用額が生じました。

母子保健費
【子育て支援課】

○妊婦一般健康診査事業　（予算現額　12,994千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	11,114					11,114
令和４年度	12,441					12,441
増　減　額	△1,327					△1,327

【事業概要】妊娠期の適切な健康管理を行うため、妊婦一人当たり１４回分の健診費用を助成し、県内の医療機関に委託して健康診査を実施しました。里帰り等の県外受診や助産院での受診は、償還払いで対応しました。
【事業成果】妊娠中に起きる異常の早期発見、早期対応につながり、安全な妊娠・出産の支援を行うことができました。また、健診に係る費用を助成することにより、受診者の経済的負担を軽減することができました。なお、妊娠届出者の減少により、受診券発行枚数が減少しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

母子保健費
【子育て支援課】

○妊婦一般健康診査事業　（つづき）

＜事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　減
受診券発行枚数	１，１５８枚	１，６７０枚	△５１２枚
受診者延べ件数	１，１６９件	１，２５２件	△８３件

【不用額】　１，８８０千円
◇主な理由：当初見込みより妊娠届出者数が少なかったため、不用額が生じました。

○乳幼児健康診査事業　　（予算現額　2,871千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,221					2,221
令和４年度	2,879					2,879
増　減　額	△658					△658

【事業概要】３・４か月児、１０・１１か月児、１歳６か月児、３歳児を対象に、心身の成長発達の確認や医師・歯科医師の診察を実施し、健全な発育、発達を促すための健康診査を行いました。
【事業成果】乳幼児に対しては、先天異常を含む器質的疾患、身体発育の確認、知的発達・行動発達の評価を中心に確認し健全な発育・発達を促す支援へとつなぎました。また、乳幼児をとりまく環境の評価を行い､小児科医をはじめとする専門スタッフが助言するなど、養育者の育児不安解消に努めました。

＜事業実績＞

区　分	対象者数		受診者数		受診率		要観察		要精密検査		受診率増減（ポイント）
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	
3・4か月児	111人	98人	111人	101人	100.0%	103.1%	31人	18人	2人	2人	△3.1
10･11か月児	100人	100人	103人	98人	103.0%	98.0%	14人	11人	4人	4人	5.0
1歳6か月児	102人	105人	99人	107人	97.1%	101.9%	18人	27人	6人	6人	△4.8
3歳児	126人	119人	128人	118人	101.6%	99.2%	24人	29人	14人	14人	2.4

※受診者数は前年度未受診者を含みます。

３・４か月児健診の様子

目	主要な施策の成果説明及び実績

母子保健費
【子育て支援課】

○不妊治療費助成事業　　（予算現額　2,700千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,050		0			2,050
令和４年度	3,053		52			3,001
増　減　額	△1,003		△52			△951

【事業概要】不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図り、こどもを生み育てやすい環境づくりを推進するため、特定不妊治療（体外受精又は顕微授精）、男性不妊治療、一般不妊治療、不妊検査などの実施に対する助成を行いました。

【事業成果】不妊治療に係る助成を行うことにより、出産希望者を不妊治療につなげることができたとともに、治療費の経済的負担を軽減することができました。

＜事業実績＞

	令和５年度		令和４年度		増　減	
	助成人員	平均助成額	助成人員	平均助成額	助成人員	平均助成額
特定不妊治療	１２人	114,317円	２０人	134,961円	△８人	△20,644円
男性不妊治療	０人	0円	０人	0円	０人	0円
一般不妊治療	１２人	49,127円	４人	26,430円	８人	22,697円
不妊検査	４人	22,065円	８人	31,033円	△４人	△8,968円

○ベビー用品応援事業　　（予算現額　4,080千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,920					3,920
令和４年度	－					－
増　減　額	3,920					3,920

【事業概要】こどもの健やかな成長を応援するため、令和５年４月１日以降に出生し、出産後最初に山県市に住民登録をした新生児に１人当たり一律４万円を支給しました。

【事業成果】ベビー用品応援事業として９５世帯（９８人）に支給し、出産後の育児期における経済的負担を軽減し、こどもの健やかな成長に寄与することができました。

健康増進事業費
【健康介護課】

○健康診査・各種がん検診事業　　（予算現額　40,268千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	35,683	360	1,569	5,000	20	28,734
令和４年度	30,035	360	1,657	5,000	20,020	2,998
増　減　額	5,648	0	△88	0	△20,000	25,736

※その他：健診封筒広告収入

※一般会計では事業費全体の約７割を支出しており、残りの約３割は国民健康保険特別会計から支出しています。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
健康増進事業費 【健康介護課】	

○健康診査・各種がん検診事業　（つづき）

【事業概要】生活習慣病予防のための健康診査や健康相談を行い、健康意識の高揚を図りました。また、がんの早期発見、早期治療のための各種がん検診を実施しました。令和５年度より受診率向上を図るため、無料クーポンの送付や粗品の進呈を行いました。

【事業成果】各種がん検診において、２８５人の精密検査が必要な方を発見し、がんやその他の疾患（がん前病変等含む）の早期発見、早期治療に結びつけることができました。しかし、健(検)診受診率の向上は課題のため、市民自身の健康管理の手段として健(検)診の利用を引き続き呼びかけていきます。

健（検）診受診の利便性の向上を目的に導入したＷｅｂ予約サービスでは、予約できる人数を増やしたことにより、９５５件の健（検）診申込みがありました。いつでも予約が行えることが、利便性の向上につながりました。

また、健(検)診の完全予約制の実施により、受診者の待ち時間等改善及び新型コロナウイルスの５類移行後も感染拡大防止を図りました。

＜事業実績＞

区分		令和５年度				
		対象者	受診者	受診率	精密検査者	精密検査率
基本健康診査（20～39歳）		4,231人	99人	2.3%		
胃がん	胃部Ｘ線検査（40～84歳）	15,787人	221人	10.6%	30人	13.6%
	内視鏡検査（40～84歳）		1,445人		36人	2.5%
大腸がん検診（40～84歳）		15,787人	2,075人	13.1%	125人	6.0%
肺がん検診（40歳以上）		17,379人	1,330人	7.7%	59人	4.4%
喀痰検査			3人		0人	0%
子宮頸がん検診（20～84歳）		10,094人	895人	8.9%	11人	1.2%
乳がん検診（30～84歳）		9,014人	1,059人	11.7%	24人	2.3%
骨粗しょう症検診		1,176人	268人	22.8%	107人	39.9%

区分		令和４年度				
		対象者	受診者	受診率	精密検査者	精密検査率
基本健康診査（20～39歳）		4,275人	107人	2.5%		
胃がん	胃部Ｘ線検査（40～84歳）	15,948人	222人	9.9%	29人	13.1%
	内視鏡検査（40～84歳）		1,360人		44人	3.2%
大腸がん検診（40～84歳）		15,948人	2,084人	13.1%	135人	6.5%
肺がん検診（40歳以上）		17,565人	1,201人	6.8%	81人	6.7%
喀痰検査			3人		0人	0%
子宮頸がん検診（20～84歳）		10,187人	909人	8.9%	13人	1.4%
乳がん検診（30～84歳）		9,098人	1,046人	11.5%	46人	4.4%
骨粗しょう症検診		1,193人	245人	20.5%	96人	39.2%

※　骨粗しょう症検診は４０歳、４５歳、５０歳、５５歳、６０歳、６５歳、７０歳の女性を対象に実施しました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

健康増進事業費
【健康介護課】

○健康診査・各種がん検診事業　（つづき）

＜がん検診無料クーポン利用実績＞

区　分	令和５年度			令和４年度			受診率増減
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	
子宮頸がん検診　20歳	121人	5人	4.1%	141人	5人	3.5%	0.6ポイント
乳がん検診　40歳	131人	25人	19.1%	124人	24人	19.4%	△0.3ポイント
肝炎検査 39･44･49･54･59･64･69歳	1,988人	81人	4.1%	1,924人	73人	3.8%	0.3ポイント

＜がん検診節目年齢無料クーポン利用実績＞

検診種別	対象者	利用者	利用率
胃がん検診	880人	93人	10.6%
大腸がん検診	1,256人	107人	8.5%
肺がん検診	1,256人	93人	7.4%
子宮頸がん検診	608人	121人	19.9%
乳がん検診	477人	102人	21.4%

※　対象年齢は、４０・４５・５０・５５歳です。
※　４０歳女性は国の乳がん検診無料クーポン対象、５０歳は県の胃がん検診無料クーポン対象のため、受診者から除いています。
※　がん検診節目年齢無料クーポンは令和５年度から実施しました。

＜健(検)診受診者粗品進呈事業実績＞

区　分	令和５年度
延べ進呈数	６，４０４セット

※　１セット５箱のティッシュペーパー

【不用額】　４，５８５千円
◇主な理由：受診者が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

地域保健費
【健康介護課】

○休日診療事業　　（予算現額　2,086千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,060				352	1,708
令和４年度	2,340				358	1,982
増減額	△280				△6	△274

※その他：関市休日診療事業負担金

【事業概要】市内と関市の一部（板取・洞戸・武芸川）の住民に対して、市内及び近郊の医療機関において、山県医師会及び委嘱医による休日在宅当番医制の運営委託を行いました。
【事業成果】制度利用者に対して、休日における救急医療体制の確保を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
参加医療機関	１５機関	１５機関	０機関
実施日	６９日	６８日	１日
受診者	２，１７５人	１，５６６人	６０９人

目	主要な施策の成果説明及び実績

地域保健費
【健康介護課】

○地域医療確保事業費補助事業　（予算現額　10,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,000		5,000		0	5,000
令和４年度	10,000		5,000		5,000	0
増　減　額	0		0		△5,000	5,000

【事業概要】市内の基幹病院である岐北厚生病院が実施した、医師確保を目的とした岐阜大学と岐阜県厚生連の連携による寄附講座（地域腫瘍学講座、低侵襲・がん集学的治療学講座、先端画像開発講座ロコモ予防治療医学講座、臨床解剖開発学講座、心腎呼吸先端医学講座、周術期疼痛制御・人材育成講座）に対し助成を行いました。
【事業成果】消化器内科、循環器内科の医師の確保を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
医師人員換算数	５．１０８人	４．１０８人	１．０００人
寄附講座数	７講座	６講座	１講座
購入機器	０機	０機	０機

※医師の人数は非常勤も含まれるため、人員換算数で標記します。

○救急病院運営費補助事業　（予算現額　58,355千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	58,355					58,355
令和４年度	58,355					58,355
増　減　額	0					0

【事業概要】市内の救急医療体制を確保するため、岐北厚生病院に対し救急医療に要する経費の一部を助成しました。
【事業成果】救急搬送者で市内の利用者は全体の４５．８％となっており、市内の救急医療体制の確保を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分		令和５年度	令和４年度	増　減
救急搬送患者		１，１４７人	１，１２１人	２６人
	入院	５４３人	５９８人	△５５人
	外来	６０４人	５２３人	８１人

＜うち市内利用者＞

区　分		令和５年度	令和４年度	増　減
救急搬送患者		５２５人	４７７人	４８人
	入院	２４９人	２３４人	１５人
	外来	２７６人	２４３人	３３人

目	主要な施策の成果説明及び実績
環境衛生費 【市民環境課】	

○犬猫等収集処理委託事業　　（予算現額　3,650千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,253				3,253	0
令和４年度	1,920				1,920	0
増　減　額	1,333				1,333	0

※その他：犬登録等手数料、ふるさと応援基金

【事業概要】道路での事故等による犬猫等動物の死がいの即時回収処理を行いました。
【事業成果】道路の安全通行の確保と公衆衛生の保持を図ることができました。

＜死がい回収実績＞　　（単位：件）

種　類	令和５年度	令和４年度	増　減
タヌキ	６９	７９	△１０
ネ　コ	５５	６０	△５
ト　リ	３８	２０	１８
ハクビシン	１２	２０	△８
イタチ	１５	６	９
キツネ	１０	６	４
シ　カ	２２	５	１７
アライグマ	２	３	△１
カ　メ	１	２	△１
ヌートリア	３	２	１
ウサギ	２	２	０
その他	１６	４	１２
合　計	２４５	２０９	３６

○花かざり事業補助金　　（予算現額　964千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	873				800	73
令和４年度	944				900	44
増　減　額	△71				△100	29

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】花かざり事業補助金を市民団体へ交付し、活動を支援しました。
【事業成果】花かざりをすることにより「住みよいふるさと山県市」づくりに貢献できました。

＜花かざり推進団体数＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
自治会	１１団体	１２団体	△１団体
老人クラブ	７団体	８団体	△１団体
ボランティア団体	１２団体	１２団体	０団体

目	主要な施策の成果説明及び実績

環境衛生費
【市民環境課】

○太陽光発電設備等設置費補助金　（予算現額　1,658千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,308	1,308	0			0
令和４年度	1,450	0	1,450			0
増減額	△142	1,308	△1,450			0

【事業概要】山県市における再生可能エネルギーの利用促進を図り、温室効果ガスの排出削減を図るため、市民が設置する太陽光発電設備及び蓄電池に対して補助金を交付しました。
【事業成果】市民が設置した、太陽光発電設備３件、蓄電池１件について補助金を交付し、再生可能エネルギーの利用促進を図ることができました。

○執行事務委託事業　（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,662	2,662				0
令和４年度	－	－				－
増減額	2,662	2,662				0

【事業概要】令和５年度に採択を受けた地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）の活用に必要な事務を委託しました。
【事業成果】令和６年度から開始する山県市カーボン・マイナス・シティ推進補助金のチラシ作成及び事前準備を行い、補助金の募集開始に向けた体制の構築を図ることができました。

○地域裨益型運営体制等構築支援業務補助金　（予算現額　5,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,972					4,972
令和４年度	－					－
増減額	4,972					4,972

【事業概要】補助対象事業者が実施するカーボン・マイナス・シティ実現に向け、官民連携で行う地域裨益型再エネ事業の実施運営体制構築支援事業に対して補助金を交付しました。
【事業成果】市内事業者を中心とした再エネ設置事業会社を設立することができ、市内の再エネ導入、地域経済循環の中心となる体制の構築を図ることができました。

【款　衛生費　　項　清掃費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
衛生費	清掃費	８７９，５２７	７６４，９４３

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

塵芥処理費
【市民環境課】

○ごみ処理事業　　（予算現額　151,012千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	148,250				95,895	52,355
令和４年度	150,595				150,595	0
増減額	△2,345				△54,700	52,355

※その他：清掃手数料、リサイクル料、ふるさと応援基金

【事業概要】市内から排出されるごみを分別収集し、適切に処理を行いました。また、ごみの減量化を図るため、資源回収実施団体や生ごみ処理機等の購入者に補助金を交付しました。さらに、地域環境を保全するため、環境パトロールを実施しました。

【事業成果】循環型社会の実現に向け、ごみの排出抑制やリサイクルの促進及び適正な処理を行うことができました。また、環境パトロールの実施により、ポイ捨てごみや不法投棄物の回収を行い、市内の環境保全に役立ちました。

＜事業実績＞

区分		令和５年度	令和４年度	増減
１ ごみ収集運搬委託料		７８，４８０千円	８０，７３１千円	△２，２５１千円
	可燃ごみ	３，６７１t	３，８４２t	△１７１t
	不燃ごみ	４７t	５４t	△７t
	粗大ごみ	５６t	６４t	△８t
	計	３，７７４t	３，９６０t	△１８６t
２ 分別収集委託料		５７，９９８千円	５８，０４２千円	△４４千円
	びん	１１９t	１２７t	△８t
	アルミ缶	１６t	１７t	△１t
	スチール缶	１７t	１８t	△１t
	ペットボトル	６０t	５５t	５t
	白色トレイ	２t	２t	０t
	計	２１４t	２１９t	△５t
３ ごみ袋等販売手数料		４，１７８千円	４，２９４千円	△１１６千円
	可燃ごみ袋	８１０，８００枚	８３５，２００枚	△２４，４００枚
	粗大ごみ処理券	３２，７４０枚	３７，４３５枚	△４，６９５枚
	不燃ごみ袋	１５，６３０枚	１８，７０５枚	△３，０７５枚
	事業系ごみ袋	８４，３００枚	８４，６００枚	△３００枚
	計	９４３，４７０枚	９７５，９４０枚	△３２，４７０枚
４ 有害ごみ運搬処理委託料		７９１千円	８７９千円	△８８千円
	処理量 蛍光灯	１，９７８kg	１，９１４kg	６４kg
	処理量 乾電池	３，８２０kg	４，６４０kg	△８２０kg
５ 環境パトロール委託料		２，５８７千円	２，４５７千円	１３０千円
	ごみ回収量	５，０８０kg	６，１６０kg	△１，０８０kg
	パトロール実施回数	８０回	８０回	０回
６ クリーン作戦収集委託		５４１千円	４５１千円	９０千円
	回収量	９，４９０kg	７，３９０kg	２，１００kg
	クリーン作戦回数	２６７回	１９８回	６９回
７ ごみ不法投棄処理委託料		３３９千円	３４８千円	△９千円
	不適物処理委託回数	１５回	１０回	５回

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
塵芥処理費 【市民環境課】	

○ごみ処理事業　（つづき）

区　　分		令和５年度	令和４年度	増　　減
8 使用済小型家電処理委託料		７３千円	４９千円	２４千円
	回収量	１，５７０kg	１，１８５kg	３８５kg
9 河川パトロール委託料		４９千円	０千円	４９千円
	パトロール実施回数	３回	０回	３回
10 資源回収事業補助金		７９７千円	９３２千円	△１３５千円
	回収量	１５９t	１８６t	△２７t
	実施団体数	１２団体	１２団体	０団体
	延べ実施回数	３１回	３３回	△２回
11 生ごみ処理機購入補助金		１４４千円	１１１千円	３３千円
	基数	１６基	１２基	４基
12 分別収集自治会補助金		２，２７３千円	２，３０１千円	△２８千円
	均等割（8,000円）	１４７自治会	１４８自治会	△１自治会
	世帯数割（150円）	７，３１３世帯	７，４４７世帯	△１３４世帯

【不用額】　２，７６２千円
◇主な理由：「ごみ収集運搬委託料」と「有害ごみ運搬処理委託料」、「資源回収事業補助金」の事業量が当初見込みより少なかったことにより、不用額が生じました。

○クリーンセンター管理事業　　（予算現額　453,984千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	443,038				29,275	413,763
令和４年度	439,136				29,809	409,327
増　減　額	3,902				△534	4,436

※その他：ごみ処理受託事業収入（下水道汚泥、し尿汚泥等）

【事業概要】クリーンセンターのエネルギー回収推進施設及びマテリアルリサイクル推進施設と最終処分場の包括的な運営管理を業者に委託しました。（平成２２年～令和６年度）
【事業成果】クリーンセンター運営管理の日常・定期モニタリングを行い、本事業を適正に行っていることを確認し、適切な支払い業務ができました。また、ごみ資源を種類ごとに分別し、リサイクルの推進を図ることができました。

＜事業実績＞

区　　分		令和５年度	令和４年度	増　減
ごみ処理量		6,827t	7,164t	△337t
	可燃ごみ	5,155t	5,356t	△201t
	不燃ごみ	158t	179t	△21t
	粗大ごみ	308t	402t	△94t
	公共下水汚泥・し渣	608t	637t	△29t
	岐北衛生汚泥・し渣	598t	590t	8t
リサイクル量		118t	126t	△8t
	鉄	74t	109t	△35t
	アルミ	1t	0t	1t
	非鉄金属	12t	16t	△4t
	衣類	2t	1t	1t
	焼却灰	29t	0t	29t
最終処分量		581㎥	654㎥	△73㎥

・運営管理委託料　　４３９，０９８千円
・廃棄物処理プラント保険料他　　３，９４０千円

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
塵芥処理費 【市民環境課】	

○クリーンセンター管理事業　（つづき）

【不用額】　１０，９４６千円
◇主な理由：当初契約時の計画と実績を比較して、ごみ搬入量と燃料費が減少したことにより、委託料が減額されたため運営管理委託料に不用額が生じました。

○クリーンセンター長期契約導入可能性調査事業（予算現額　5,238千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,400					4,400
令和４年度	－					－
増減額	4,400					4,400

【事業概要】山県市クリーンセンターの運営管理委託や定期修繕工事を、施設の機能状況や運転体制、管理運営コスト等を考慮し、今後どのような方式で施設運営することが山県市にとって経済的・効率的か検討する業務を業者へ委託しました。
【事業成果】令和７年度からの山県市クリーンセンターの運営管理委託や定期修繕工事等について、実情に最も適した方法を検討することができました。

○クリーンセンター長期契約事業者選定支援業務（予算現額　5,720千円）

◆翌年度繰越額　４，９５０千円
長期契約事業者選定支援業務について、各種入札資料の作成、公表及び質疑対応に約４か月の期間を要するなか、次期事業者の引継ぎ期間を見込み令和６年１０月に契約するためには、令和５年度から本事業に取り組む必要があるため、早期に業務発注し予算を繰り越しました。

○焼却灰処理事業　（予算現額　3,728千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,894					2,894
令和４年度	－					－
増減額	2,894					2,894

【事業概要】最終処分場の残余量不足対策と、循環型社会形成のため、クリーンセンターで排出される焼却灰処理を民間企業に委託し、焼却灰のリサイクルをするためのテスト搬出を行いました。
【事業成果】焼却灰のリサイクルのためのテスト搬出を実施し、令和６年度以降の焼却灰リサイクル事業の準備を行いました。

＜事業実績＞

区　分		令和５年度
焼却灰		28.84t
	主灰	15.52t
	飛灰	13.32t

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
塵芥処理費 【市民環境課】	**○焼却灰処理事業　（つづき）** ・焼却灰処理業務委託料　２，２５８千円 ・焼却灰溶出試験業務委託料　６０７千円 ・一般廃棄物処理環境保全負担金　２９千円
	○焼却灰処理経路改修工事　（予算現額　81,400千円） ◆翌年度繰越額　８１，４００千円 新設設備の製造期間６ヶ月、設置工事２ヶ月の合計８ヶ月が工期となりますが、本工事後に溶融炉を停止し残余量が枯渇する最終処分場を延命化させるため、早期に工事発注し予算を繰り越しました。
し尿処理費 【市民環境課】	**○合併浄化槽設置補助事業**　（予算現額　15,000千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**合併浄化槽設置者に対し、補助金を交付しました。 **【事業成果】**生活雑排水による河川の水質汚濁の進行を防止し、生活環境の保全を図ることができました。 ＜事業実績＞ **【不用額】**　１１，２０８千円 ◇主な理由：合併処理浄化槽設置希望者が少なかったため、不用額が生じました。
	○岐北衛生施設利用組合負担金　（予算現額　142,983千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**し尿処理及び火葬場運営を行う一部事務組合である岐北衛生施設利用組合に負担金を支出しました。 **【事業成果】**岐北衛生施設利用組合が行う事業全般について、適正な運営ができました。 ・し尿処理分　１２２，２５８千円 ・火葬場運営分　２０，７２５千円

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,792	1,263	1,264			1,265
令和４年度	7,192	2,397	2,397			2,398
増減額	△3,400	△1,134	△1,133			△1,133

＜事業実績＞

区分		令和５年度	令和４年度	増減
合併浄化槽設置基数		９基	１６基	△７基
	その他の地域	１基	２基	△１基
	豪雪指定地域	８基	１４基	△６基

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	142,983					142,983
令和４年度	153,909					153,909
増減額	△10.926					△10,926

【款　農林水産業費　　項　農業費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
農林水産業費		８８３，７０４	８１６，７１３
	農業費	７７１，３８６	７１８，２８３

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業委員会費 【農林畜産課】	

○農業委員会会議の開催状況及びその処理状況　（予算現額　8,562千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	8,138		5,493		116	2,529
令和４年度	8,517		6,274		164	2,079
増減額	△379		△781		△48	450

※その他：農業者年金事務委託金

【事業概要】農地の権利移転・転用等に係る審査及び担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消に向けて農地パトロールなど活動を行いました。

【事業成果】担い手への農地の集約を推進しました。また、遊休農地の発生防止に向けて農地パトロール（年９回）を実施しました。

・定例総会開催（毎月１回）年１２回

＜農地法第３条処理状況＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
総数	５５件	３５件	２０件
許可	５５件	３５件	２０件
うち知事	０件	０件	０件
不許可	０件	０件	０件

＜農地法第４条処理状況＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
総数	１０件	１８件	△８件
許可・受理	１０件	１８件	△８件
不許可・不受理	０件	０件	０件

＜農地法第５条処理状況＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
総数	６１件	５３件	８件
許可・受理	６１件	５３件	８件
不許可・不受理	０件	０件	０件

＜事業計画変更処理状況＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
総数	３件	２件	１件
許可・受理	３件	２件	１件
不許可・不受理	０件	０件	０件

＜遊休農地の状況＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
筆数	１２６筆	１０４筆	２２筆
面積	１２．５ha	１０．９ha	１．６ha

＜担い手等への農地利用集積の状況＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
集積面積	３３５ha	３１１ha	２４ha
集積率	３１．３０％	２８．８０％	２．５０％

目	主要な施策の成果説明及び実績

農業振興費
【農林畜産課】

○有害鳥獣防止柵設置助成金　（予算現額　1,500千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,038					1,038
令和４年度	885					885
増　減　額	153					153

【事業概要】有害鳥獣から農作物等の被害を防止するため、農家が自ら農地に新しく設置した防止柵の経費の一部を助成しました。
【事業成果】本年度の申請により設置した防止柵の延長は４，３６４ｍで、有害鳥獣からの被害防止対策が図られました。

○担い手確保経営強化支援事業補助金　（予算現額　5,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,210				4,000	210
令和４年度	4,759				4,700	59
増　減　額	△549				△700	151

※その他：ふるさと応援基金、企業版ふるさと納税

【事業概要】担い手農家の確保、荒廃農地の発生防止および遊休農地の増加防止を図るため、市内で農作業を行う農家等に対して、儲かる農業を目指した産地構造への転換を図るための取組に必要となる機械、施設等の導入に対して補助金を交付しました。
【事業成果】担い手農家、３農家に対して、設備導入を支援することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
対象者件数	３件	６件	△３件

導入した機械等（一部）

コンバイン

にんにく収穫機

目	主要な施策の成果説明及び実績

農業振興費
【農林畜産課】

○栗ゾーン管理事業　（予算現額　2,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,200					2,200
令和４年度	2,200					2,200
増　減　額	0					0

【事業概要】地域農業支援として利平栗発祥の地であり、栗生産が盛んな大桑地域にて栗ゾーンを整備し、栗栽培の試験・研修や学生の総合学習の場として活用するため、おおが城山公園栗ゾーンの管理を行いました。
【事業成果】植栽・栗木の管理を委託し、栗生育環境を整えました。

○水田フル活用推進事務費補助金　（予算現額　1,121千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,059		1,059			0
令和４年度	1,053		1,053			0
増　減　額	6		6			0

【事業概要】需要に応じた米の作付けや認定農業者等への経営所得安定対策および水田活用の直接支払交付金事務の実施のため、山県市地域農業再生協議会へ事務費の補助金を交付しました。
【事業成果】令和５年産米の計画的な作付けを実施しました。

○農業次世代人材投資事業補助金　（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,000		3,000			0
令和４年度	3,000		3,000			0
増　減　額	0		0			0

【事業概要】市内において新たに農業経営を営もうとする青年に対して、就農後の定着を図り安定的な農業経営を促進するため、青年等就農計画を認定した人に補助金を支援（最長５年間）しました。
【事業成果】令和元年度に１名の菌床きのこの栽培・出荷等経営の就農計画を認定し、令和元年度からの農業経営支援の５年目として補助額１，５００千円を交付しました。また、令和元年度に１名のイチゴ栽培の就農計画を認定し、令和２年度からの農業経営支援の４年目として補助額１，５００千円を交付しました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
農業次世代人材投資事業補助金交付者数	２人	２人	０人
就農計画認定農業者数	３人	２人	１人

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業振興費 【農林畜産課】	

○元気な農業産地構造改革支援事業補助金　　（予算現額　3,977千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,977		3,977			0
令和４年度	719		719			0
増　減　額	3,258		3,258			0

【事業概要】未来につながる農業・農村づくりとして、農家の収入安定化や担い手確保のため、「ぎふ農業・農村基本計画」に則した産地の構造改革の取組と基幹的共同利用施設の改良整備を支援しました。

【事業成果】元気な農業産地構造改革支援事業としてコンバインを導入した担い手に対して、経費の負担軽減を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
対象者件数	１件	２件	△１件

導入した機械・機器

コンバイン

目	主要な施策の成果説明及び実績

農業振興費
【農林畜産課】

○中山間地域等直接支払交付金事業　（予算現額　10,792千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,791		7,316			3,475
令和４年度	10,782		7,335			3,447
増減額	9		△19			28

【事業概要】中山間地域（特定農山村法等に基づき指定された地域等）の耕作放棄地の防止や多面的機能の確保を図るとともに、洪水や土砂崩壊を防止し、地域の経済活動や生活環境が改善されることを目的に交付金を交付しました。
【事業成果】第５期対策には７集落、２法人が参加し、集落協定に基づき、耕作放棄地の予防や農地の保全管理を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
参加農家	２１８戸	２１６戸	２戸
参加集落協定数	７集落 ２法人	７集落 ２法人	０集落 ０法人
交付対象面積	１３５ｈａ	１３４ｈａ	１ｈａ
交付金額	１０，７９１千円	１０，７８２千円	９千円

○農産物供給体制強化事業（デジ田）　（予算現額　1,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,000	500				500
令和４年度	1,997	0				1,997
増減額	△997	500				△1,497

【事業概要】農業用ビニールハウスに係る費用の一部を支援しました。
【事業成果】季節を問わず安定して野菜を直売所へ供給することができました。

○ふれあいバザール改修工事　（予算現額　3,416千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,834			2,800		34
令和４年度	－			－		－
増減額	2,834			2,800		34

【事業概要】施設機能を維持するために、グリストラップの改修を行いました。
【事業成果】厨房から発生した排水内に含まれる生ゴミや油脂などを取り除くことができ、排水機能の向上が図れました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

畜産業費
【農林畜産課】

○畜産環境衛生事業補助金　（予算現額　1,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,077					1,077
令和４年度	1,099					1,099
増　減　額	△22					△22

【事業概要】市内の畜舎及びその周辺の悪臭及び害獣の発生防止のため、畜舎等の消毒及び消臭作業にかかる費用の一部を補助金として交付しました。
【事業成果】畜産業を営む８農家に対して補助金を交付することにより、畜産環境衛生の保全及び推進を図ることができました。

○自給飼料生産基盤拡大緊急対策支援事業補助金　（予算現額　456千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	350		350			0
令和４年度	7,075		7,075			0
増　減　額	△6,725		△6,725			0

【事業概要】自給飼料生産面積を拡大する畜産農家等に対し、飼料作物の栽培、収穫及び調整に必要な機械整備を支援しました。
【事業成果】１農家に対して農業用トレーラーの機械整備を支援することで作業効率が向上しました。

農地費
【農林畜産課】

○土地改良事業調査設計事業　（予算現額　22,371千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	20,492	1,018	1,375	14,900		3,199
令和４年度	1,254	0	0	0		1,254
増　減　額	19,238	1,018	1,375	14,900		1,945

【事業概要】土地改良事業に伴う排水路・揚水機・水門設備等の調査設計及び積算業務を実施しました。
【事業成果】調査設計及び積算業務の実施により事業を効率良く円滑に進めることができました。

＜事業内容＞
・水門電動化整備設計管理業務委託　2,035千円
・伊佐美排水路工事積算業務委託　462千円
・赤尾川排水路調査設計業務委託　14,981千円
・高田揚水機工事積算業務委託　264千円
・富岡排水機場基本調査(採択要件確認等)業務委託　2,750千円
合計　20,492千円

【不用額】　１，８７９千円
◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林畜産課】	

○土地改良事業調査設計事業　（つづき）

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　1,694千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,694	1,524				170

【事業概要】土地改良事業に伴う、青波幹線用水路の調査設計及び積算業務を実施しました。
【事業成果】調査設計及び積算業務の実施により事業を効率良く円滑に進めることができました。

○農業用施設改修事業　　（予算現額　29,232千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	27,719		0	7,000	4,276	16,443
令和４年度	20,153		631	5,400	860	13,262
増　減　額	7,566		△631	1,600	3,416	3,181

※その他：事業地元分担金

【事業概要】農産物の安定生産のための基盤整備を目的として、用・排水施設の修繕・改修を行いました。
【事業成果】農産物の安定生産に必要となる基盤整備ができました。
（修繕箇所　５１件）

【不用額】　１，５１３千円
◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　9,700千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	7,574			3,200	4,308	66

※その他：かんがい排水事業地元分担金及び関市分担金

【事業概要】武儀川より取水している井の口用水路補強改修（１期）工事を行いました。
【事業成果】施設の老朽化や土砂堆積に伴う漏水の被害の削減を図ることができました。

【不用額】　２，１２６千円
◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林畜産課】	

○県単かんがい排水事業　　（予算現額　13,096千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	11,183		5,264	0	1,118	4,801
令和４年度	22,756		9,115	13,600	0	41
増　減　額	△11,573		△3,851	△13,600	1,118	4,760

※その他：かんがい排水事業地元分担金

【事業概要】県単独補助事業により青波地区の用水路、高田地区の揚水機の整備を実施しました。
【事業成果】農業用施設の整備を行うことで、用水機能の向上を図ることができました。

【不用額】　１，９１３千円
◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。

＜前年度からの繰越分＞

○土地改良施設適正化事業　　（予算現額　14,850千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	14,766	13,236			1,477	53

※その他：かんがい排水事業地元分担金

【事業概要】土地改良施設維持管理適正化事業により青波地区の管水路の整備を行いました。
【事業成果】管水路の更新により、漏水の問題を解消できました。

○県単農道整備事業　　（予算現額　9,966千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	9,966		4,485	0		5,481
令和４年度	10,124		4,041	5,400		683
増　減　額	△158		444	△5,400		4,798

【事業概要】農作業の効率化及び農作物の荷痛み防止を図ることを目的とした松尾地区の農道整備を実施しました。
【事業成果】農道整備により農作業の効率化と農産物の荷痛み防止を図ることができました。

松尾5期農道舗装

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林畜産課】	

○伊佐美地区排水路改修事業　　（予算現額　16,156千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	16,156		5,368	0		10,788
令和４年度	27,201		0	25,800		1,401
増　減　額	△11,045		5,368	△25,800		9,387

【事業概要】県単独土地改良事業により、前年度に引き続き、伊佐美地区の排水施設の整備を実施しました。
【事業成果】排水施設の整備により、排水機能の向上を図ることができました。

伊佐美地区排水路

○農業用水利施設遠隔監視・水門遠隔操作工事（デジ田）
（予算現額　82,076千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	77,823	38,911				38,912
令和４年度	－	－				－
増　減　額	77,823	38,911				38,912

【事業概要】デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)により市内に設置されている水門設備について、市役所パソコンにて遠隔操作が可能となる工事を実施しました。
【事業成果】手動で動かしていた水門を電動化することにより、地域水利組合や職員の負担を削減し、災害への迅速な対応が可能になりました。

【不用額】　４，２５３千円
◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林畜産課】	

○農業用水利施設遠隔監視・水門遠隔操作工事（デジ田）　（つづき）

電動化した水門

椎倉ゲート

唐鋤ゲート

○維持管理適正化事業　（予算現額　1,980千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,980					1,980
令和４年度	5,946					5,946
増　減　額	△3,966					△3,966

【事業概要】水中ポンプ等、施設診断の結果により農業用施設維持改修に係る事業費に対して、全国土地改良事業団連合会への事業拠出金を納めました。

【事業成果】

令和３年度改修	（伊佐美鳥居先地区）	令和５年度拠出金	990千円
令和４年度改修	（大桑葦田地区）	令和５年度拠出金	450千円
令和７年度改修予定	（高木阿原地区）	令和５年度拠出金	540千円
		合計	1,980千円

○多面的機能支払交付金　（予算現額　8,149千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	8,149		6,112			2,037
令和４年度	8,149		6,112			2,037
増　減　額	0		0			0

【事業概要】多面的機能支払交付金には、農地維持支払、資源向上（共同）の２種類があり、農地維持支払は地域資源の基礎的な保全活動、地域資源の適切な保全管理のための推進活動に対して、資源向上（共同）支払は施設の軽微な補修、農村環境保全活動を行う組織に対して交付金を交付しました。

【事業成果】交付金は次の活動内容に使用され、農地や水の環境保全を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林畜産課】	

○多面的機能支払交付金　（つづき）

（活動組織）　・梅原地域ふる里活性化協議会
　　・大桑農地環境を守る会
（活動内容）　・水路土砂浚渫、水路目地補修、畦畔の除草
　　・水路の草刈
　　・ホタルの環境保全活動

○農地中間管理事業　　（予算現額　2,089千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,023				1,993	30
令和４年度	2,065				2,065	0
増　減　額	△42				△72	30

※その他：農地中間管理業務受託料、機構集積協力金返還金

【事業概要】農地中間管理機構が農地の中間受け皿となり、耕作を続けることが難しくなった農地を借り受け、担い手がまとまりのある形で利用できるよう配慮し、担い手に貸付けを行いました。
【事業成果】農地中間管理機構を通じて担い手への集積が図られました。
なお、経営転換協力金の交付実績はありませんでした。

＜機構貸付け面積＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
筆　数	８５筆	９７筆	△１２筆
面　積	１１．４ha	１０．８ha	０．６ha

※農地中間管理事業　集積面積合計　２８９ha

【款　農業林水産業費　　項　林業費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
農林水産業費	林業費	１１２，３１８	９８，４３０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

林業振興費
【農林畜産課】

○野生生物保護管理事業　　（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,250		2,250			0
令和４年度	2,625		2,625			0
増減額	△375		△375			0

【事業概要】清流の国ぎふ森林・環境基金補助事業の野生生物保護管理事業として、近年生息密度が高まり個体数を抑えることが必要であるニホンジカに対して、市内全域を対象とし狩猟期間中の個体数調整を目的とした捕獲を実施しました。その際、許可を受けて捕獲に従事する者に対しては、捕獲したニホンジカに対する捕獲報償金として１頭当たり１５，０００円を交付しました。

【事業成果】狩猟期間中ニホンジカのオス８３頭、メス６７頭、計１５０頭を捕獲したことにより、ニホンジカの生息密度の軽減を図ることができました。

＜事業の実施内容＞

区分	令和５年度		令和４年度		増減	
	頭数	報償金	頭数	報償金	頭数	報償金
	頭	千円	頭	千円	頭	千円
オス	83	1,245	102	1,530	△19	△285
メス	67	1,005	73	1,095	△6	△90
合計	150	2,250	175	2,625	△25	△375

○野生鳥獣被害防止捕獲業務委託事業　　（予算現額　5,470千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,089		173		0	3,916
令和４年度	13,628		1,163		10,000	2,465
増減額	△9,539		△990		△10,000	1,451

【事業概要】生活環境や農林産物等に被害をおよぼす有害鳥獣捕獲の委託を図りました。

【事業成果】有害鳥獣が捕獲されたことにより、野生鳥獣からの被害の軽減を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

林業振興費
【農林畜産課】

○野生鳥獣被害防止捕獲業務委託事業　（つづき）

＜捕獲・委託実績＞

区　分	令和５年度		令和４年度		増　減	
	捕獲数	委託料	捕獲数	委託料	捕獲数	委託料
	頭・羽	千円	頭・羽	千円	頭・羽	千円
イノシシ	65	975	83	1,245	△18	△270
カラス	142	284	110	220	32	64
サル	0	0	45	1,125	△45	△1,125
ニホンジカ	53	1,325	354	8,850	△301	△7,525
ハクビシン	22	110	57	285	△35	△175
アライグマ	17	85	27	135	△10	△50
ヌートリア	1	2	9	18	△8	△16
クマ	0	0	2	40	△2	△40
緊急捕獲		71		210		△139
事務費		1,237		1,500		△263
個体調整		0		0		0
合　計	300	4,089	687	13,628	△387	△9,539

【不用額】　１，３８１千円
◇主な理由：例年に比べて捕獲数が少なかったため、不用額が生じました。

○森林調査業務委託事業　（予算現額　3,060千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,045		700			2,345
令和４年度	1,870		430			1,440
増　減　額	1,175		270			905

【事業概要】伊自良地域の未整備森林（生産森林組合分を除いた森林）のうち１０２ヘクタールの現況調査を行いました。
【事業成果】今後の森林整備に向けて行う意向調査等に活用する基礎資料が作成できました。

○育林推進事業補助金　（予算現額　13,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	7,201			5,000		2,201
令和４年度	11,438			10,000		1,438
増　減　額	△4,237			△5,000		763

【事業概要】山林の保全を図るため、間伐、植栽、下刈り及び作業道開設を行った事業体に経費の一部を補助金として交付しました。
【事業成果】間伐、植栽、下刈りにより森林の持つ水源かん養機能などの公益的機能を高めることができました。また、作業道の開設で森林整備事業の効率化を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
林業振興費 【農林畜産課】	

○育林推進事業補助金　（つづき）

＜間伐、植栽、下刈り、作業道開設の実施面積＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
間伐面積	７９．７２ha	１１７．９１ha	△３８．１９ha
作業道開設	２，９５１ｍ	４，８４３ｍ	△１，８９２ｍ
植　　栽	４．７３ha	９．２３ha	△４．５０ha
下　刈　り	４．０３ha	７．０３ha	△３．００ha

【不用額】　５，７９９千円
◇主な理由：当育林事業は国・県補助に嵩上げする補助事業であり、県の予算不足による計画変更のため、不用額が生じました。

○森林情報整備事業　（予算現額　3,394千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,799					2,799
令和４年度	5,430					5,430
増　減　額	△2,631					△2,631

【事業概要】伊自良地区南部の地番図の作成（690筆）を行いました。
【事業成果】林地台帳と現地の整合性が図れ、森林管理の効率化・高度化を実現するための基礎資料ができました。

○被害森林処理事業　（予算現額　4,958千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,454					4,454
令和４年度	－					－
増　減　額	4,454					4,454

【事業概要】平成３０年９月台風２１号により甚大な被害を受けた円原地内の森林について、林内の倒木や折損木の伐倒及び搬出を行いました。
【事業成果】被害林は、今後の大雨や台風によって被害木が下流へ流出するなどの二次災害が発生する恐れがありましたが、これを未然に抑止することができました

目	主要な施策の成果説明及び実績

林業振興費
【農林畜産課】

○林道改良設計委託事業　（予算現額　4,439千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,404					4,404
令和４年度	3,080					3,080
増　減　額	1,324					1,324

【事業概要】林道（八月洞線）の改良に伴う測量設計業務を行いました。
【事業成果】改良工事を行うための設計資料ができました。

○林道改良工事事業　（予算現額　3,683千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,677					3,677
令和４年度	4,159					4,159
増　減　額	△482					△482

【事業概要】林道（葛原神倉線）の改良工事を行いました。
【事業成果】林道利用者の安全が確保され、林業の振興を図ることができました。

林業振興費
【生涯学習課】

○木製遊具設置工事　（予算現額　3,476千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,476				500	2,976
令和４年度	－				－	－
増　減　額	3,476				500	2,976

※その他：企業版ふるさと納税

【事業概要】みやまジョイフル倶楽部に木製すべり台を１台設置しました。
【事業成果】老朽化した遊具を新設することで、地域及び近隣の子どもたちが安全・安心に施設を利用できるようになりました。

ジョイフル倶楽部すべり台

目	主要な施策の成果説明及び実績

林業振興費
【福祉課】
【生涯学習課】
【まちづくり・企業支援課】

○木製備品購入　　（予算現額　1,902千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,882					1,882
令和４年度	5,764					5,764
増　減　額	△3,882					△3,882

【事業概要】施設利用者が、木の持つ温かさや柔らかさを感じる情緒・健康など心理的効果を得ること、また木材需要の拡大を図るため、伊自良ふれあい・さわやかドームに木製ベンチ６台、大桑城跡に木製ベンチ２台、グリーンプラザみやまに木製机５台、ベンチ６台を整備しました。

【事業成果】県産スギ材を使いベンチなどを整備することで、木のかおりや、ぬくもりを直接触れて感じてもらいながら、木に親しむ機会を提供することができました。

伊自良ふれあいさわやかドーム　木製ベンチ

林業振興費
【農林畜産課】

○森林環境整備補助金　　（予算現額　27,256千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	27,255				10,405	16,850
令和４年度	18,174				0	18,174
増　減　額	9,081				10,405	△1,324

※その他：森林環境整備基金

【事業概要】森林経営計画の認定を受けた林業団体及び市内在住の林業者に対し間伐の費用や作業道修繕、新規担い手確保などの経費の一部を補助金として交付しました。

【事業成果】未整備林の整備が進み、森林の持つ多様性が向上しました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
間伐面積	４８．８９ha	３５．８５ha	１３．０４ha
人材育成	７人	３人	４人
作業道修繕	２，０００ｍ	５，４６０ｍ	△３，４６０ｍ

目	主要な施策の成果説明及び実績

林業振興費
【農林畜産課】

○みやまの森遊歩道修繕工事　　（予算現額　5,235千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,229		0			5,229
令和４年度	2,885		2,658			227
増　減　額	2,344		△2,658			5,002

【事業概要】みやまの森遊歩道における木製転落防止柵及び木橋を改修しました。
【事業成果】利用者の安全性が確保され、森林を健康、観光、教育などの場として整備できました。

みやまの森 木橋

みやまの森木製転落防止柵

治山林道費
【農林畜産課】

○林道工事事業　　（予算現額　15,472千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	14,735		3,964	1,200	8,000	1,571
令和４年度	13,118		621	3,200	0	9,297
増　減　額	1,617		3,343	△2,000	8,000	△7,726

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】林道の改良・維持・修繕等を行いました。
【事業成果】林道利用者の安全が確保され、林業の振興を図ることができました。（修繕カ所　２０件）

林道城ヶ洞線２号橋補修工事

林道鯱尾線舗装改良工事

【款　商工費　　項　商工費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
商工費		３５３，６１３	３３８，１４８
	商工費	３５３，６１３	３３８，１４８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

商工振興費
【まちづくり・企業支援課】

○商工会補助金　（予算現額　22,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和５年度	22,000					22,000
令和４年度	22,000					22,000
増減額	0					0

【事業概要】地域総合経済団体として、地域経済発展のための事業を行っている市商工会に補助金を交付しました。
【事業成果】中小零細企業の立場に立った、きめ細やかな事業を展開し、コロナ禍の影響があった企業に対し、各種支援を行いました。

○商工会経営発達支援事業補助金　（予算現額　3,500千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和５年度	3,500					3,500
令和４年度	3,500					3,500
増減額	0					0

【事業概要】市商工会が策定した経営発達支援計画（計画年度：令和元年度～令和５年度）に沿った事業を推進するために補助金を交付しました。
【事業成果】市商工会を通じ、中小企業に対し事業運営支援や新たな需要の掘り起こし、事業持続化や創業の支援を図ることができました。

＜事業計画支援実績＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
セミナー受講者数	３０２人	３４１人	△３９人
事業計画策定件数	１７４件	１１８件	５６件

＜展示会・商談会参加支援実績＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
出展企業件数	１７件	１件	１６件

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○小口融資保証料助成金　（予算現額　1,500千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	970					970
令和４年度	140					140
増減額	830					830

【事業概要】融資申込者が、県信用保証協会の保証を受けるために必要な保証料を１件当たり２０万円を限度として補てんしました。
【事業成果】令和５年度に小口融資制度を利用した事業主に対して、保証料を補てんし、自主的な経済活動の一助となりました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
件　数	７件	３件	４件

○小口融資預託金　（予算現額　60,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	60,000					60,000
令和４年度	60,000					60,000
増減額	0					0

【事業概要】中小企業者が設備・運転資金を必要とするとき、迅速かつ低利で借入れができ、経営の安定を図ることができるように原資を金融機関に預託し、貸付斡旋事業を実施しました。
【事業成果】融資斡旋により資金繰りを支援することで、中小企業の経営安定化を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
融資斡旋件数	７件	４件	３件
融資斡旋額	43,200千円	18,000千円	25,200千円

○中小企業等活性化補助金　（予算現額　30,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	24,587	0			16,882	7,705
令和４年度	53,027	43,218			0	9,809
増減額	△28,440	△43,218			16,882	△2,104

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市内で事業を営む事業者の持続的な経営及び市内の経済・産業の活性化のため、自ら課題に取り組む市内の事業者に対し、必要な経費について補助金を交付しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○中小企業等活性化補助金　（つづき）

【事業成果】市内の意欲ある中小企業者４７社に対して約２千万円の補助金を交付したことで、事業者の生産性向上や販路開拓などを支援し、加えて５件の新規創業を後押しすることができました。

【不用額】　５，４１３千円
◇主な理由：活性化補助金の申請事業者が当初見込より少なかったため、不用額が生じました。

活性化補助金の補助実施例

○中小規模事業者等応援地域消費活性化事業　（予算現額　40,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	38,753	30,970				7,783
令和４年度	148,854	103,090				45,764
増　減　額	△110,101	△72,120				△37,981

【事業概要】新型コロナウイルス感染症の影響が令和５年度においても長期化する中、ポイント還元キャンペーン実施により、生活者の経済的負担軽減と市内事業者支援として、キャッシュレス決済事業者と連携し地域消費活性化事業（ハタチの山県市記念事業 山県市のお店を応援！対象店舗で最大２０％戻ってくるキャンペーン）を実施しました。

【事業成果】キャンペーン実施によりキャッシュレス決済を導入した店舗が増え、市内の幅広い業種で多くの来客を集めたことにより、新型コロナウイルス感染症の接触機会低減と地域経済の活性化を図ることができました。

【不用額】　１，２４７千円
◇主な理由：ポイント還元キャンペーンの参加者が当初見込より少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○スタートアップ支援事業（デジ田）　　（予算現額　1,100千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,100	550				550
令和４年度	1,100	550				550
増　減　額	0	0				0

【事業概要】起業に関心を持ち始めた起業初心者を対象に、起業を一歩後押しすることを目的に、スタートアップ支援事業を実施しました。
【事業成果】市商工会や県信用保証協会と連携し、起業に向けたスタートアップ支援の講座を１０回開催し、３８名が受講しました。

スタートアップ講座の様子

○特定支援機関指導負担金　　（予算現額　4,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,000	0				4,000
令和４年度	4,000	2,000				2,000
増　減　額	0	△2,000				2,000

【事業概要】中小企業等活性化補助金交付事業を実施するため、市商工会を特定支援機関として定め、申請者及び採択者に対して申請書類の相談や経営指導などを行うために負担金を交付しました。
【事業成果】補助事業者に対して、経営指導や技術的指導などの伴走型支援を行うことで、中小企業等活性化補助金を有効に活用できました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

商工振興費
【まちづくり・企業支援課】

○企業立地奨励事業　（予算現額　10,387千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,342				8,000	2,342
令和４年度	9,422				9,000	422
増減額	920				△1,000	1,920

※その他：ふるさと応援基金、一般寄附

【事業概要】企業立地や雇用の促進を図るため、奨励金を交付しました。
【事業成果】企業立地奨励金は、企業からの申請を受けて投下固定資産を指定し、３年間固定資産税相当分を交付する制度で、市内事業所の新規投資や事業拡張の推進を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
企業立地奨励金	７件	７件	０件

＜前年度からの繰越分＞

○工場用地基盤整備事業　（予算現額　5,858千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,779					5,779

【事業概要】大森地内恋洞地区の工場用地の周辺環境整備として、道路及び水道の工事を行いました。
【事業成果】工場用地周辺の基盤整備を行うことができました。

観光振興費
【まちづくり・企業支援課】

○市観光協会補助金　（予算現額　1,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,000					1,000
令和４年度	500					500
増減額	500					500

【事業概要】市の観光振興のため、市観光協会が行う事業に対し補助金を交付しました。
【事業成果】各種イベントでの市ＰＲパンフレットの配布や、のぼり旗等を作成することで市内店舗等での消費活動につなげることができました。また、「岐阜・やまがた逸品」は新たに９社１７品目が追加となり、合計６９品目となりました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○市観光協会補助金　（つづき）

観光協会のぼり旗

パンフレット袋

○名山めぐり事業（デジ田）　　（予算現額　8,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和５年度	7,905	3,952				3,953
令和４年度	7,816	3,908				3,908
増　減　額	89	44				45

【事業概要】既存三名山より気軽に登れる低い山の現状調査と今後の整備計画を検討しました。また、これらの山を発信するためのＰＲ企画、「恋人の聖地」を有する山県市として登山を活用して婚活につながる企画を実施しました。

【事業成果】山の調査から、安全対策や今後の展開への活用手法などを把握でき、看板や登山ポストを設置しました。また、市内事業者等との連携により市内での消費活動にもつながる展開を行うことができました。さらに、山に愛着を持ってもらうイベントや、登山を通じた交流の機会をつくり、出会いの場づくりを行うことができました。

■登山ポスト設置　　古城山、大黒山
■看板設置　　古城山、四国山、大黒山、相戸岳
■環境整備　　釜ヶ谷山・　相戸岳
■山を活用した誘客企画
《山の楽しみ方パンフレット作成》
相戸岳・釜ヶ谷山
《登山者応援企画》
応援メッセージ・クーポン表示
《山登りに愛着をもってもらう企画》
なぞときハイキング（四国山）大人２７人　子供４４人
フクロウイベント（大黒山）　参加者８人
■登山と融合させた婚活支援につながる企画
古城山ご来光企画　　※大雪のため参加者がわずかだったが、ＳＮＳに１００を超える反応あり

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	**○名山めぐり事業（デジ田）　（つづき）** 山の楽しみ方パンフレット作成 四国山なぞときハイキング

○市ＰＲ強化事業（デジ田）　（予算現額　6,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,999	2,999				3,000
令和４年度	5,683	2,841				2,842
増　減　額	316	158				158

【事業概要】市内の風光明媚なスポットを新たな観光資源とし、観光客の受け入れについて地元の理解及び意識改革を行うことと、観光客による消費活動に繋がる仕組みづくりを地元が中心となって進めていくための人材育成を行いました。

【事業成果】市内の風光明媚なスポットの新たな観光資源化については、プロジェクト会議で意見交換を重ね、２つのスポットについて色をテーマに誘客イベントを実施、好評を得ました。

■山県市ＰＲ強化事業
○山県市観光パンフレットの修正・増刷

■山県市観光資源化事業
○「写真」を活用した観光資源化の取り組み
・持続可能な組織体制づくりに向けた人材育成の実施
・市内既存資源の情報収集・確認の実施
○「写真」による魅力発信と誘客
・YAMAGATAブルー（神崎川、円原川流域の清流美）
モニターツアーの実施
・YAMAGATAレッド（東光寺、ドウダンツツジ）
ライトアップイベントの実施

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○戦国歴史観光ＰＲ事業　　（予算現額　2,800千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,602		998			1,604
令和４年度	4,258		1,186			3,072
増　減　額	△1,656		△188			△1,468

【事業概要】ハタチの山県市記念事業「大桑城トークイベント」を開催することにより「大桑城」の魅力を広く知ってもらい、郷土の貴重な遺産である大桑城跡への関心と意識の高揚を図りました。

【事業成果】有名であり発言力の高い２人（城郭研究者であり滋賀県立大学名誉教授の中井先生と城郭愛好家であり落語家の春風亭昇太さん）のトークショーをすることにより、より大桑城の価値や魅力について、市内外問わず多くの方に知ってもらうことができました。

■大桑城トークイベント　～すごいぞ！大桑城～
みんなで知ろう山県の歴史遺産

【日時】令和５年９月２３日（土）
【場所】美山中央公民館
【参加人数】３７０人

大桑城トークイベントの様子

■イベント啓発品作成
○大桑城跡うちわやウェットシート、会場装飾品の作成

＜関連事業＞
Ｐ５１　戦国歴史観光ＰＲ事業

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○香り会館管理　　（予算現額　18,440千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	18,336					18,336
令和４年度	14,900					14,900
増　減　額	3,436					3,436

【事業概要】香りをテーマとしたまちづくりの中核施設として、市内外の交流促進を図りました。
【事業成果】指定管理者制度の導入により民間の施設運営ノウハウを取り入れ、利用者満足度の向上を図るとともに、施設照明のＬＥＤ化やハーブレンド冷凍庫・製氷機の更新を行い脱炭素社会に向けた取組に努めました。

＜関連事業＞
　Ｐ１５１　四国山香りの森公園指定管理事業

＜事業費内訳＞

区　分	事業費
指定管理料	15,540千円
照明ＬＥＤ化工事	1,524千円
ハーブレンド冷蔵庫・製氷機購入費	1,265千円
その他（リサイクル手数料）	7千円
計	18,336千円

＜来場者数＞　　（単位：人）

令和５年度			令和４年度			増　減
香り会館	ﾊｰﾌﾞﾚﾝﾄﾞ	合　計	香り会館	ﾊｰﾌﾞﾚﾝﾄﾞ	合　計	
6,956	11,420	18,376	7,582	12,055	19,637	△1,261

○グリーンプラザみやま管理（デジ田）　　（予算現額　88,906千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	86,615	39,956		37,100	5	9,554
令和４年度	12,885	3,246		3,100	5	6,534
増　減　額	73,730	36,710		34,000	0	3,020

※その他：行政財産目的外使用料（電柱等）

【事業概要】交流人口の増大による地域住民等の雇用機会の確保と地域の活性化を図るため、多目的交流拠点施設の増築を行うとともに、既存施設の維持及び改修工事等を行いました。
【事業成果】交流の拠点施設として宿泊客のみならず、イベント等の利用の増加が見込まれ、今後の交流人口の増加が期待されます。

【不用額】　２，２９１千円
◇主な理由：建設工事の工事差金により、不用額が生じました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【まちづくり・企業支援課】	

○グリーンプラザみやま管理（デジ田）　（つづき）

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

多目的交流拠点施設工事費（デジ田拠点施設整備）	77,436
多目的交流拠点施設設計・監理料（デジ田拠点施設整備）	2,475
コテージ床修繕料	238
コテージ宿泊棟内装工事費（２棟）	1,293
浄化槽保守点検及び検査料	3,083
借地料	2,050
その他（旅費）	40
計	86,615

＜宿泊利用者数＞　（単位：人）

令和５年度			令和４年度			増　減
ｷｬﾝﾌﾟ場	ｺﾃｰｼﾞ村	合　計	ｷｬﾝﾌﾟ場	ｺﾃｰｼﾞ村	合　計	
7,958	6,595	14,553	7,718	5,766	13,484	1,069

多目的交流拠点施設　木造平屋建　A=81.2㎡

屋外トイレ　鉄筋コンクリート造　A=5.7㎡

【款　土木費　　項　土木管理費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費		１，５４５，０８６	１，２８５，２０６
	土木管理費	９５，４９０	８１，１８８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
土木総務費 【建設課】	**○道路台帳整備委託事業**　（予算現額　5,500千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 ／ 事業費 ／ 特定財源：国庫支出金 ／ 県支出金 ／ 地方債 ／ その他 ／ 一般財源 令和５年度 ／ 4,702 ／ ／ ／ ／ ／ 4,702 令和４年度 ／ 5,368 ／ ／ ／ ／ ／ 5,368 増減額 ／ △666 ／ ／ ／ ／ ／ △666 **【事業概要】**前年度における市道の道路形状変更又は廃止した路線について台帳更新をしました。 **【事業成果】**更新された成果をデジタル化することにより、地番図データ等と一括管理ができ、市民からの問合せにも的確に情報提供をすることができました。令和４年度分の工事完了箇所、承認工事等の現地調査、測量及び内業として次の事業を実施しました。 ・資料収集整理　１．０式 ・道路台帳図更新　１．０式 ・道路平面測量 （拡幅改良・側溝防護柵設置等）　２．４㎞ ・道路台帳調書更新　１．０式

【款　土木費　　項　道路橋梁費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	道路橋梁費	７５５，９７２	５８０，９８０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

道路橋梁維持費
【建設課】

○除雪委託事業　　（予算現額　23,874千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	23,874					23,874
令和４年度	25,019					25,019
増減額	△1,145					△1,145

【事業概要】 ３１の業者に除雪作業を委託しました。
（令和５年１２月～令和６年３月）
【事業成果】 基本積雪量２０cmを超えた降雪に対して除雪を行い出勤・通学時における交通の確保を行うことができました。

＜出動実績＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
除雪出動	２回	６回	△４回
凍結防止剤散布	９３回	７５回	１８回

○各種道路橋梁維持事業　　（予算現額　59,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	55,751				21,462	34,289
令和４年度	57,833				20,000	37,833
増減額	△2,082				1,462	△3,544

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】 市道における舗装補修、小修繕工事、交通安全に関する施設整備等を施工し、適切な管理を行いました。
【事業成果】 道路の維持管理により、歩行者及び自動車利用者の安全性を確保することができました。

＜内訳＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
舗装点々補修工事	16,303千円	14,367千円	1,936千円
	344箇所 (1,533㎡)	135箇所 (1,507㎡)	209箇所 (26㎡)
道路小修繕工事	37,619千円	40,657千円	△3,038千円
	153箇所	174箇所	△21箇所
路側線補修工事	1,415千円	1,376千円	39千円
	4箇所 (2,058m)	2箇所 (2,650m)	2箇所 (△592m)
交通安全防護柵設置工事	414千円	1,433千円	△1,019千円
	2箇所 (11m)	3箇所 (39m)	△１箇所 (△28m)

【不用額】　３，２４９千円
◇主な理由：工事の精算により不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路橋梁維持費 【建設課】	

○橋梁耐震・補修事業　　（予算現額　92,121千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	53,861	27,698		12,400		13,763
令和４年度	72,817	34,692		25,900		12,225
増　減　額	△18,956	△6,994		△13,500		1,538

【事業概要】今後、ますます老朽化する橋梁等の修繕及び架替えに係る費用を縮減するため、橋梁等の点検を行うとともに、主要な橋梁等から順次補修に着手しました。
【事業成果】効果的な補修工事を実施し、コスト縮減及び長寿命化を図ることができました。

＜橋梁長寿命化事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
橋梁耐震・補修設計委託	２橋	０橋	２橋
橋梁耐震・補修工事	１橋	１橋	０橋

◆翌年度繰越額　３６，６９８千円
青波無名橋更新工事について、関係機関との調整に不測の日数を要したため、工事費を翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　１，５６２千円
◇主な理由：入札差金等により不用額が生じました。

青波無名橋更新工事

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　18,840千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	9,735	2,664		5,300		1,771

【事業概要】青波無名橋更新工事を継続実施しました。
【事業成果】地域の農作業及び漁協との調整ができスムーズに事業を実施することができました。

【不用額】　９，１０５千円
◇主な理由：工事の精算により不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	

○県事業負担金　　（予算現額　97,452千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	73,924	36,524		30,300		7,100
令和４年度	75,025	34,527		28,600		11,898
増　減　額	△1,101	1,997		1,700		△4,798

【事業概要】県が市内において施工する道路改良工事等の事業費に対する負担金を支出しました。
【事業成果】県に対し負担した事業が、次のように実施されました。

＜負担金内訳＞

路　線　名	地　区	工　種（事業）	負担金額
主要地方道 岐阜美山線	梅原	道路改良・舗装工事	2,540千円
県単独事業	市内	測量・技術資料作成	218千円
市道14009号線道路改良工事負担金	西深瀬	道路改良	70,239千円
一般県道柿野谷合線	出戸	設計業務	218千円
その他負担金			709千円

◆翌年度繰越額　１７，５６０千円
市道14009号線道路改良工事（富岡橋）負担金について、県工事の繰り越しにより負担金の一部を翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　５，９６８千円
◇主な理由：県営事業の変更に伴い負担金が予定より減小したため、不用額が生じました。

市道14009号線西側
富岡橋取付道路
（ボックスカルバート）

富岡橋
（左岸橋台）

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	

○県事業負担金　（つづき）

＜前年度からの繰越分＞

○市道14009号線(富岡橋)道路改良工事負担金　（予算現額　21,400千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	21,400	11,127		9,200		1,073

【事業概要】一級河川鳥羽川の河川改修に係る県との基本協定書により負担金を支出しました。
【事業成果】県による鳥羽川河川改修と同時に市道富岡橋の改築を行うことができました。

○道路改良調査設計委託　（予算現額　69,887千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	66,290	18,651		17,300		30,339
令和４年度	55,913	8,683		0		47,230
増　減　額	10,377	9,968		17,300		△16,891

【事業概要】道路改良事業に伴う測量・設計及び用地測量（境界確定）を実施しました。
【事業成果】事業実施をしたことにより、円滑に次工程へ進める準備ができました。

＜道路改良調査設計等委託事業＞

調査設計委託料	54,967千円
市道02011号線他函渠詳細設計業務	3,410千円
市道17001号線用地測量業務	19,757千円
市道14100号線箱型函渠軟弱地盤対策設計業務	13,581千円
その他調査設計４業務	18,219千円
境界確定業務等委託料	11,323千円
市道13072・13074号線道路改良に伴う境界確定業務	2,977千円
市道14033号線道路改良に伴う境界確定業務	1,283千円
市道13025号線道路改良に伴う境界確定業務	1,303千円
その他１３業務	5,760千円

【不用額】　３，５９７千円
◇主な理由：委託業務の精算に伴い不用額が生じました。

＜前年度からの繰越分＞　（予算現額　4,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,949	2,053				1,896

【事業概要】市道02011号線の工事積算業務を行いました。
【事業成果】積算業務を行ったことにより、円滑に工事の精算を行うことができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	

○道路改良工事　　（予算現額　253,456千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	164,231	39,874		70,100	43,027	11,230
令和４年度	263,666	71,271		145,500	40,000	6,895
増　減　額	△99,435	△31,397		△75,400	3,027	4,335

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】道路改良工事及び舗装改良工事で合わせて２８路線の改良を施工しました。

【事業成果】幹線市道を中心に道路の拡幅・舗装改良を行い、生活基盤の向上を図ることができました。

・市単独事業

市道19030号線(赤尾)舗装改良工事	５，７６３千円
市道11210号線(石田町)道路改良工事	７，０４６千円
市道13029号線(扇町)側溝改良工事	１６，２９０千円
その他　２５路線	５３，６０４千円
合計	８２，７０３千円

・社会資本整備総合交付金事業

市道11129号線道路改良工事	１３，０５２千円
市道11005号線舗装改良工事	４６，８６１千円
市道37047号線舗装改良工事	１７，０６５千円
市道01010号線交通安全施設設置工事	１，２１１千円
市道69074号線道路改良工事	３，３３９千円
合計	８１，５２８千円

市道11005号線舗装改良工事
（岐北病院西側）

市道37047号線舗装改良工事
（小倉地内）

◆翌年度繰越額　６４，０００千円
市道13025号線（扇町・町）道路改良工事について、関係機関との協議に不足の日数を要したことにより工事を翌年度に繰り越しました。
市道02011号線道路改良工事について、標準工期を確保するために、工事費を翌年度へ繰り越しました。

【不用額】　２５，２２５千円
◇主な理由：入札差金等により不用額が生じました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	

○道路改良工事　（つづき）

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　102,262千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	97,465	43,695		34,800		18,970

【事業概要】前年度からの繰越しによる市道33025号線(掛)側溝改良工事、市道18060号線(伊佐美)道路改良工事及び市道02011号線道路改良工事を実施しました。

【事業成果】市道改良の実施により、生活基盤の向上を図ることができました。

【不用額】　４，７９７千円

◇主な理由：工事費の精算により不用額が生じました。

市道02011号線道路改良工事

【款　土木費　　項　河川費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	河川費	１８３，４１１	１６０，４７３

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
河川維持費 【建設課】	**○河川除草委託**　（予算現額　14,666千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 13,962 / / / / 13,900 / 62 令和４年度 / 13,311 / / / / 13,000 / 311 増減額 / 651 / / / / 900 / △249 ※その他：ふるさと応援基金 **【事業概要】**河川除草委託を行いました。 **【事業成果】**一級河川及び準用河川の堤防除草を行うことにより、保全管理ができました。 一級河川及び準用河川　　鳥羽川　他　１８本 除草面積　　Ａ＝８７，４９９㎡
河川改良費 【建設課】	**○河川改良事業**　（予算現額　23,720千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 14,547 / / / 14,500 / / 47 令和４年度 / 85,510 / / / 85,500 / / 10 増減額 / △70,963 / / / △71,000 / / 37 **【事業概要】**河川改良の積算業務及び浚渫工事を行いました。 **【事業成果】**準用河川三田叉川（さんださがわ）の改良工事の積算業務行うことで次年度早期発注の準備ができました。また、八反田川他の浚渫工事を行い安全な生活環境の向上を図ることができました。 三田叉川積算業務　２，５１１千円 八反田川他浚渫工事　１２，０３６千円 合計　１４，５４７千円 **【不用額】**　９，１７３千円 ◇主な理由：工事費の入札差金等により不用額が生じました。 八反田川浚渫 大桑川浚渫 次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
河川改良費 【建設課】	

○河川改良事業　（つづき）

＜前年度からの繰越分＞　　（予算現額　143,771千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	130,720			130,700		20

【事業概要】河川改良の積算及び工事を行いました。
【事業成果】準用河川三田叉川の改良事業を行うことで安全な生活環境の向上を図ることができました。

【不用額】　１３，０５１千円
◇主な理由：工事費の精算により不用額が生じました。

三田叉川改良事業

【款　土木費　　項　都市計画費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	都市計画費	４９７，５２０	４５２，０７７

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
都市計画総務費 【建設課】	

○都市計画基礎調査等委託事業　（予算現額　7,825千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,958		2,664			4,294
令和４年度	－		－			－
増減額	6,958		2,664			4,294

【事業概要】岐阜県が行う第１０回都市計画基礎調査の一部を受託し土地利用・宅地開発・建物利用等指定項目の状況調査及び調査データの整備を行いました。また、目指すべきまちづくりの将来像を明確にするため、山県市都市計画マスタープランの次期計画策定業務委託を行いました。

【事業成果】当該調査の実施により、本市の将来像を想定するための基礎的な情報を得ることができ、山県市都市計画マスタープランの次期計画策定への資料として活用できました。

公園費
【建設課】

○芝生・樹木管理業務委託　（予算現額　7,818千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,998				100	6,898
令和４年度	6,789				0	6,789
増減額	209				100	109

※その他：企業版ふるさと納税

【事業概要】庁舎周辺低木剪定、げんき広場芝生管理、げんき広場高木の剪定等を行い、利用者が安全で快適に使用できるよう維持管理を行いました。

【事業成果】庁舎及びげんき広場の利用者に対し、安全性と快適性を保持することができました。

○公園管理業務委託　（予算現額　19,825千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	18,519				0	18,519
令和４年度	18,534				5,687	12,847
増減額	△15				△5,687	5,672

【事業概要】市内公園の管理を山県市シルバー人材センター、自治会等に委託を行い、また、公園内の高木の剪定、伐採を行いました。

【事業成果】公園利用者の安全性と快適性を保持することができました。

【不用額】　１，３０６千円

◇主な理由：草刈り等の業務において削減に努めたことで、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
公園費 【建設課】	

○四国山香りの森公園指定管理事業　（予算現額　6,660千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,660					6,660
令和４年度	6,111					6,111
増　減　額	549					549

【事業概要】令和５年度から５年間の指定管理制度を導入し、四国山香りの森公園と香り会館を一体で運営管理を行いました。
【事業成果】指定管理制度を導入後は、民間の管理者による効果的な広報やＰＲが行われ、香りドームやレンタサイクル等の利用が増加しました。

＜関連事業＞
Ｐ１３９　香り会館管理

○各種公園施設工事　（予算現額　10,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	9,568		1,000	2,500	0	6,068
令和４年度	6,362		0	0	1,000	5,362
増　減　額	3,206		1,000	2,500	△1,000	706

【事業概要】市が管理する公園について、利用者が安全で快適に使用できるよう、赤尾ふれあい公園テニスコート改修や、東野台児童公園休憩施設新設整備などを行いました。
【事業成果】公園利用者の安全性と快適性を保持することができました。

赤尾ふれあい公園テニスコート改修

東野台児童公園休憩施設新設

【款　土木費　　項　住宅費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	住宅費	１２，６９３	１０，４８８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
住宅管理費 【建設課】	

○建築物耐震診断事業及び改修等補助金　（予算現額　3,413千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,668	1,332	667			669
令和４年度	284	141	71			72
増減額	2,384	1,191	596			597

【事業概要】申込みがあった木造住宅所有者に対し、岐阜県木造住宅耐震相談士を派遣して耐震診断を実施し結果を報告しました。また、民間事業者より建築物診断補助の申請があり補助しました。

【事業成果】地震に対する建築物の安全意識啓発向上及び地震に強いまちづくりを進めることができました。

＜事業実績＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
木造住宅耐震診断	１３件	６件	７件
建築物耐震診断	２棟	０棟	２棟

○住宅等取得祝金事業　（予算現額　5,100千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,550					4,550
令和４年度	6,600					6,600
増減額	△2,050					△2,050

【事業概要】令和４年度より「ふるさと暮らし奨励金」と制度統合し、支給条件に該当する市民に対し、祝金を助成しました。

【事業成果】２７人が制度を利用し、移住・定住促進を図ることができました。

＜事業実績＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
住宅等取得祝金事業	２７件	３８件	△１１件

目	主要な施策の成果説明及び実績
住宅管理費 【建設課】	

○危険空家等除却補助金　　（予算現額　1,950千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,550		775			775
令和４年度	2,400		1,200			1,200
増　減　額	△850		△425			△425

【事業概要】市内の危険空家等の除却をする人に対して、除却費用の一部（上限４０万円）を助成しました。

【事業成果】危険な空き家４件が除却され、近隣住民の住環境の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
危険空家等除却補助金	４件	６件	△２件

【款　消防費　　項　消防費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
消防費		６０５，５２１	５６４，９５３
	消防費	６０５，５２１	５６４，９５３

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
常備消防費 【総務課】	**○常備消防事業**　（予算現額　472,330千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源（国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他） / 一般財源 令和５年度 467,741 / 0 / 100,611 / 367,130 令和４年度 500,223 / 6,100 / 15,503 / 478,620 増減額 △32,482 / △6,100 / 85,108 / △111,490 ※その他：ふるさと応援基金 **【事業概要】**岐阜地域４市１町の常備消防広域化（平成３０年度～）に伴い、岐阜市へ消防事務を委託しています。 **【事業成果】**広域化により、初動時の出動体制の充実が図られたほか、効率的な人員配置等により、不足している現場の体制が強化され、迅速で効果的な災害対応が可能となりました。 **【不用額】**　４，５８９千円 ◇主な理由：令和４年度分消防事務委託費を精算したため、不用額が生じました。
非常備消防費 【総務課】	**○消防団活動事業**　（予算現額　35,500千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源（国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他） / 一般財源 令和５年度 22,033 / 11,521 / 10,512 令和４年度 38,222 / 35,387 / 2,835 増減額 △16,189 / △23,866 / 7,677 ※その他：退職報償金、ふるさと応援基金 **【事業概要】**地域防災の要である消防団として各種災害に備えるため、資機材の点検整備、機動演習等全体訓練などを実施しました。 **【事業成果】**訓練や活動を通して、団員の技術向上と士気の高揚を図ることができました。 ＜分団構成＞ 分団名 / 令和５年度 / 令和４年度 / 比較 / 備考 本部 / ５人 / ４人 / １人 / 団長、副団長 分団 / ２６１人 / ３０６人 / △４５人 / 第１～10分団 機能別 / １７８人 / １７７人 / １人 / 予備、女性、北山、柿野洞、ラッパ、支援 合計 / ４４４人 / ４８７人 / △４３人 / ＜出動実績＞ 火災等 / 訓練 / 巡視 / 警戒 / 計 出動状況 10回 / 430回 / 32回 / 236回 / 708回 出動状況 52人 / 2,789人 / 200人 / 2,528人 / 5,569人 費用弁償 208千円 / 1,410千円 / 200千円 / 2,528千円 / 4,346千円 **【不用額】**　１３，４６７千円 ◇主な理由：前年より退団者が少なく退職報奨金の支出が不要になったこと及び出動した団員数の減のため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

防災対策費
【総務課】

○防災対策事業　　（予算現額　24,431千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	22,185	0			7,900	14,285
令和４年度	18,977	6,003			5,519	7,455
増　減　額	3,208	△6,003			2,381	6,830

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】非常時の通信体制確保のため、防災行政無線（同報系・移動系）の保守点検を実施し、市民への防災情報等配信サービスの適正運用に努めました。
　また、南海トラフ地震等を想定した被災者への備蓄食糧確保や、自主防災組織（自治会等）の活動に要する経費の一部助成を実施しました。

【事業成果】各種防災対策事業の実施により、減災・防災対策や災害時における防災体制の強化・充実を図ることができました。また、市民の防災に関する意識の向上につながりました。

＜主な事業実績＞　　（単位：千円）

内　　訳	金　　額
警報待機時間外手当等	３，９５５
防災備蓄食糧購入	１，２９９
防災行政無線屋外拡声機電気料等	９９９
ＩＰ無線通信費（回線使用料）等	１，１５１
防災行政無線機器・テレメーターシステム点検等委託料	１１，１０５
総合体育館太陽光発電管理業務委託料	１３２
防災情報等配信システムサーバー利用料	２，０９０
県防災ヘリ協議会負担金	６８４
自主防災組織活動育成補助金	１３
その他	７５７
合　　計	２２，１８５

【不用額】　２，２４６千円
◇主な理由：備蓄食糧購入の入札差金、電気料金等ランニングコストの差金及び自主防災組織活動育成補助事業の申請数減などにより、不用額が生じました。

○防災リーダー育成事業　　（予算現額　1,304千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,122					1,122
令和４年度	1,122	1,122				0
増　減　額	0	△1,122				1,122

【事業概要】コロナ禍における新たな形で自宅等で参加でき、従来型防災訓練への参加が少ない若いファミリー層を中心に気軽に参加できるよう映像コンテンツを利用したオンライン形式による体感型防災アトラクションを実施しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
防災対策費 【総務課】	

○防災リーダー育成事業　（つづき）

【事業成果】自宅等でも気軽にできるオンライン形式のため、５割弱の方が自宅から参加できることを理由に参加されました。参加者アンケートでは、防災知識が向上した方が９９％、災害の備えをしようと思われた方が１００％と、効果を感じることができました。

＜事業実績＞
実施日　令和５年９月１０日（日）
内　容　体感型防災訓練「風水害対策編」
方　法　Zoom等Web会議用アプリを使用したオンライン形式
公演数　２回（10：00～11：30及び13：00～14：30　ともに90分）
対　象　山県市在住・在勤者
参加者　定員各150組　午前：97組、午後：42組　合計：139組

体感型防災アトラクションのチラシと訓練の様子（Web画面）

○ライフライン保全対策事業　　（予算現額　12,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,989		5,495		5,494	0
令和４年度	－		－		－	－
増　減　額	10,989		5,495		5,494	0

※その他：中部電力ＰＧ協力金

【事業概要】自然災害による倒木に起因した長時間の停電や通行止めが発生し今後も同様の懸念が予測される区域等で、停電等ライフライン事故の未然防止と保全確保を図るため、当該県管理道路沿い立木の事前伐採を業務委託しました。
【事業成果】県管理道路沿いの配電線周辺の立木を事前伐採することにより、自然災害による倒木に起因した停電等事故のリスクが軽減され、ライフライン保全につなげることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
防災対策費 【総務課】	

○ライフライン保全対策事業　（つづき）

＜事業実績＞

No.	事業箇所	伐採処理工
①	国道418号（笹賀田栗入会地内）	伐開・集材　A＝0.42ha 運搬　V＝189㎥
②	県道柿野谷合線（柿野伊谷地内）	伐開・集材　A＝0.28ha 運搬　V＝115㎥

【不用額】　１，０１１千円
◇主な理由：伐採委託費の入札差金により不用額が生じました。

伐採対象の現地写真

①国道418号

着工前

施工後

②県道柿野谷合線

着工前

施工後

【款　教育費　　項　教育総務費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費		１，３１９，２１６	１，１５３，２４７
	教育総務費	１４１，６１１	１３１，９０２

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育指導費 【学校教育課】	

○教育系情報システム各種業務委託　（予算現額　4,123千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,123					4,123
令和４年度	2,538					2,538
増減額	1,585					1,585

【事業概要】教育系情報システムの維持管理を実施しました。
【事業成果】システムを適正に維持管理できました。

・ネットワーク機器保守委託料　２，６９３千円
・ソフトウェアライセンス更新委託料　１，４３０千円

○こどもサポートセンターＬＡＮ配線工事　（予算現額　1,309千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,265					1,265
令和４年度	－					－
増減額	1,265					1,265

【事業概要】こどもサポートセンターに通う児童生徒が、市内小中学校と同じ学習環境で学びを継続することができるよう教育系ネットワーク配線工事を行いました。
【事業成果】児童生徒がタブレット端末を使って学習をし、オンラインで先生とつながりコミュニケーションが取れる環境を整備することができました。

タブレットを活用した授業の様子

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育指導費 【学校教育課】	

○こどもサポートセンター運営事業　　（予算現額　3,334千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,287					3,287
令和４年度	－					－
増減額	3,287					3,287

【事業概要】悩みを持つ小中学生やその保護者に向けたワンストップ窓口として、こどもサポートセンターを新たに開設、運営しました。
【事業成果】不登校・登校しぶりのある子どもやその保護者にむけた支援を拡大させることができました。

こどもサポートセンターの様子

○みらい留学センター事業　　（予算現額　3,087千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,943		0		100	1,843
令和４年度	3,147		2,848		0	299
増減額	△1,204		△2,848		100	1,544

※その他：企業版ふるさと納税

【事業概要】市立小学生を対象に、美山地区の森や川を生かした自然体験学習および大桑城跡に関わる歴史学習を行いました。また、市立中学校を対象に、震災をテーマとした防災学習を行いました。
【事業成果】児童・生徒は、体験を通して自然や歴史に対する問いをもち、観察や実験の中でその予想や根拠を考えることができました。

森の学校の様子　　川の学校の様子

【不用額】　１，１４４千円
◇主な理由：当初見込みより実績が少なかったため、不用額が生じました。

【款　教育費　　項　小学校費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	小学校費	４４１，７１１	３９０，９５３

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

学校管理費
【学校教育課】

＜就学児童数一覧表＞
（令和５年５月１日現在）　（単位：人）

学年	１年	２年	３年	４年	５年	６年	合計
高富小	51	48	46	55	53	58	311
富岡小	41	42	61	56	48	56	304
梅原小	6	9	8	9	12	8	52
大桑小	3	6	10	8	6	8	41
桜尾小	7	5	13	13	9	15	62
伊自良南小	14	17	11	17	20	18	97
伊自良北小	4	3	6	3	5	3	24
美山小	24	14	34	28	23	28	151
いわ桜小	4	7	0	8	5	3	27
合計	154	151	189	197	181	197	1,069

○小学校スクールバス業務委託　（予算現額　17,463千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	15,015			5,700		9,315
令和４年度	14,720			7,000		7,720
増減額	295			△1,300		1,595

【事業概要】美山小学校児童の通学用スクールバス３台、特別支援学級児童の通学用ワゴン車１台及びリフト車１台の運行を委託しました。
【事業成果】遠距離、長時間通学の負担を緩和し、児童が安心して登下校することができました。

＜美山小学校児童送迎状況＞

路線名	人数		
	令和５年度	令和４年度	増減
旧富波小校区⇔美山小学校	４７人	４３人	４人
旧乾小校区⇔美山小学校	１５人	２０人	△５人
合計	６２人	６３人	△１人

＜いわ桜小学校児童送迎状況＞

路線名	人数		
	令和５年度	令和４年度	増減
徳永公民館前⇔谷合	８人	９人	△１人
合計	８人	９人	△１人

＜特別支援学級児童送迎状況＞

路線名	人数		
	令和５年度	令和４年度	増減
伊自良大森⇔富岡小学校 伊佐美⇔高富小学校	２人	２人	０人
梅原⇔高富小学校	１人	１人	０人
八月堂⇔美山小学校	１人	－	１人
合計	４人	３人	１人

【不用額】　２，４４８千円
◇主な理由：入札差金が発生したことによって不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校管理費 【学校教育課】	

○美山小学校急傾斜対策事業負担金　（予算現額　2,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,928			1,900		28
令和４年度	－			－		－
増減額	1,928			1,900		28

【事業概要】土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）に指定されている美山小学校の裏山において、県による土砂崩壊防止工事が計画され、受益者である市は、事業費の１０％を負担しました。
【事業成果】県による測量設計および地質調査が実施されました。

○小学校歯科健診デジタル化事業　（予算現額　876千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	870		434			436
令和４年度	－		－			－
増減額	870		434			436

【事業概要】児童の歯や口腔の健康状態を適正かつ迅速に掴み、作業時間の効率化や継続的に児童生徒の丈夫な歯を維持していくため、歯科健診のデジタル化を行いました。
【事業成果】前回の歯科健診結果を確認しながら健診がスムーズにできたことで、作業時間の短縮や業務効率化につながりました。

学校歯科健診の様子

目	主要な施策の成果説明及び実績

学校管理費
【学校教育課】

○小学校各種工事　（予算現額　11,204千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	11,204	4,688			2,500	4,016
令和４年度	3,500	0			0	3,500
増　減　額	7,704	4,688			2,500	516

※その他：企業版ふるさと納税

【事業概要】児童が安全安心で快適な学習環境のもとで学べるよう学校施設を整備しました。
【事業成果】施設整備ができ、安全性を保つことができました。

＜主な工事＞
・高富小学校職員室系統エアコン改修工事　　９，３７８千円
・小学校バスケットゴール修繕工事　　１，２９８千円

○小学校管理備品購入　（予算現額　4,707千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,603				500	4,103
令和４年度	822				0	822
増　減　額	3,781				500	3,281

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】特別支援学級備品等を購入しました。
【事業成果】施設備品が整い、利便性が確保できました。

・高富小学校屋内消火ポンプユニット　　３，５２０千円
・特別支援学級備品　　５８６千円
・その他（８件）　　４９７千円

教育振興費
【学校教育課】

○小学校学習ドリルアプリケーションソフト利用（予算現額　1,986千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,822					1,822
令和４年度	－					－
増　減　額	1,822					1,822

【事業概要】児童一人１台タブレット端末を用いた学習ドリルアプリケーションソフトを市内全小学校に新たに導入しました。
【事業成果】アプリの導入により、学校授業はもちろん家庭内の自主学習や宿題にも活用することができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育振興費 【学校教育課】	

○小学校学習ドリルアプリケーションソフト利用　（つづき）

学習ドリル利用画面

○小学校スクールバス業務委託（校外学習分）　（予算現額　6,603千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,602					6,602
令和４年度	3,617					3,617
増　減　額	2,985					2,985

【事業概要】施設見学、体験学習及び合同授業等の移動手段として、スクールバスを利用しました。
【事業成果】市歴史民俗資料館、花咲きホール等の校外学習活動のほか市クリーンセンター、山県消防署等の社会見学実施のために児童を安全に送迎しました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
実施回数	８９９回	４９６回	４０３回

○小学校指導用教材・教科書購入　（予算現額　40,265千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	27,658					27,658
令和４年度	－					－
増　減　額	27,658					27,658

【事業概要】４年毎の教科用図書の採択替えに伴い、教師用教科書及び教師用指導書を購入しました。
【事業成果】学習指導要領に沿った指導書等を購入したことにより、新年度に向けた教育環境の準備を整えることができました。

【不用額】　１２，６０７千円
◇主な理由：当初見込みの金額より教材価格が低かったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育振興費 【学校教育課】	

○小学校ビジョン２０２０事業　　（予算現額　1,459千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,323					1,323
令和４年度	1,398					1,398
増　減　額	△75					△75

【事業概要】第二次山県市教育振興基本計画（やまがた教育ビジョン2020）に基づき、各小学校が計画する事業に対し学習や活動などに補助しました。

【事業成果】各小学校が創意工夫を生かした活動などを実施し、地域の人が講師となり交流を深めたり学習環境を整えることができました。

地元の自然を生かした体験学習（左：銀杏活動　　右：茶摘み体験）

○小学生就学援助事業　　（予算現額　5,202千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,507	99				2,408
令和４年度	4,272	112				4,160
増　減　額	△1,765	△13				△1,752

【事業概要】経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な援助（学用品費・修学旅行費）を行いました。

【事業成果】保護者の経済的負担を軽減できました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給対象者数	１１２人	１２２人	△１０人

【不用額】　２，６９５千円

◇主な理由：当初見込みより対象者が少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

教育振興費
【学校教育課】

○自治体間交流創出事業（デジ田）　（予算現額　10,000千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,000	5,000				5,000
令和４年度	9,986	4,993				4,993
増　減　額	14	7				7

【事業概要】市立小学校の６年生を対象に、三重県熊野市での「サツキマス研修」（１泊２日）を実施しました。世界遺産「熊野古道」や「鬼ヶ城」の見学や定置網漁の体験、熊野市の小学生との交流を行いました。

【事業成果】児童は、熊野市の自然や文化を体験することを通して、改めて山県市の魅力や郷土愛を深めることができました。

熊野古道（松本峠）散策

定置網漁体験

学校給食費
【学校教育課】

○小学校学校給食費無償化事業補助金　（予算現額　60,431千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	55,972	41,045				14,927
令和４年度	33,510	33,510				0
増　減　額	22,462	7,535				14,927

【事業概要】物価高騰等に直面する保護者の経済的支援を迅速に行うため、小学校の給食費の全額無償化を行いました。

【事業成果】物価の高騰が続き、給食費の全額無償化を行ったことで、保護者の経済的負担を軽減することができました。

＜補助金実績＞　（単位：千円）

小学校名	実績額
高富小	16,321
富岡小	15,436
梅原小	2,890
大桑小	1,701
桜尾小	3,454
伊自良南小	5,184
伊自良北小	1,521
美山小	7,908
いわ桜小	1,557
合計	55,972

ランチルームの様子

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校給食費 【学校教育課】	

○小学校学校給食費無償化事業補助金　（つづき）

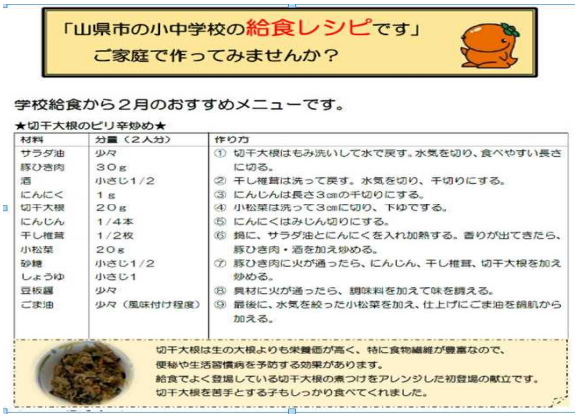
【不用額】　４，４５９千円
◇主な理由：当初見込みより児童数、給食提供日数が少なかったため、不用額が生じました。

○学校給食献立作成クラウドシステム導入事業（デジ田）
（予算現額　1,696千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,696	848				848
令和４年度	－	－				－
増減額	1,696	848				848

【事業成果】学校給食の献立、レシピ、発注書等を標準化・共有化するため市内小中学校に献立作成クラウドシステムを導入しました。
【事業成果】献立、レシピ、発注書等の標準化・共有化により、学校給食業務の事務負担を軽減することができました。また、市公式ＬＩＮＥで、給食レシピ等を配信することができました。



給食レシピ（LINE配信）

【款　教育費　　項　中学校費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	中学校費	２２０，４７１	１９２，１５０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

学校管理費
【学校教育課】

＜就学生徒数一覧表＞
（令和５年５月１日現在）　（単位：人）

学年	１年生	２年生	３年生	合計
高富中	137	135	148	420
伊自良中	18	26	28	72
美山中	37	36	47	120
合計	192	197	223	612

○中学校スクールバス業務委託　（予算現額　16,922千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	15,015			10,000		5,015
令和４年度	9,760			7,000		2,760
増減額	5,255			3,000		2,255

【事業概要】美山中学校生徒の通学用スクールバス３台、特別支援学級生徒の通学用リフト車１台の運行を委託しました。
【事業成果】遠距離、長時間通学の負担を緩和し、児童が安心して登下校することができました。

＜美山中学校生徒送迎状況＞

路線名	人数		
	令和５年度	令和４年度	増減
いわ桜小校区 ⇔ 美山中学校	１８人	１７人	１人
旧乾小校区 ⇔ 美山中学校	１５人	１７人	△２人
旧富波小校区 ⇔ 美山中学校	４人	４人	０人
合計	３７人	３８人	△１人

＜特別支援学級児童送迎状況＞

路線名	人数		
	令和５年度	令和４年度	増減
焼橋 ⇔ 伊自良中学校	１人	１人	０人

【不用額】　１，９０７千円
◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校管理費 【学校教育課】	

○中学校各種工事　（予算現額　2,308千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,282					2,282
令和４年度	3,229					3,229
増　減　額	△947					△947

【事業概要】生徒が安全安心で快適な学習環境のもとで学べるよう学校施設を整備しました。
【事業成果】施設整備ができ、安全性を保つことができました。

＜主な工事＞
・美山中学校ガスメーター器等交換工事　　１，０６６千円

＜前年度からの繰越事業＞

○高富中学校ガスバルク貯槽更新工事　（予算額　13,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	12,430					12,430

【事業概要】空調用のガスバルク貯槽の更新工事を行いました。
【事業成果】ガス空調の適正な施設更新ができました。

○中学校歯科健診デジタル化事業　（予算現額　292千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	290		145			145
令和４年度	－		－			－
増　減　額	290		145			145

【事業概要】生徒の歯や口腔の健康状態を適正かつ迅速に掴み、作業時間の効率化や継続的に児童生徒の丈夫な歯を維持していくため、歯科健診のデジタル化を行いました。
【事業成果】前回の歯科健診結果を確認しながら健診がスムーズにできたことで、作業時間の短縮や業務効率化につながりました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

教育振興費
【学校教育課】

○中学校学習ドリルアプリケーションソフト利用（予算現額　1,100千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,018					1,018
令和４年度	－					－
増　減　額	1,018					1,018

【事業概要】生徒一人1台タブレット端末を用いた学習ドリルアプリケーションソフトを市内全中学校に新たに導入しました。
【事業成果】アプリの導入により、学校授業はもちろん家庭内の自主学習や宿題にも活用することができました。

学習ドリル利用画面

○中学校スクールバス業務委託（校外学習分）　（予算現額　2,444千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,112					2,112
令和４年度	1,563					1,563
増　減　額	549					549

【事業概要】合同部活動等の移動手段としてスクールバスを利用しました。
【事業成果】伊自良湖、ごろごろの滝、合同部活動等の校外学習活動のほか根尾谷地震断層観察館等の社会見学実施のために、生徒を安全に送迎しました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
実施回数	２３５回	２３９回	△４回

目	主要な施策の成果説明及び実績

教育振興費
【学校教育課】

○ふるさと魅力体験事業（校外学習分）　（予算現額　295千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	295		295			0
令和４年度	－		－			－
増減額	295		295			0

【事業概要】ふるさと教育の充実を掲げ、地域に暮らす様々な人々との関わりを深め、地域の自然・歴史・文化・産業等について学びました。
【事業成果】岐阜県庁庁舎内や周辺にある岐阜の自然や産業に触れ、岐阜の魅力に気付くことができました。また、サラマンカホール見学を通して、文化的価値の高さや技術の素晴らしさを体験しました。

○中学校ビジョン２０２０事業　（予算現額　565千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	519					519
令和４年度	559					559
増減額	△40					△40

【事業概要】第二次山県市教育振興基本計画（やまがた教育ビジョン2020）に基づき、各中学校が計画する事業に対し学習や活動などに補助しました。
【事業成果】各中学校が地域の人が講師となり交流を深めたり学習環境を整えることができました。

キャリア教育の様子

環境整備活動（グラウンド整備）の様子

○中学生就学援助事業　（予算現額　6,436千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,219	180				4,039
令和４年度	5,218	233				4,985
増減額	△999	△53				△946

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

教育振興費
【学校教育課】

○中学生就学援助事業　（つづき）

【事業概要】経済的理由によって、就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な援助（学用品費・修学旅行費）を行いました。
【事業成果】保護者の経済的負担を軽減できました。

＜事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
支給対象者数	８０人	８６人	△６人

【不用額】　２，２１７千円
◇主な理由：当初見込みより対象者が少なかったため、不用額が生じました。

学校給食費
【学校教育課】

○中学校学校給食費無償化事業補助金　　（予算現額　40,095千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	36,194	31,218				4,976
令和４年度	21,544	21,544				0
増　減　額	14,650	9,674				4,976

【事業概要】物価高騰等に直面する保護者の経済的支援を迅速に行うため、中学校の給食費を全額無償化を行いました。
【事業成果】物価の高騰が続き、給食費の全額無償化を行ったことで、保護者の経済的負担を軽減することができました。

＜補助金実績＞　　（単位：千円）

中学校名	実績額
高富中	24,569
伊自良中	4,469
美山中	7,156
合計	36,194

ランチルームの様子

【不用額】　３，９０１千円
◇主な理由：当初見込みより生徒数、給食提供日数が少なかったため、不用額が生じました。

【款　教育費　　項　社会教育費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	社会教育費	３５０，６１０	３１９，１７５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

社会教育総務費【学校教育課】

○学校コラボレーター事業　（予算現額　986千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和５年度	523		284		239	0
令和４年度	492		271		0	221
増減額	31		13		239	△221

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】各小中学校と連携し、学校からの要請に応じてコラボレーターが各分野で活動しました。

【事業成果】コラボレーター活動により、各学校の教育活動の充実を図ることができました。また、コラボレーター会員の生きがいづくりの場となりました。令和４年度に比べ活動件数は減少しているものの、各事業への参加人数が大幅に増加しました。

＜事業実績＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
件数	２２２件	３９１件	△１６９件
人数	１，５０１人	１，４０５人	９６人

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区分	令和５年度	令和４年度	増減
地域コーディネーター謝礼	１４２	１４３	△１
消耗品費	５９	６４	△５
印刷製本費	０	０	０
燃料費	９６	８３	１３
通信費	１３５	１１４	２１
保険料	９１	８８	３

社会教育総務費【生涯学習課】

○文化協会支援事業　（予算現額　1,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和５年度	1,000					1,000
令和４年度	862					862
増減額	138					138

【事業概要】市文化協会に対し、文化芸術活動の事業運営費に係る経費を助成しました。

【事業成果】市文化協会に補助金を交付することで、各連盟ごとでの交流会や文集の発行などを行い、サークル間の交流と活性化を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会教育総務費 【生涯学習課】	

○文化協会支援事業　（つづき）

＜事業費内訳＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
加盟連盟数	１３連盟	１４連盟	△１連盟
加入団体数	２９団体	３１団体	△２団体
会　員　数	２６６人	３０６人	△４０人

※文化協会文化祭（作品展示・舞台発表・特別講演）は中止。

○二十歳会事業　　（予算現額　1,234千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,189					1,189
令和４年度	1,054					1,054
増　減　額	135					135

【事業概要】市に住民登録のある平成１５年４月２日から平成１６年４月１日生まれの人及び平成３０年度市内中学校卒業生を対象に、「二十歳会」を実施しました。
　また、二十歳会実行委員の提案をもとに、会場ロビーに写真撮影スポットを設置しました。

【事業成果】参加者の交流が深まるとともに、各々の思い出づくりの場となりました

※各年１０月１日現在の市内住民登録者のみを対象とした算出データ

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
対象者数	２６３人	２４４人	１９人
参加人数	１８５人	１７９人	６人
参 加 率	７０．３％	７３．４％	△３．１ポイント

式典の様子

交流会の様子

目	主要な施策の成果説明及び実績
公民館費 【生涯学習課】	

○地区公民館管理事業　（予算現額　35,008千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	33,672				3,020	30,652
令和４年度	31,973				357	31,616
増　減　額	1,699				2,663	△964

※その他：施設使用料、コピー料、ふるさと応援基金

【事業概要】地区公民館１２館が地域に密着して活動するための諸事業を実施し、各施設の維持管理を行いました。

【事業成果】生涯学習講座等を開催することで、地域に密着した活動を行うとともに、地区公民館の適正な管理をすることで、公民館利用者の利便性の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
講師謝金	４３８千円	５２８千円	△９０千円
講座数	高富７講座	高富７講座	０講座
	美山２講座	美山２講座	０講座
公民館活動振興補助金等	５，１１３千円	３，９６７千円	１，１４６千円
維持管理費等	２８，１２１千円	２７，４７８千円	６４３千円

【不用額】　１，３３６千円

◇主な理由：実施講座数が予定より少なく講師謝礼が少なかったことや、当初見込みより電気料の単価が低かったため、不用額が生じました。

○高富中央公民館管理事業　（予算現額　11,227千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	9,133				264	8,869
令和４年度	8,621				295	8,326
増　減　額	512				△31	543

※その他：施設使用料、コピー料

【事業概要】市の中核公民館としての活動及び講座開講などの生涯学習を推進するための諸事業と施設の維持管理を行いました。

【事業成果】生涯学習講座を開催することで充実した公民館活動を行うとともに、施設の適正な維持管理により、公民館利用者の利便性の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
講師謝金	３０千円	０千円	３０千円
講座数	成人２講座	成人２講座	０講座
	少年５講座	少年０講座	５講座
フェスタ実行委員会補助金	０千円	０千円	０千円
維持管理費等	９，０２９千円	８，６２１千円	４０８千円

【不用額】　２，０９４千円

◇主な理由：当初見込みより電気料の単価が低かったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
公民館費 【生涯学習課】	

○美山中央公民館管理事業　（予算現額　13,856千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	12,174				230	11,944
令和４年度	11,295				668	10,627
増減額	879				△438	1,317

※その他：施設使用料・コピー料

【事業概要】サークル等の生涯学習の推進、公民館施設の維持管理を実施しました。

【事業成果】生涯学習の推進のためのサークルの開講等の諸事業を行うことで充実した公民館活動を行うことができました。また、公民館の適正な管理により、公民館の利用者の利便性の向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
講師謝金	０千円	０千円	０千円
講座数	成人０講座	成人０講座	０講座
ﾌｪｽﾀ実行委員会補助金	０千円	０千円	０千円
維持管理費等	１２，１２４千円	１１，２９５千円	８２９千円

【不用額】　１，６８２千円

◇主な理由：当初見込みより電気料の単価が低かったため、不用額が生じました。

○伊自良コミュニティセンター管理事業　（予算現額　9,115千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	7,515				169	7,346
令和４年度	7,554				152	7,402
増減額	△39				17	△56

※その他：施設使用料・コピー料

※令和４年７月までの伊自良中央公民館事業分を含む。

【事業概要】講座の開講及び文化祭に向けての会議など生涯学習の推進のために諸事業を実施しました。

【事業成果】サークル活動を継続し、地域に密着した公民館活動を行うことができました。また、施設の適正な維持管理によりコミュニティセンターの利用者の利便性向上を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
講師謝金	１５６千円	１０８千円	４８千円
講座数	成人３講座	成人２講座	１講座
ﾌｪｽﾀ実行委員会補助金	８５千円	９２千円	△７千円
維持管理費等	７，２７４千円	７，３５４千円	△８０千円

※文化祭（作品展示発表）は１１月に実施。

【不用額】　１，６００千円

◇主な理由：当初見込みより電気料の単価が低かったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

公民館費
【生涯学習課】

○中央公民館改修事業（デジ田）　（予算現額　1,338千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,330	249				1,081
令和４年度	8,926	0				8,926
増　減　額	△7,596	249				△7,845

【事業概要】高富中央公民館及び美山中央公民館の公衆無線Ｗｉ－Ｆｉ整備工事等を行いました。
【事業成果】改修により、利用者がより快適に施設を利用することができるようになりました。

＜主な改修事業＞
・高富中央公民館公衆無線Ｗｉ－Ｆｉ整備工事　４９２千円
・美山中央公民館公衆無線Ｗｉ－Ｆｉ整備工事（デジ田）　５００千円

○伊自良コミュニティセンター改修事業（デジ田）（予算現額　5,588千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,587	242				5,345
令和４年度	1,871	0				1,871
増　減　額	3,716	242				3,474

【事業概要】給水管の設備更新や公衆無線Ｗｉ－Ｆｉ整備工事等を行いました。
【事業成果】改修により、利用者がより快適に施設を利用することができるようになりました。

＜主な改修事業＞
・給水管更新工事　４，９５０千円
・公衆無線Ｗｉ－Ｆｉ整備工事（デジ田）　４８４千円

文化施設費
【生涯学習課】

○古田紹欽記念館利用状況

【事業概要】山県市出身の仏教哲学者・古田紹欽氏の著書や仏教哲学の書籍の貸出し、常設展示の入替えを行ったほか、日本文化の茶道体験を実施しました。また、館内の蔵書を周知するためネット公開を行いました。
【事業成果】入館者数は減少しましたが、抹茶の体験者数は前年度より増加しました。また、前年度より記念館主催による子ども体験教室（茶道・いけ花・絵画・書写）を開講し、子どもたちに日本文化及び芸術に興味や関心を持っていただく機会となりました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○古田紹欽記念館利用状況　（つづき）

＜施設の利用状況等＞

区　　分		令和５年度	令和４年度	増　　減
入館者数		３，９８６人	４，１３９人	△１５３人
施設使用申請件数		１４件	１７件	△３件
施設利用日数		３３４日	３４５日	△１１日
	コミュニティースペース	３０４日	３０１日	３日
	館内施設	３０日	４４日	△１４日
施設使用料		２１５千円	２１５千円	０千円
抹茶体験者数		１，３８５人	１，１４１人	２４４人
抹茶体験料		５２９千円	４２７千円	１０２千円

※通常の抹茶体験料は一服４００円
　イベントの際は特別料金となります。
　例）５００円（呈茶代）　／　１，０００円（コンサート代と呈茶代）
※利用日数は、どの施設を利用してもカウントしています。
　館内展示
　（常設展示）
　　紹欽氏が綴る　私の芭蕉観　～水の音～　4/1～8/6
　　紹欽氏が綴る　私の芭蕉観　～芭蕉の道～　8/8～12/27
　　禅の表現美　－ZEN　PAINTING－1/4～4/30

○古田紹欽記念館事業　　（予算現額　2,337千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,023				215	1,808
令和４年度	1,107				482	625
増減額	916				△267	1,183

※その他　使用料収入

【事業概要】古田紹欽記念館では、日本の伝統文化に興味、関心をもってもらうため、年に数回催し物等を開催しています。令和５年度は演奏会と、市制２０周年記念事業として文化講演会を開催しました。催し物と同時に呈茶席や茶会を催し、茶道スタッフや茶道ボランティアの協力を得て行いました。広く当館を周知すると共に、日本文化及び地域文化に親しむ企画を実施しています。

【事業成果】月見会は毎年開催していることから定着したイベントとなりつつあります。また、市制２０周年記念事業や子ども夏まつりを行い幅広い年齢層の人に、記念館を周知することができました。日本文化の良さを改めて感じられる貴重な体験や記念館らしい時間の過ごし方の提案ができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	**○古田紹欽記念館事業　（つづき）** ●子ども夏まつり’23 見て！聴いて！触れて！ 日本文化再発見「お抹茶＆和楽器体験」 期　日／7月16日（日） 参加者／10人 和楽器体験（筑前琵琶） ●やまがた月見会’23 「月の灯夜～月見茶会＆邦楽のしらべ～」 期　日／9月30日（土） 参加者／158人（内茶会参加者136人） 月見茶会 演奏会 ●ハタチの山県市記念事業 古田紹欽記念館　文化講演会 「禅と美」 期　日／10月21日（土） 参加者／148人（内呈茶参加者81人） 講　師　山川宗玄　氏 文化講演会 ●市民茶会（花咲きコンサート同時開催） 期　日／12月 3日（日） 参加者／85人 ●新春茶会 期　日／1月21日（日） 参加者／25人 6回に分けて実施（1組　5人まで） ●茶道ボランティア茶会　毎月第2日曜日　8回開催　ボランティア11人 ●子ども体験教室 お茶教室　5月～ 3月　第2土曜日　10回開催　受講生16人 いけ花教室　5月～ 3月　第2土曜日　10回開催　受講生 5人 絵画教室　5月～12月　第3土曜日　6回開催　受講生 5人 書写教室　5月～12月　第3土曜日　6回開催　受講生 9人 次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○古田紹欽記念館事業　（つづき）

新春茶会

子ども体験教室（お茶）

○図書館資料等購入事業　　（予算現額　3,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,000				2,500	500
令和４年度	3,000				0	3,000
増　減　額	0				2,500	△2,500

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】定期的な新刊の購入、リクエスト資料の購入、他館との相互貸借に積極的に取り組みました。

【事業成果】新刊やベストセラーなど話題の本や、利用者からのリクエストなど幅広い分野の資料を購入、また、他館との相互貸借を積極的に利用することにより、ニーズに応じたサービスが提供でき、図書館利用の促進、読書活動の推進を図ることができました。

＜蔵書・貸出件数の状況＞　　（単位：点）

区　分	図書等購入数		蔵　書　数		図書等貸出数	
	令和５年度	令和４年度	令和５年度	令和４年度	令和５年度	令和４年度
山県市図書館	2,149	2,053	87,706	87,853	72,157	81,671
２　分　室	615	540	26,787	26,233	28,549	30,089
合　　計	2,764	2,593	114,493	114,086	100,706	111,760

※ 蔵書数及び図書等貸出数にはＡＶ資料を含みます。
※ 図書等購入数には寄贈分を含みます。

・図書資料相互貸借
　自館で所蔵していない資料がリクエストされた場合に、他館（東海３県と北陸３県の公共図書館）と相互に資料の貸借をするものです。
　　借受冊数：５６１冊
　　貸出冊数：１１８冊
・図書等資料寄贈の募集
　図書等９９８点の寄贈があり、資料の充実を図ることができました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○花咲きホール利用状況

【事業概要】芸術文化及び地域文化の推進、振興の場を図るための運営に努めました。
【事業成果】市や教育委員会、学校の利用を促進、一般利用においては、発表会やコンサート、展示商談会などの利用も前年度より増えました。

＜花咲きホール利用実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
利用者数	６，６６０人	６，２２１人	４３９人
利用日数	２００日	１９１日	９日
施設使用料	９７８千円	１，１２６千円	△１４８千円

※利用日数は、どの施設を利用してもカウントしています。
※休館日利用もカウントしています。
※メンテナンスはカウントしていません。

○花咲きホール公演事業　　（予算現額　6,110千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	5,922				5,922	0
令和４年度	4,946				4,946	0
増　減　額	976				976	0

※その他：ふるさと応援基金・花咲ホール運営等収入金

【事業概要】優れた芸術文化に触れる機会を創出し、市民の豊かな心を育む一助とするため、ホールでの公演事業を実施しました。また、市舞台芸術振興会への活動助成を行いました。
【事業成果】自主事業は山県市内での周知を充実し５公演実施できました。

＜自主事業＞
●令和５年７月１日（土）
ファミリーコンサート ビバ！パーカッション♪　（来場者数　５９人）
●令和５年１１月１８日（土）・１９日（日）
花咲きフェスティバル公演（ハタチの山県市記念事業）
（来場者数　６６２人）
●令和５年１２月３日（日）
第１７回花咲きコンサート♪市民による第九合唱♪
（ハタチの山県市記念事業）　（来場者数　１９４人）
●令和６年２月１７日（日）
スプリングコンサート♪　（来場者数　１００人）
※ワンコインコンサート：ロビー・コンサートに替わって、地元の音楽・芸術に携わっている方々を花咲きホールに招いて開催しました。
●部活動地域移行支援事業により中学校演劇部を指導し、令和５年１２月２６日（日）に発表・公演を実施しました。
（来場者数　９１人）

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	**○花咲きホール公演事業　（つづき）** ファミリーコンサート 部活動地域移行支援事業 第17回花咲きコンサート スプリングコンサート
青少年育成費 【生涯学習課】	**○各種社会教育団体補助金**　（予算現額　5,320千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 4,846 /	/	/	/	0 / 4,846 令和４年度 / 4,449 /	/	/	/	3,500 / 949 増減額 / 397 /	/	/	/	△3,500 / 3,897 ※その他：ふるさと応援基金 **【事業概要】**青少年育成関係団体に活動費及び運営費として補助金を交付しました。 **【事業成果】**各種青少年育成関係団体に補助金を適正に交付することにより各種団体の運営が円滑に実施され、青少年の健全育成につながりました。 青少年育成市民会議研修会 次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
青少年育成費 【生涯学習課】	

○各種社会教育団体補助金　（つづき）

＜事業実績＞

・市子ども会育成協議会補助金　５８４千円

少子化の影響を受け子ども会の会員が減少傾向の中、各子ども会と連絡・連携をとり、子ども会の活性化につながるよう事業を見直し、子どもの育成を図ることができました。

・市青年団体補助金　１８０千円

ＹＡＣＣ活動に対し補助金を交付することで、青年団体の育成を図ることができました。

・市青少年育成市民会議活動事業補助金　２，４５２千円

１２月に開催した青少年とＰＴＡの合同研修大会で、ヤングケアラー支援をテーマにした記念講演を行い、育成者・指導者の活動につなげることができました。

・ジュニアリーダークラブ活動事業補助金　１８０千円

補助金の交付によりジュニアリーダークラブの資質の向上に努めました。

・子ども文化クラブ補助金　１，４５０千円

新型コロナウイルス感染症予防対策に努めながら講座を開講し、クラブの活動を実施しました。ＳＮＳを活用し情報発信力の向上に努めました。

○地域と学校の連携・協働体制構築事業　（予算現額　8,749千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	7,608		5,027		1,500	1,081
令和４年度	7,567		5,044		1,500	1,023
増　減　額	41		△17		0	58

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】放課後や週末等において、学校の余裕教室等を活用し子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域と学校が連携して学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する放課後支援や、中・高生等に対して地域住民等の協力により実施する原則無料の学習支援を実施しました。

【事業成果】放課後において学校の余裕教室等を活用し、学習習慣の定着を目指した「放課後子ども教室（スタディ･ハビット）」を実施し、学習環境の提供ができました。

週末等においては、各地区の公民館を活用した地域住民等の指導力を活かした体験教室を開催し、子どもたちの安心安全な活動場所の確保とともに、異年齢及び大人世代との交流の場所の提供ができました。

中学生・高校生を対象に、高富中央公民館、美山中央公民館、伊自良コミュニティセンターを活用し、基礎学力の定着を目指した「地域未来塾（ファイトベーシック）」を実施し、自習を基本とした質問形式による個別指導で、基礎学力の向上と意欲的に学習する姿勢の習慣化につなげることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
青少年育成費 【生涯学習課】	

○地域と学校の連携・協働体制構築事業　（つづき）

○放課後子ども教室（スタディ・ハビット）
市内小学校　３年生の希望者　登録者数　１２４人
コーディネーター　４人　まなびサポーター（学習支援員）１０人
学生ボランティア　山県高校生が年９回計３６人が参加（美山小学校）
各教室の年間実施回数　平均２９回
○放課後ボランティア「やまがた子ども文化クラブ」
富岡小学校　実施回数　３回　延べ参加人数　１０７人
内容　読み聞かせ、お手玉、折り紙など
○土曜日の教育活動「やまがた子ども文化クラブ」
７会場　３３講座　延べ参加人数　２５３人
○土曜日の体験活動「お天気教室・消しゴムはんこづくり教室」
市役所庁舎内　実施回数　計６回　延べ参加人数６０人
○地域未来塾（ファイトベーシック）
３会場（高富・美山中央公民館・伊自良コミュニティセンター）
年間各会場実施回数　平均３６回
登録者数　６１人(高校生　１１人　中学生　５０人)
コーディネーター１人　まなびサポーター（学習支援員）４人
大学生ボランティア　１人

放課後こども教室

地域未来塾

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
放課後子ども教室	３，２２４	３，４５９	△２３５
土曜日の教育活動	１，７２８	１，６３４	９４
地域未来塾	２，６５６	２，４７４	１８２

【不用額】　１，１４１千円
◇主な理由：放課後子ども教室の実施回数が、学校行事等により当初予定回数より少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化財保護費 【生涯学習課】	

○遺跡発掘調査事業　　（予算現額　22,903千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	21,759	8,122			200	13,437
令和４年度	17,843	7,154			3,100	7,589
増　減　額	3,916	968			△2,900	5,848

※その他：企業版ふるさと納税

【事業概要】戦国時代に築かれた山城「大桑城跡」の国史跡指定を目指し、調査及び活用事業を実施しました。調査事業は、令和２～４年度の発掘調査等で出土・表採した遺物の整理等を実施しました。活用事業は、既往調査成果等を基に、デジタルデータをジオラマ及びパネル上に表示し、大桑城跡・大桑城下町遺跡群を紹介するためのコンテンツを製作し、体験会等を実施しました。

【事業成果】出土遺物整理業務の成果物は、令和６年度刊行予定の大桑城跡総合調査報告書に資料掲載します。デジタルジオラマコンテンツは体験会等により、大桑城跡の調査成果や魅力等を広く市内外に情報発信することができました。

＜主な事業実績＞

・大桑城跡出土遺物実測等業務委託　１０，４５０千円
　大桑城跡の発掘調査等で出土・表採した遺物６４４点の整理

・大桑城跡デジタルジオラマコンテンツ業務委託　８，７３６千円
　大桑城跡等の地形や遺構の配置、歴史や主要遺構の解説等の情報を、利用者が自由な視点で閲覧可能。
　デジタルジオラマコンテンツ体験会の入館者数は１７３人
（令和６年２月３日　美山中央公民館）

・大桑城跡来訪者数（登山口２箇所に設置したカウンターの数値による）
　令和５年度　４，６０５人
　令和４年度　７，９７３人

【不用額】　１，１４４千円
◇主な理由：大桑城跡調査検討委員会等の開催回数減に伴う謝礼等及び開発計画による試掘調査未実施に伴う重機借上料等に不用額が生じました。

大桑城跡デジタルジオラマコンテンツ体験会

【款　教育費　　項　保健体育費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	保健体育費	１６４，８１３	１１９，０６７

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

保健体育総務費
【生涯学習課】

○全国大会等出場者応援金事業　（予算現額　2,300千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,680				0	1,680
令和４年度	1,540				1,500	40
増減額	140				△1,500	1,640

【事業概要】国際的又は全国的な文化及び体育の大会に出場した人に対し、全国大会等出場者応援金を支給しました。

【事業成果】文化及び体育の活動の充実並びに振興と、出場に係る経費の軽減を図ることができました。

＜事業実績＞

区分	令和５年度	令和４年度	増減
体育活動	６０件	３３件	２７件
文化活動	５件	３件	２件
合計	６５件	３６件	２９件

○部活動地域移行事業　（予算現額　4,772千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,381		2,036			1,345
令和４年度	－		－			－
増減額	3,381		2,036			1,345

【事業概要】少子化に伴い、部活動の部員数は減少傾向が見られ、生徒たちの多様なニーズが増えていく一方で、顧問となることができる教職員数の減少などにより、学校単位で部活動を実施することが困難になっている状況下の中で、令和５年度から国の実証事業を活用し、中学校の休日部活動の地域移行に向けて取組を推進しました。また、受け皿となる運営団体においては、２１年間中学校との連携実績のあるＮＰＯ法人　Team-yamagata Sports Clubと委託契約し８種目を対象に指導体制、指導方法、顧問との連携等について実践しました。

【事業成果】休日地域部活動として８種目に参加した生徒は男子１０４人、女子７０人、合計１７４人の中学生です。生徒への意識調査については、活動満足度５段階中４．１ポイント、体力・技術向上度４．３ポイント、仲間良好度４．４ポイント、指導満足度４．３ポイントでした。一方、顧問への意識調査については、負担軽減実感６８％、地域指導者への満足度４．７ポイントで、意識調査の結果、充実した活動や良好な地域移行と捉えています。また、地域指導者の資格取得の研修会（県主催）に５０人が自ら積極的に受講しました。クラブ主催の研修会では、スキルアップ研修やコーチングクリニックを開催し指導者の自己研鑽を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育総務費 【生涯学習課】	**○部活動地域移行事業　（つづき）** 休日地域部活動で実施した種目 １．ソフトボール　２．ハンドボール　３．バドミントン　４．柔道 ５．バレーボール　６．剣道　７．ソフトテニス　８．軟式野球 **【不用額】**　１，３９１千円 ◇主な理由：地域部活の活動日が、季節性インフルエンザの流行やテスト週間による休部で、当初見込みより活動が実施できなかったことにより、地域指導者（３７名）への謝金の支払いに不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育総務費 【生涯学習課】	

○地区体育振興会支援事業　　（予算現額　2,955千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	2,954				2,954	0
令和４年度	1,996				1,900	96
増　減　額	958				1,054	△96

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】各地区体育振興会に対し、市民の健康保持・増進及び体力づくり等を目的とした事業運営費に係る経費を助成しました。
（対象：１２団体）

【事業成果】各地区体育振興会において、市民運動会、グラウンドゴルフ大会、ソフトバレーボール大会、ウォーキング大会等を開催し、市民間のコミュニティ意識の高揚や体力・健康づくりを図ることができました。

○体育協会支援事業　　（予算現額　4,600千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,600				4,600	0
令和４年度	4,600				4,600	0
増　減　額	0				0	0

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】市体育協会に対し、スポーツの普及振興の事業運営費に係る経費を助成しました。
（協会傘下１８団体）

【事業成果】中学校総合体育大会審判員等派遣事業として２１名（５種目）の審判員・救護員を派遣することができました。県民スポーツ大会地区予選では１０競技１６６名が参加、本大会は９競技７９名が参加し、クレー射撃では個人競技１位を獲得しました。市民スポーツ大会では、１１競技５４８名が参加しました。また、ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会については市民ランナー１８名の選手が全１１回にわたる練習会を経て大会に臨みました。やまがたジョギング大会は、選手６８７名のエントリー、ボランティア等スタッフ１７０名の協力を得て盛大に開催することができました。その他に、表彰事業として体育功労賞や優秀選手賞、全国大会出場選手表彰を実施しました。
　このように各種事業を展開し、スポーツの普及振興、市民の体力向上及びスポーツ精神の高揚を図ることができました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育総務費 【生涯学習課】	

○体育協会支援事業　（つづき）

○総合型地域スポーツクラブ支援事業　　（予算現額　4,500千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	4,500				4,100	400
令和４年度	4,500				4,500	0
増　減　額	0				△400	400

※その他：ふるさと応援基金

【事業概要】ＮＰＯ法人　Team-yamagata Sports Clubに対しスポーツ振興及び心と体の健康づくりの普及振興事業運営費に係る経費を助成しました。

【事業成果】各種スクール・スポーツ広場・教室等を開催し、多くの市民にスポーツ活動及び文化の振興に触れ親しむ機会を提供でき、青少年の健全育成と市の「スポーツ・文化のまちづくり」の発展に寄与することができました。

＜事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
会　員　数	８５６人	８３３人	２３人
スクール数	２３講座	２２講座	１講座
スポーツ広場	９講座	８講座	１講座
スポーツ教室	１４講座	１７講座	△３講座

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育施設費 【生涯学習課】	

○指定管理委託事業　　（予算現額　43,050千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	37,050					37,050
令和４年度	43,050					43,050
増減額	△6,000					△6,000

【事業概要】市内１２箇所の社会体育施設の管理運営を、ＮＰＯ法人　Team-yamagata Sports Clubに、指定管理として委託しました。

【事業成果】新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが５類感染症（令和５年５月８日）に変更されたことで、コロナ前の水準に近い状況となり、利用者数及び施設利用料増となりました。

＜指定管理施設利用状況＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
開館日数	３５９日	３５８日	１日
アリーナ・多目的	79,590人	71,973人	7,617人
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	11,840人	10,388人	1,452人
総合グラウンド	16,465人	17,777人	△1,312人
総合テニスコート	18,674人	18,613人	61人
梅原グラウンド	7,770人	5,936人	1,834人
梅原テニスコート	4,008人	4,869人	△861人
大桜グラウンド	16,569人	16,464人	105人
高富体育館 12月末	11,760人	17,221人	△5,461人
伊自良グラウンド	5,243人	5,947人	△704人
伊自良テニスコート	6,236人	5,545人	691人
美山総合運動場	2,269人	1,485人	784人
美山テニスコート	157人	353人	△196人
富波体育館	4,052人	2,973人	1,079人
富波運動場	856人	326人	530人
ｼﾞｮｲﾌﾙ体育館	866人	988人	△122人
葛原運動場	70人	37人	33人
乾体育館	1,723人	1,824人	△101人
乾運動場	1,011人	555人	456人
谷合運動場	170人	115人	55人
利用者数	189,329人	183,389人	5,940人
施設利用料	19,646千円	18,282千円	1,364千円

【不用額】　６，０００千円

◇主な理由：電気料金の高騰が見込まれるため、令和５年度に限り「電気料金高騰対策緊急支援補助金」で電気代を支援しましたが、国の経済対策「電気・ガス価格激変緩和対策事業」により大幅な増額に至らなかったことや令和４年度末に正職員１名が定年退職し、引き続き嘱託職員として採用したことで人件費の支出が抑えられたことから、指定管理者と協議し指定管理料を６，０００千円減額したため不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

保健体育施設費
【生涯学習課】

○光熱水費高騰分補助金　（予算現額　9,680千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	6,241					6,241
令和４年度	－					－
増減額	6,241					6,241

【事業概要】指定管理施設を管理するに当たり、原油価格及び物価高騰等の影響を受けた指定管理者に対し、事業を継続できるよう支援するために、新たに「電気料金高騰対策緊急支援補助金」を制定し管理運営に必要な経費を支援しました。

【事業成果】令和５年２月から令和６年１月までの間に指定管理施設で使用した電気料金支払い実績から、令和３年４月から令和４年３月までの電気料金支払い実績額を差し引いた補助金を交付することにより、施設管理への影響が生じませんでした。

【不用額】　３，４３９千円

◇主な理由：国の経済対策「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の継続により、当初見込みよりも大幅な電気代の乖離が生じなかったため不用額が生じました。

○高富体育館解体及び高富中央公民館ホール改修事業
（予算現額　70,915千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	38,913			27,700	9,725	1,488
令和４年度	－			－	－	－
増減額	38,913			27,700	9,725	1,488

※その他：スポーツ振興くじ助成金

【事業概要】高富体育館は主に青少年や社会人のスポーツ団体の活動拠点として多くの利用者に使用されていましたが、その一方で、法定耐用年数を超過し老朽化の進行で、施設の安全性が保たれていない状態であったため、高富体育館を解体・除去し、同敷地内の高富中央公民館ホールを文化活動のみならずスポーツ活動にも活用可能な多目的施設へと改修することで、既存の高富中央公民館ホール利用用途の拡大と市民の利便性を高めるために事業を実施しました。

【事業成果】施設を集約化することで、スポーツ団体や文化団体などによる主催事業や地域のコミュニティ活動など、市内外の幅広い年齢層の利用が可能となり利用者の増加につながりました。また、同敷地内での利用による利便性が保たれるとともに、集約化により維持管理経費の軽減を図ることができました。

＜主な改修内容＞
床面改修：弾力・クッション性に優れた弾性塩ビシート
天井照明改修：視認性が向上したＬＥＤダウンライト

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育施設費 【生涯学習課】	**○高富体育館解体及び高富中央公民館ホール改修事業　（つづき）** 利用時の様子 ＬＥＤダウンライト ○高富中央公民館３階ホール改修事業費　（予算現額　19,045千円） 工事請負額　１７，３８０千円 設計監理費　　１，０４５千円 ○高富体育館解体事業費　（予算現額　51,870千円） 工事請負額　４８，２８５千円 設計業務費　　１，７８８千円 前払金　　１８，７００千円 ◆翌年度繰越額　３１，３００千円 施設利用の円滑な移行を図るため、集約化の対象となる高富中央公民館ホール改修事業の完了後に、高富体育館解体事業に着手する予定でしたが、施設一体が高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う岐阜県の現地対策本部となり、解体事業が遅延したことで適正な工期を確保するために、工事費を翌年度へ繰り越しました。

【款　災害復旧費　　項　公共土木施設災害復旧費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
災害復旧費		３，９６９	３，９６９
	公共土木施設災害復旧費	３，９６９	３，９６９

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
災害復旧費 **【建設課】**	＜前年度からの繰越分＞ **○災害復旧工事**　（予算現額　3,969千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	3,969	2,647		1,300		22

【事業概要】令和４年７月２６日～７月２８日発生豪雨により被災した円原地内の市道の災害復旧事業を行いました。

【事業成果】被災した市道について、ブロック積で路側復旧工事を実施することができました。

市道円原線災害復旧工事

【款　公債費　　項　公債費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
公債費		１，５８０，５７０	１，５７１，１６５
	公債費	１，５８０，５７０	１，５７１，１６５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

元金
【企画財政課】

○市債元金償還金　　（予算現額　1,529,815千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	1,523,714					1,523,714
令和４年度	1,407,752					1,407,752
増減額	115,962					115,962

【事業概要】事業を実施するための財源としてこれまで発行してきた市債（旧町を含む。）に係る元金を償還しました。
【事業成果】借入金に対する元金分を適正に支出することができました。

＜元金償還金＞　（単位：千円）

区分	令和５年度	令和４年度	増減
普通債	３９１，４６３	２７９，４０９	１１２，０５４
うち辺地対策債	１１，２２７	８，９０１	２，３２６
うち過疎対策債	１０１，２８８	８６，４２０	１４，８６８
災害復旧債	６，２８７	２，４６３	３，８２４
減税補てん債	８，９９７	１０，４４２	△１，４４５
臨時財政対策債	６１９，２５７	６１２，９８４	６，２７３
合併特例債	４９７，７１０	５０２，４５４	△４，７４４
合計	１，５２３，７１４	１，４０７，７５２	１１５，９６２

【不用額】　６，１０１千円
◇主な理由：年度内借入予定事業について、一部繰り越して実施することになり、元金の償還が発生しなかったため、不用額が生じました。

利子
【企画財政課】

○市債利子償還金　　（予算現額　50,755千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	47,450					47,450
令和４年度	51,237					51,237
増減額	△3,787					△3,787

【事業概要】市債に係る利子を償還しました。
【事業成果】借入金に対する利子分を適正に支出することができました。

＜利子償還金＞　（単位：千円）

区分	令和５年度	令和４年度	増減
普通債	１４，２８８	１１，８８６	2,402
うち辺地対策債	４６	３７	9
うち過疎対策債	２，０１８	１，００５	1,013
災害復旧債	７	１０	△3
減税補てん債	２８	５１	△23
減収補てん債	１３	１３	0
臨時財政対策債	１２，３０９	１２，９０９	△600
合併特例債	２０，８０５	２６，３６８	△5,563
合計	４７，４５０	５１，２３７	△3,787

【不用額】　３，３０５千円
◇主な理由：一時借入を行わなかったことにより、不用額が生じました。

所管別主要な施策の成果説明書

（２）　特　　別　　会　　計

事業別目次

（２）特別会計

（会計）	（事業名）	（事業費）	（頁）
国民健康保険	賦課徴収事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8,276千円	１９９
国民健康保険	一般被保険者療養給付事業・・・・・・・・・・・・・	1,843,299千円	１９９
国民健康保険	一般被保険者療養費・・・・・・・・・・・・・・・・	16,451千円	２００
国民健康保険	審査支払手数料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,038千円	２００
国民健康保険	一般被保険者高額療養費支払額・・・・・・・・・・・	286,979千円	２００
国民健康保険	出産育児一時金・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,500千円	２０１
国民健康保険	葬祭費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,700千円	２０２
国民健康保険	一般被保険者医療給付費分事業費納付金・・・・・・	566,171千円	２０２
国民健康保険	一般被保険者後期高齢者支援金分事業費納付金・・・	185,770千円	２０３
国民健康保険	一般被保険者介護納付金分事業費納付金・・・・・・	61,694千円	２０３
国民健康保険	特定健康診査・特定保健指導事業・・・・・・・・・・	18,233千円	２０３
国民健康保険	人間ドック補助事業・・・・・・・・・・・・・・・・	590千円	２０４
介護保険	介護認定事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19,292千円	２０７
介護保険	居宅介護サービス給付事業・・・・・・・・・・・・・	1,027,621千円	２０８
介護保険	施設介護サービス給付事業・・・・・・・・・・・・・	935,699千円	２０９
介護保険	居宅介護福祉用具購入事業・・・・・・・・・・・・・	2,616千円	２０９
介護保険	居宅介護住宅改修事業・・・・・・・・・・・・・・・	7,775千円	２１０
介護保険	居宅介護サービス計画給付事業・・・・・・・・・・・	120,666千円	２１０
介護保険	地域密着型介護サービス事業・・・・・・・・・・・・	332,912千円	２１０
介護保険	介護予防サービス給付事業・・・・・・・・・・・・・	29,455千円	２１１
介護保険	介護予防福祉用具購入事業・・・・・・・・・・・・・	1,200千円	２１２
介護保険	居宅予防住宅改修事業・・・・・・・・・・・・・・・	5,707千円	２１２
介護保険	介護予防サービス計画給付事業・・・・・・・・・・・	10,164千円	２１３
介護保険	地域密着型介護予防サービス事業・・・・・・・・・・	1,290千円	２１３
介護保険	審査支払手数料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,419千円	２１４
介護保険	高額介護サービス費・・・・・・・・・・・・・・・・	61,270千円	２１４
介護保険	特定入所者介護サービス事業・・・・・・・・・・・・	94,864千円	２１５
介護保険	高額医療合算介護サービス事業・・・・・・・・・・・	9,296千円	２１５
介護保険	地域包括支援センター委託事業・・・・・・・・・・・	39,200千円	２１６
介護保険	紙おむつ助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,077千円	２１７
介護保険	配食サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・	6,981千円	２１７
介護保険	生活支援体制整備業務委託事業・・・・・・・・・・・	2,000千円	２１８
介護保険	介護予防・生活支援サービス事業・・・・・・・・・・	55,004千円	２１９
介護保険	一般介護予防委託事業・・・・・・・・・・・・・・・	17,706千円	２１９
介護保険	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業・・・	8,751千円	２２１
介護保険	笑いと健康推進事業	3,059千円	２２２
後期高齢者医療	賦課徴収事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	771千円	２２４

後期高齢者医療　後期高齢者医療広域連合納付金・・・・・・・・・・　425,581千円　２２４
後期高齢者医療　後期高齢者健康診査事業・・・・・・・・・・・・・・　10,574千円　２２５

簡易水道事業　簡易水道事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　47,753千円　２２７
簡易水道事業　地方公営企業法適用化業務委託事業・・・・・・・・・　13,233千円　２２８
簡易水道事業　市債元金償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　51,183千円　２２８
簡易水道事業　市債利子償還金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10,326千円　２２８

高富財産区　管理会開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　80千円　２２９
高富財産区　財産の維持管理委託事業・・・・・・・・・・・・・・・・　1,453千円　２２９

【国民健康保険特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
国民健康保険特別会計	３，３０４，６０７	３，０６１，２５４

【款　総務費　　項　徴税費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【市民環境課】	**○賦課徴収事業**　（予算現額　9,173千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 8,276 /	/ 0 /	/	8,276 令和４年度 / 8,413 /	/ 165 /	/	8,248 増減額 / △137 /	/ △165 /	/	28 **【事業概要】**適正な保険税賦課・収納管理等のため、電算処理業務やシステム保守業務、一般被保険者への各種通知等を（一財）岐阜県市町村行政情報センターへ委託しました。 **【事業成果】**法改正に伴い、出産する一般被保険者の産前産後期間の保険税免除措置を行うためシステム改修を実施することで、適正な保険税賦課を図ることができました。

【款　保険給付費　　項　療養諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者療養給付費 【市民環境課】	**○一般被保険者療養給付事業**　（予算現額　2,010,411千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 1,843,299 /	/ 1,843,299 /	/	0 令和４年度 / 1,999,206 /	/ 1,999,206 /	/	0 増減額 / △155,907 /	/ △155,907 /	/	0 **【事業概要】**一般被保険者の疾病及び負傷に関して、診療や薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療等の保険給付を行いました。 **【事業成果】**一般被保険者の疾病及び負傷に対して、診療や薬剤の支給等を保険医療機関から現物給付することで、適正な保険給付を図ることができました。 ＜実績等＞ 区分 / 令和５年度 / 令和４年度 / 増減 支給件数 / ９９，９０９件 / １０５，０９６件 / △５，１８７件 **【不用額】**　１６７，１１２千円 ◇主な理由：一般被保険者の人数の減少や療養給付費の伸び率が想定を下回ったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　療養諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者療養費 【市民環境課】	**○一般被保険者療養費**　（予算現額　19,325千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 16,451 / / 16,451 / / / 0 令和４年度 / 19,744 / / 19,744 / / / 0 増減額 / △3,293 / / △3,293 / / / 0 **【事業概要】**柔道整復、あんま、はり、灸、マッサージ師等の施術、治療用装具等を基準に基づき支給しました。 **【事業成果】**療養の給付等の補完的な役割や緊急その他やむを得ない事情で医療機関に支払った場合に、一部負担額相当分を除いた額を支給することで、適正な保険給付を図ることができました。 ＜実績等＞ 区分 / 令和５年度 / 令和４年度 / 増減 支給件数 / ２，５１３件 / ２，７８６件 / △２７３件 **【不用額】**　２，８７４千円 ◇主な理由：一般被保険者の人数の減少により予算を下回ったため、不用額が生じました。
審査支払手数料 【市民環境課】	**○審査支払手数料**　（予算現額　6,943千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 6,038 / / 6,027 / / / 11 令和４年度 / 6,370 / / 6,361 / / / 9 増減額 / △332 / / △334 / / / 2 **【事業概要】**国保事業の円滑な推進のため診療報酬明細書を審査し、過誤を調整することにより、適正な医療費等の給付に努めました。 **【事業成果】**適正な診療報酬支払い業務が実施できました。

【款　保険給付費　　項　高額療養費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者高額療養費 【市民環境課】	**○一般被保険者高額療養費支払額**　（予算現額　316,396千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 286,979 / / 286,979 / / / 0 令和４年度 / 301,840 / / 301,840 / / / 0 増減額 / △14,861 / / △14,861 / / / 0 次頁につづく

【款　保険給付費　　項　高額療養費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者高額療養費 【市民環境課】	**○一般被保険者高額療養費支払額　（つづき）** **【事業概要】**医療水準の向上に伴い医療費の自己負担額は高額となる傾向があるなか、高額療養費を支給することで、一般被保険者自己負担の軽減を図りました。 **【事業成果】**医療の高度化傾向に対応し、一部負担金の軽減を図ることができました。 ＜実績等＞ 区分 ／ 令和５年度 ／ 令和４年度 ／ 増減 支給件数 ／ ５，０８６件 ／ ５，４４４件 ／ △３５８件 **【不用額】**　２９，４１７千円 ◇主な理由：一般被保険者の人数の減少や高額療養費の伸び率が想定を下回ったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　出産育児諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
出産育児一時金 【市民環境課】	**○出産育児一時金**　（予算現額　10,000千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 ／ 事業費 ／ 特定財源：国庫支出金 ／ 県支出金 ／ 地方債 ／ その他 ／ 一般財源 令和５年度 ／ 2,500 ／ ／ ／ ／ 1,667 ／ 833 令和４年度 ／ 2,940 ／ ／ ／ ／ 1,960 ／ 980 増減額 ／ △440 ／ ／ ／ ／ △293 ／ △147 ※その他：出産育児費繰入金（２／３） **【事業概要】**産科医療補償制度を利用した被保険者の出産に対して１件５０万円を支給しました。 **【事業成果】**被保険者の出産費用の負担軽減を図ることができました。 ＜委任払利用内訳＞ 区分 ／ 令和５年度 ／ 令和４年度 ／ 増減 岐阜市内 ／ ５件 ／ ５件 ／ ０件 県内（岐阜市以外） ／ ０件 ／ ２件 ／ △２件 県外 ／ ０件 ／ ０件 ／ ０件 計 ／ ５件 ／ ７件 ／ △２件 **【不用額】**　７，５００千円 ◇主な理由：当初の見込みより出産数が少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　葬祭諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
葬祭費 【市民環境課】	**○葬祭費**　（予算現額　3,000千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 1,700 / / / / / 1,700 令和４年度 / 2,900 / / / / / 2,900 増減額 / △1,200 / / / / / △1,200 **【事業概要】**被保険者が亡くなったとき、葬祭を行った人に葬祭費５万円を支給しました。 **【事業成果】**葬儀の負担軽減を図ることができました。 ＜実績等＞ 区分 / 令和５年度 / 令和４年度 / 増減 支給件数 / ３４件 / ５８件 / △２４件 **【不用額】**　１，３００千円 ◇主な理由：被保険者数の減少等により予算を下回ったため、不用額が生じました。

【款　国民健康保険事業費納付金　　項　医療給付費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者医療給付費分 【市民環境課】	**○一般被保険者医療給付費分事業費納付金**　（予算現額　566,172千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 566,171 / / 45,987 / / 156,069 / 364,115 令和４年度 / 629,751 / / 25,663 / / 158,679 / 445,409 増減額 / △63,580 / / 20,324 / / △2,610 / △81,294 ※その他：一般会計繰入金、保険基盤安定繰入金 **【事業概要】**保険給付費の推計をもとに県が算出した、医療費水準及び所得水準に応じた負担金を納めることにより、医療保険制度の財政基盤の安定化を図りました。 **【事業成果】**医療給付費分を納付することにより、国保の運営負担ができました。

【款　国民健康保険事業費納付金　　項　後期高齢者支援金等】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者後期高齢者支援金等分 【市民環境課】	**○一般被保険者後期高齢者支援金分事業費納付金** （予算現額　185,771千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**後期高齢者支援金等の推計をもとに県が算出した、所得水準に応じた負担金を納めることにより、医療保険制度の財政基盤の安定化を図りました。 **【事業成果】**後期高齢者支援金分を納付することにより、国保の運営負担ができました。

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	185,770				31,036	154,734
令和４年度	179,961				31,476	148,485
増減額	5,809				△440	6,249

※その他：保険基盤安定繰入金

【款　国民健康保険事業費納付金　　項　介護納付金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者介護納付金分 【市民環境課】	**○一般被保険者介護納付金分事業費納付金**　（予算現額　61,694千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**介護納付金の推計をもとに県が算出した、所得水準に応じた負担金を納めることにより、医療保険制度の財政基盤の安定化を図りました。 **【事業成果】**介護納付金分を納付することにより、国保の運営負担ができました。

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	61,694				6,812	54,882
令和４年度	64,757				7,140	57,617
増減額	△3,063				△328	△2,735

※その他：保険基盤安定繰入金

【款　保健事業費　　項　特定健康診査等事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
特定健康診査等事業費 【市民環境課】 【健康介護課】	**○特定健康診査・特定保健指導事業**　（予算現額　23,026千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 次頁につづく

区分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	18,233		6,496			11,737
令和４年度	16,699		6,736			9,963
増減額	1,534		△240			1,774

【款　保健事業費　　項　特定健康診査等事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
特定健康診査等事業費 【市民環境課】 【健康介護課】	**○特定健康診査・特定保健指導事業　（つづき）** **【事業概要】**高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、４０歳から７４歳の市国保加入者を対象に、生活習慣病予防及び疾病の早期発見・早期治療を目的とした特定健診を行いました。また、未受診者対策として未受診者から医療機関での検査データを受け、情報提供事業を継続しました。特定健診結果により、運動や食生活の改善を中心とした内臓脂肪症候群の解消や生活習慣病の重症化予防のための保健指導を行いました。 **【事業成果】**更なる生活習慣の見直し、改善への意識の高揚を図るため、令和５年度より特定健診の個人負担金を無料にしたところ、受診率が３．４ポイント増加し、生活習慣病予防及び疾病の早期発見・治療につなげることができました。また、特定保健指導の利用率は４２．４％となり、生活習慣の見直しを図るための指導を行いました。

＜事業実績＞ ※受診率確定は１０月のため変動あり

区　分	特定健診（特別交付金特定健康診査等負担金分実績報告書）			特定保健指導（国保連　特定健診等実施状況報告）		
	対象者	受診者	受診率	対象者	利用者	利用率
令和５年度	４，７６５人	１，５７４人	３３．０％	１４４人	６１人	４２．４％
令和４年度	５，０９３人	１，５０７人	２９．６％	１３８人	８１人	５８．７％
増　　減	△３２８人	６７人	３．４ポイント	６人	△２０人	△１６．３ポイント

＜情報提供事業実績＞

区　分	送付者	返送者	回収率
令和５年度	６６１人	６５人	９．８％
令和４年度	５９５人	８７人	１４．６％
増　　減	６６人	△２２人	△4．8ポイント

【不用額】　４，７９３千円
◇主な理由：特定健診の受診者が想定した人数を下回ったため、不用額が生じました。

【款　保健事業費　　項　保健事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健衛生普及費 【市民環境課】	**○人間ドック補助事業**　　（予算現額　700千円） ［事業費財源内訳表］　　（単位：千円） **【事業概要】**市民の健康の保持増進を図るため、人間ドック検診者には一部経費（限度額１万円）を補助しました。 **【事業成果】**被保険者の健診費用を助成し、健康保持・推進を図ることができました。 ＜実績等＞

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	590					590
令和４年度	600					600
増減額	△10					△10

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給件数	５９件	６０件	△１件

【収入状況等】

目	主要な施策の成果説明及び実績

○国民健康保険税課税収入状況

（単位：円、件）

年度	令和５年度		令和４年度		増減	
被保険者	世帯数	被保険者数	世帯数	被保険者数	世帯数	被保険者数
	3,682	5,697	3,806	6,100	△124	△403
区分	現年課税分	滞納繰越分	現年課税分	滞納繰越分	現年課税分	滞納繰越分
調定額	509,543,300	95,609,785	546,202,500	99,399,354	△36,659,200	△3,789,569
収納額	487,846,198	16,769,535	523,677,141	16,411,415	△35,830,943	358,120
還付未済額	262,200	0	141,505	1,700	120,695	△1,700
不納欠損額	284,200	5,178,156	293,900	8,963,613	△9,700	△3,785,457
未納額	21,697,102	78,840,250	22,525,359	82,987,939	△828,257	△4,147,689
収納率	95.79%	17.54%	95.90%	16.51%	△0.11ポイント	1.03ポイント

※被保険者数、世帯数は、本算定時

○納付区分状況

区分	令和５年度		令和４年度		増減	
	口座振替等	一般納付	口座振替等	一般納付	口座振替等	一般納付
世帯数	2,861世帯	1,019世帯	2,862世帯	1,023世帯	△1世帯	△4世帯
割合	72.46%	27.54%	73.67%	26.33%	△1.21ポイント	1.21ポイント

○納期限後の収納状況

（単位：円、件）

徴収種別	令和５年度		令和４年度		増減	
	納期限内	納期限後	納期限内	納期限後	納期限内	納期限後
普通徴収 (割合)	437,660,898 (89.66%)	50,447,500 (10.34%)	475,699,646 (90.81%)	48,119,000 (9.19%)	△38,038,748 (△1.15ポイント)	2,328,500 (1.15ポイント)
特別徴収	65,065,000	0	72,156,300	0	△7,091,300	0

○コンビニ納付・キャッシュレス決済の状況

種別	令和５年度	令和４年度	増減
コンビニ納付	３，０９１件	２，４６７件	６２４件
キャッシュレス決済	２１３件	９８件	１１５件
合計	３，３０４件	２，５６５件	７３９件

○納税通知書等発送状況（発送数）

種別	令和５年度	令和４年度	増減
納税通知書	３，７００件	３，８８５件	△１８５件
変更・決定通知書	１，２７６件	１，４５５件	△１７９件
督促状	２，７３１件	２，６０２件	１２９件

※特別徴収のみ仮算定、本算定の２回通知

○資格証明書・短期被保険者証発行状況（各年度３月３１日現在）

種別	令和５年度	令和４年度	増減
資格証明書	１６世帯	１６世帯	０世帯
短期被保険者証	６２世帯	７７世帯	△１５世帯
計	７８世帯	９３世帯	△１５世帯

【収入状況等】

目	主要な施策の成果説明及び実績

○窓口申請状況

申請の種類	令和５年度	令和４年度	増減
高額療養費の支給	２，８３０件	２，９７４件	△１４４件
国民健康保険基準収入額適用の認定	１件	４件	△３件
国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定	２３９件	３３５件	△９６件
国民健康保険標準負担額減額認定	１１件	１４件	△３件
国民健康保険税減免　(※)	０件	１件	△１件
修学中の者に関する適用の特例	０件	５件	△５件
特定疾病の認定	４件	１件	３件
被保険者証の再交付	７９件	１１０件	△３１件
標準負担額の差額支給	３件	３件	０件
療養費の支給	１８０件	１２９件	５１件

※減免については、コロナによる減免申請のみ

【介護保険特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
介護保険特別会計	３，１７０，９８８	２，８７９，３４８

【款　総務費　　項　介護認定費】

目	主要な施策の成果説明及び実績

介護認定費
【健康介護課】

○介護認定事業　　（予算現額　20,431千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	19,292				19,292	0
令和４年度	18,709				18,709	0
増　減　額	583				583	0

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】認定調査業務や主治医の意見書作成などの業務を行い、介護認定審査会で介護度の認定を行いました。
【事業成果】適正な要介護認定及び事務処理を行うことができました。

＜要介護認定事務内訳＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
審査委員報酬・費用弁償等	3,311千円	3,187千円	124千円
審査会開催	47回	46回	1回
主治医意見書作成費等	5,905千円	5,539千円	366千円
主治医意見書作成件数	1,268件	1,201件	67件
認定に係る通信費等	438千円	477千円	△39千円
訪問調査委託	1,024千円	1,171千円	△147千円
訪問調査員報酬・共済費等	8,581千円	8,177千円	404千円
訪問調査件数	1,278件	1,208件	70件
うち訪問調査委託件数	266件	304件	△38件
消耗品費等	33千円	158千円	△125千円

＜第１号保険者認定率＞

区　　分	令和５年度（令和6年3月31日現在）	令和４年度（令和5年3月31日現在）	増　　減
第１号保険者	9,399人	9,397人	2人
認定者数	1,457人	1,489人	△32人
認定率	15.5%	15.8%	△0.3ポイント

＜要介護（要支援）認定者数＞

区　　分	令和５年度（令和6年3月31日現在）		令和４年度（令和5年3月31日現在）		増　　減
	認定者数	割　　合	認定者数	割　　合	認定者数
要支援１	131人	9.0%	135人	9.0%	△4人
要支援２	221人	15.1%	202人	13.6%	19人
要介護１	312人	21.4%	304人	20.4%	8人
要介護２	249人	17.1%	274人	18.4%	△25人
要介護３	224人	15.4%	241人	16.2%	△17人
要介護４	189人	13.0%	190人	12.8%	△1人
要介護５	131人	9.0%	143人	9.6%	△12人
合計	1,457人	100.0%	1,489人	100.0%	△32人

【不用額】　１，１３９千円
◇主な理由：当初の見込みより要介護認定申請が少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
居宅介護サービス給付費 【健康介護課】	

○居宅介護サービス給付事業　　（予算現額　1,144,284千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源 23.0%
		国庫支出金 25.0%等	県支出金 12.5%等	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和５年度	1,027,621	248,778	129,488	277,458	128,453	243,444
令和４年度	993,519	240,864	124,982	268,250	124,189	235,234
増　減　額	34,102	7,914	4,506	9,208	4,264	8,210

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会を通じて、居宅介護サービスに係る給付費を支出しました。

【事業成果】要介護認定者の居宅サービス利用に対して給付を行い、ホームヘルプ、デイサービス等日常生活を支援することができました。

＜給付状況＞

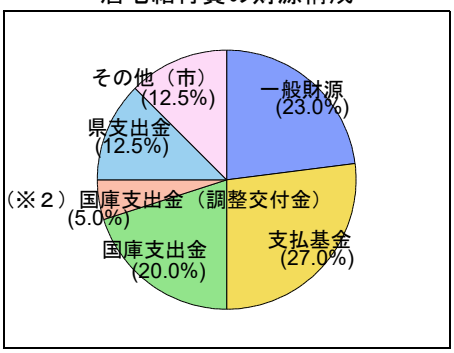
区　分	令和５年度		令和４年度		増　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
訪問介護	2,210件	195,215千円	2,207件	177,710千円	3件	17,505千円
訪問入浴介護	110件	7,059千円	120件	7,506千円	△10件	△447千円
訪問看護	1,274件	47,958千円	1,099件	44,098千円	175件	3,860千円
訪問リハビリテーション	27件	853千円	8件	175千円	19件	678千円
居宅療養管理指導	2,421件	17,110千円	2,019件	14,522千円	402件	2,588千円
通所介護	4,835件	410,370千円	4,142件	387,011千円	693件	23,359千円
通所リハビリテーション	927件	59,218千円	830件	65,387千円	97件	△6,169千円
短期入所生活介護	1,455件	201,625千円	1,534件	219,060千円	△79件	△17,435千円
短期入所療養介護(老健)	88件	8,216千円	72件	5,598千円	16件	2,618千円
福祉用具貸与	5,376件	59,281千円	5,114件	56,613千円	262件	2,668千円
特定施設入居者生活介護	120件	20,716千円	108件	15,839千円	12件	4,877千円
合　計	18,843件	1,027,621千円	17,253件	993,519千円	1,590件	34,102千円

【不用額】　１１６，６６３千円

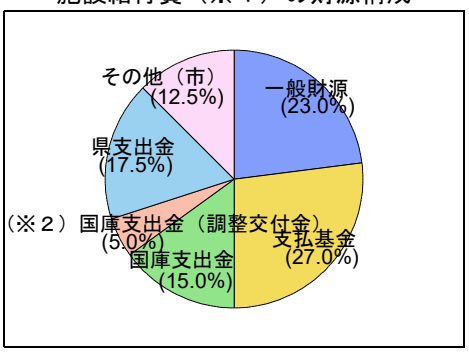
◇主な理由：居宅介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【介護給付費の財源構成】

居宅給付費の財源構成



施設給付費（※１）の財源構成



※１　施設給付費とは、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設入所者生活介護に係る給付費を指します。それ以外のサービスに係る給付費は居宅給付費の中に含みます。

※２　介護給付費において、国庫支出金のうち調整交付金（５％）は、市町村間の第１号被保険者の保険料格差を是正するために交付されるものであり、第１号保険者に占める後期高齢者（７５歳以上の方）の割合や所得分布の状況により変動する仕組みとなっています。令和５年度の調整交付金は、約４．３１％でした。

注）　介護保険計画の財源構成は、第７期（平成３０年度から令和２年度）から第８期（令和３年度から令和５年度）まで、支払基金は２７％、一般財源（介護保険料）は２３％になっています。

目	主要な施策の成果説明及び実績

施設介護サービス給付費
【健康介護課】

○施設介護サービス給付事業　　（予算現額　1,031,238千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 20.0%	県支出金 17.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	935,699	180,683	163,747	252,639	116,962	221,668
令和４年度	946,759	182,944	165,683	255,625	118,345	224,162
増　減　額	△11,060	△2,261	△1,936	△2,986	△1,383	△2,494

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会を通じて、施設介護サービスに係る給付費を支出しました。
【事業成果】要介護認定者の施設入所サービスに対して給付を行い、円滑な施設サービスを提供することができました。

＜給付状況＞

区　分	令和５年度 件数	令和５年度 支給額	令和４年度 件数	令和４年度 支給額	増減 件数	増減 支給額
介護老人福祉施設	2,567件	650,949千円	2,587件	649,856千円	△20件	1,093千円
介護老人保健施設	834件	246,229千円	1,117件	266,597千円	△283件	△20,368千円
介護療養型医療施設	0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円
介護医療院	221件	38,521千円	92件	30,306千円	129件	8,215千円
合　計	3,622件	935,699千円	3,796件	946,759千円	△174件	△11,060千円

【不用額】　９５，５３９千円
◇主な理由：施設介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

居宅介護福祉用具購入費
【健康介護課】

○居宅介護福祉用具購入事業　　（予算現額　3,870千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	2,616	636	327	706	327	620
令和４年度	1,676	408	210	453	210	395
増　減　額	940	228	117	253	117	225

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】サービス利用者に対し、居宅介護福祉用具購入費を支給しました。
【事業成果】排せつや入浴など貸与になじまない居宅介護福祉用具の購入に対してその費用を支給し、日常生活の自立を支援することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給件数	９０件	６１件	２９件

【不用額】　１，２５４千円
◇主な理由：居宅介護福祉用具購入の利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

居宅介護住宅改修費
【健康介護課】

○居宅介護住宅改修事業　（予算現額　8,223千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	7,775	1,890	972	2,099	972	1,842
令和４年度	6,961	1,693	870	1,879	870	1,649
増減額	814	197	102	220	102	193

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】サービス利用者に対し、住宅改修費を支給しました。
【事業成果】住み慣れた自宅で安心して暮らせるよう、手すりの取付けや段差解消など利用者の生活環境整備を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給件数	９６件	７５件	２１件

居宅介護サービス計画給付費
【健康介護課】

○居宅介護サービス計画給付事業　（予算現額　120,666千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	120,666	29,334	15,083	32,580	15,083	28,586
令和４年度	116,535	28,345	14,567	31,464	14,567	27,592
増減額	4,131	989	516	1,116	516	994

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会を通じて、居宅介護サービス計画に係る給付費を支出しました。
【事業成果】ケアプランを作成した居宅介護支援事業者に居宅介護サービス費を給付することで、要介護認定者に適切なサービスを提供することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給件数	８，３５８件	８，０３０件	３２８件

地域密着型介護サービス給付費
【健康介護課】

○地域密着型介護サービス事業　（予算現額　361,213千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	332,912	80,931	41,614	89,886	41,614	78,867
令和４年度	318,826	77,549	39,853	86,083	39,853	75,488
増減額	14,086	3,382	1,761	3,803	1,761	3,379

※その他：一般会計繰入金

次頁につづく

【款　保険給付費　　項　介護サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
地域密着型介護サービス給付費 【健康介護課】	**○地域密着型介護サービス事業　（つづき）** **【事業概要】**国保連合会を通じて、地域密着型介護サービス利用に対する給付費を支出しました。 **【事業成果】**住みなれた地域で生活を続けられるよう、要介護認定者の認知症対応型グループホーム、小規模多機能型居宅介護などの利用に対するサービスを提供することができました。

＜事業実績＞

区　　分	令和５年度		令和４年度		増　　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1件	141千円	0件	0千円	1件	141千円
認知症対応型共同生活介護	528件	134,181千円	562件	137,398千円	△ 34件	△3,217千円
認知症対応型通所介護	103件	13,296千円	126件	15,566千円	△ 23件	△2,270千円
小規模多機能型居宅介護	317件	56,583千円	305件	51,540千円	12件	5,043千円
地域密着型介護老人福祉施設	239件	71,816千円	234件	67,058千円	5件	4,758千円
夜間対応型訪問介護	5件	820千円	0件	0千円	5件	820千円
地域密着型通所介護	671件	56,075千円	553件	47,264千円	118件	8,811千円
合　　計	1,864件	332,912千円	1,780件	318,826千円	84件	14,086千円

【不用額】　２８，３０１千円
◇主な理由：地域密着型介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　介護予防サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防サービス給付費 【健康介護課】	**○介護予防サービス給付事業**　（予算現額　31,478千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**国保連合会を通じて、居宅介護予防サービスに係る給付費を支出しました。 **【事業成果】**要支援認定者の居宅サービス利用に対して給付を行い、ホームヘルプ、福祉用具貸与等日常生活の支援を行うことができました。

区　分	事業費	特定財源				一般財源 23.0%
		国庫支出金 25.0%等	県支出金 12.5%等	支払基金 27.0%	その他 12.5%	
令和５年度	29,455	7,161	3,682	7,953	3,682	6,977
令和４年度	31,436	7,622	3,953	8,488	3,930	7,443
増　減　額	△1,981	△ 461	△271	△535	△248	△466

※その他：一般会計繰入金

＜事業実績＞

区　　分	令和５年度		令和４年度		増　　減	
	件　数	支　給	件　数	支　給	件　数	支　給　額
訪問入浴介護	0件	0千円	6件	197千円	△6件	△197千円
訪問看護	271件	7,393千円	310件	7,571千円	△39件	△178千円
訪問ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	15件	391千円	18件	648千円	△3件	△257千円
居宅療養管理指導	64件	350千円	86件	557千円	△22件	△207千円
通所ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	188件	6,275千円	220件	8,061千円	△32件	△1,786千円
短期入所生活介護	25件	1,200千円	22件	856千円	3件	344千円
短期入所療養介護(老健)	13件	511千円	4件	156千円	9件	355千円
福祉用具貸与	2,038件	13,335千円	2,078件	12,914千円	△40件	421千円
特定施設入居者生活介護	0件	0千円	10件	476千円	△10件	△476千円
合　　計	2,614件	29,455千円	2,754件	31,436千円	△140件	△1,981千円

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

介護予防サービス給付費
【健康介護課】

○介護予防サービス給付事業　（つづき）

【不用額】　２，０２３千円
◇主な理由：通所リハビリテーションの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

介護予防福祉用具購入費
【健康介護課】

○介護予防福祉用具購入事業　（予算現額　1,200千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	1,200	292	150	324	150	284
令和４年度	858	209	107	232	107	203
増　減　額	342	83	43	92	43	81

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】要支援認定のサービス利用者に対し、介護予防福祉用具購入費を支給しました。
【事業成果】排せつや入浴など貸与になじまない介護予防福祉用具の購入に対してその費用を支給し、要支援者の日常生活の自立を支援することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給件数	４２件	３８件	４件

居宅予防住宅改修費
【健康介護課】

○居宅予防住宅改修事業　（予算現額　8,588千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	5,707	1,387	713	1,541	713	1,353
令和４年度	4,171	1,015	521	1,126	521	988
増　減　額	1,536	372	192	415	192	365

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】要支援認定のサービス利用者に対し、住宅改修費を支給しました。
【事業成果】住み慣れた自宅で安心して暮らせるよう、手すりの取付けや段差解消など利用者の生活環境整備を図ることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給件数	６８件	５１件	１７件

【不用額】　２，８８１千円
◇主な理由：居宅予防住宅改修の利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

介護予防サービス計画費
【健康介護課】

○介護予防サービス計画給付事業　　（予算現額　11,059千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	10,164	2,471	1,271	2,744	1,271	2,407
令和４年度	10,398	2,529	1,300	2,808	1,300	2,461
増減額	△234	△58	△29	△64	△29	△54

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会を通じ、介護予防サービス計画費を支出しました。
【事業成果】ケアプランを作成した居宅介護支援事業者に介護予防サービス費を給付することで、要支援認定者に適切なサービスを提供することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
給付件数	２，２５１件	２，２８９件	△３８件

地域密着型介護予防サービス給付費
【健康介護課】

○地域密着型介護予防サービス事業　　（予算現額　5,795千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	一般財源 23.0%
令和５年度	1,290	314	161	348	161	306
令和４年度	2,726	663	341	736	341	645
増減額	△1,436	△349	△180	△388	△180	△339

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】国保連合会を通じて、地域密着型介護予防サービス利用に対する給付費を支出しました。
【事業成果】住み慣れた地域で生活を続けられるよう、小規模多機能型居宅介護の利用に対するサービスを提供することができました。

＜給付状況＞

区　分	令和５年度 件数	令和５年度 支給額	令和４年度 件数	令和４年度 支給額	増減 件数	増減 支給額
認知症対応型共同生活介護	0件	0千円	4件	955千円	△4件	△955千円
小規模多機能型居宅介護	18件	1,290千円	24件	1,771千円	△6件	△481千円
認知症対応型通所介護	0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円
合　計	18件	1,290千円	28件	2,726千円	△10件	△1,436千円

【不用額】　４，５０５千円
◇主な理由：地域密着型介護予防サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　その他諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
審査支払手数料 【健康介護課】	

○審査支払手数料　（予算現額　2,420千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	23.0%
令和５年度	2,419	588	302	653	302	574
令和４年度	2,350	572	294	635	294	555
増　減　額	69	16	8	18	8	19

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】介護給付費請求の点検審査の手数料を国保連合会に支払いました。

【事業成果】点検審査を行うことで介護給付の適正化を図り、利用者に対する適切な介護サービスを提供することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支払件数	３６，６５３件	３５，６０８件	１，０４５件

【款　保険給付費　　項　高額介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
高額介護サービス費 【健康介護課】	

○高額介護サービス費　（予算現額　62,322千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	23.0%
令和５年度	61,270	14,895	7,659	16,543	7,659	14,514
令和４年度	61,337	14,919	7,667	16,561	7,667	14,523
増　減　額	△67	△24	△8	△18	△8	△9

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】要介護認定者に対して、１カ月分の利用者負担額のうち、所得に応じた上限を超えた金額を払い戻しました。

【事業成果】利用者負担の上限を設けることで、低所得者が安心して介護サービスを受けることに資することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
支給件数	４，９４０件	５，１１６件	△１７６件

【不用額】　１，０５２千円

◇主な理由：高額介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　特定入所者介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
特定入所者介護サービス費 【健康介護課】	**○特定入所者介護サービス事業**　（予算現額　111,417千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 20.0%等 / 県支出金 17.5%等 / 支払基金 27.0% / その他 12.5% / 一般財源 23.0% 令和５年度：94,864 / 18,318 / 16,601 / 25,613 / 11,858 / 22,474 令和４年度：105,518 / 20,389 / 18,466 / 28,490 / 13,190 / 24,983 増減額：△10,654 / △2,071 / △1,865 / △2,877 / △1,332 / △2,509 ※その他：一般会計繰入金 **【事業概要】**要介護認定者の施設等利用入居者に対して、食費・居住費について低所得者の負担軽減を図るため、所得に応じた負担限度額と基準額の差額分を給付しました。 **【事業成果】**低所得者の施設利用が困難とならないよう、負担を軽くすることができました。 ＜事業実績＞ 区分：給付件数 令和５年度：２，８３７件 令和４年度：３，１４２件 増減：△３０５件 **【不用額】**　１６，５５３千円 ◇主な理由：特定入所者介護サービスの利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　高額医療合算介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
高額医療合算介護サービス費 【健康介護課】	**○高額医療合算介護サービス事業**　（予算現額　11,060千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 25.0% / 県支出金 12.5% / 支払基金 27.0% / その他 12.5% / 一般財源 23.0% 令和５年度：9,296 / 2,260 / 1,162 / 2,510 / 1,162 / 2,202 令和４年度：9,273 / 2,256 / 1,159 / 2,504 / 1,159 / 2,195 増減額：23 / 4 / 3 / 6 / 3 / 7 ※その他：一般会計繰入金 **【事業概要】**要介護認定者に対して、１年間に医療保険と介護保険の両方のサービスを利用した世帯の自己負担合計額のうち、所得に応じた上限を超えた金額を払い戻しました。 **【事業成果】**要介護認定者の中で､医療と介護両方で負担があった方に対し、負担を軽くすることができました。 ＜高額医療合算介護サービス費支給＞ 区分：支給件数 令和５年度：３２６人 令和４年度：３０１人 増減：２５人 **【不用額】**　１，７６４千円 ◇主な理由：高額医療合算介護サービス費の利用が当初の見込みより少なかったため、不用額が生じました。

【款　保険給付費　　項　高額医療合算介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
	○介護保険保険料収納状況

＜介護保険保険料収納状況＞　（単位：千円）

令和５年度		調定額	収納額	不納欠損額	未納額	還付未済額	収納率
現年度分	特別徴収分	573,398	574,201	0	0	803	100.0%
	普通徴収分	53,440	50,257	0	3,225	42	94.0%
過年度分	滞納繰越分	6,486	581	3,131	2,775	0	9.0%
令和４年度		調定額	収納額	不納欠損額	未納額	還付未済額	収納率
現年度分	特別徴収分	574,053	574,410	0	0	357	100.0%
	普通徴収分	48,330	45,200	0	3,143	13	93.5%
過年度分	滞納繰越分	6,851	997	2,511	3,343	0	14.6%

【款　地域支援事業費　　項　包括的支援事業・任意事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
包括支援センター運営事業費 【健康介護課】	**○地域包括支援センター委託事業**　（予算現額　39,200千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） **【事業概要】**高富・伊自良地域と美山地域の２つの日常生活圏域ごとに設置した地域包括支援センターを委託にて運営しました。 **【事業成果】**地域の高齢者の身近な総合相談窓口として、専門職によるチームアプローチにより必要な援助を行うことにより、介護予防支援及び包括的な支援体制の充実を図ることができました。

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源 国庫支出金 38.5%	県支出金 19.25%	支払基金	その他 19.25%	一般財源 23.0%
令和５年度	39,200	15,092	7,546		7,546	9,016
令和４年度	37,200	14,322	7,161		7,161	8,556
増　減　額	2,000	770	385		385	460

※その他：一般会計繰入金

＜総合相談支援実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
南部地域包括支援センター	1,093件	1,012件	81件
北部地域包括支援センター	632件	724件	△92件
合　計	1,725件	1,736件	△11件

＜虐待事例への対応件数実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
南部地域包括支援センター	５件	７件	△２件
北部地域包括支援センター	４件	０件	４件
合　計	９件	７件	２件

＜成年後見制度相談件数実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
南部地域包括支援センター	３件	９件	△６件
北部地域包括支援センター	１件	３件	△２件
合　計	４件	１２件	△８件

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

包括支援センター運営事業費
【健康介護課】

○地域包括支援センター委託事業　（つづき）

＜地域ケア会議の実施件数実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
南部地域包括支援センター	６件	７件	△１件
北部地域包括支援センター	３件	８件	△５件
合　　計	９件	１５件	△６件

南部地域包括支援センター
活動状況

北部地域包括支援センター
活動状況

任意事業費
【健康介護課】

○紙おむつ助成事業　　（予算現額　1,500千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源 国庫支出金 38.5%	県支出金 19.25%	支払基金	その他 19.25%	一般財源 23.0%
令和５年度	1,077	407	204		223	243
令和４年度	1,043	394	197		217	235
増　減　額	34	13	7		6	8

※その他：一般会計繰入金、雑入（返納分）

【事業概要】市紙おむつ購入助成事業実施要綱に基づき、在宅において常時紙おむつを使用している要介護者等に対し、紙おむつ等の購入助成を行いました。
【事業成果】助成対象者の日常生活改善と経済的負担の軽減を図ることができました。

＜事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
利用実人数	３１人	３６人	△５人
延べ利用件数	２１８件	２１１件	７件

○配食サービス事業　　（予算現額　7,634千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源 国庫支出金 38.5%	県支出金 19.25%	支払基金	その他 19.25%	一般財源 23.0%
令和５年度	6,981	2,688	1,344		1,344	1,605
令和４年度	6,924	2,665	1,333		1,333	1,593
増　減　額	57	23	11		11	12

※その他：一般会計繰入金

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績

任意事業費
【健康介護課】

○配食サービス事業　（つづき）

【事業概要】市配食サービス事業実施要綱に基づき、概ね６５歳以上の高齢者単身世帯、７５歳以上の高齢者世帯または身体障害者のみの世帯で調理が困難な人を対象に自宅を訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供すると同時に、安否確認を行いました。

【事業成果】栄養バランスのとれた食事の提供により利用者の健康保持を図ることができ、安否確認を行うことにより異常の早期発見につながりました。

＜事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
利用実人数	８４人	８３人	１人
延べ配食数	１６，１２２食	１６，９７１食	△８４９食

配食の１例

生活支援体制整備事業費
【健康介護課】

○生活支援体制整備業務委託事業　　（予算現額　2,000千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 38.5%	県支出金 19.25%	支払基金	その他 19.25%	23.0%
令和５年度	2,000	770	385		385	460
令和４年度	2,000	770	385		385	460
増　減　額	0	0	0		0	0

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】生活支援サービスの充実を図るとともに地域における支え合い体制づくりを推進することを目的に、生活支援コーディネーターを高富地域に１人、伊自良・美山地域に１人設置しました。

【事業成果】市民が福祉について関心をもつ機会となる「ふくしのまちづくり講演会」を開催、地区ごとに住民を募った茶話会を開催することで、地域の課題や今後の展望等を話し合い地域づくりの担い手を発掘することができました。また、高齢者に優しいお店やサービスなどをまとめた「ふくしのかわら版」を作成することができました。

【款　地域支援事業費　　項　介護予防・生活支援サービス事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防・生活支援サービス事業費 【健康介護課】	**○介護予防・生活支援サービス事業**　（予算現額　58,304千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	23.0%
令和５年度	55,004	13,751	6,876	14,851	6,876	12,650
令和４年度	54,049	13,512	6,756	14,593	6,756	12,432
増　減　額	955	239	120	258	120	218

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】市が中心となって、地域の実情に応じて多様な主体が参画して多様なサービスを充実することにより地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とする事業を実施しました。

【事業成果】市内、市外の介護サービス事業所を訪問介護相当サービス、通所介護相当サービス、通所型サービスＡ（ミニデイサービス）、訪問型サービスＡ事業所として指定することで、多様なサービスが利用可能となり、自立支援に資するサービス提供により要支援者等に対して悪化防止、閉じこもり防止等の予防に努めることができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度		令和４年度		増　減	
	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額	件　数	支　給　額
訪問介護相当ｻｰﾋﾞｽ	565件	10,942千円	506件	9,948千円	59件	994千円
通所介護相当ｻｰﾋﾞｽ	1,567件	41,868千円	1,516件	40,986千円	51件	882千円
通所型サービスＡ	65件	528千円	156件	1,227千円	△91件	△699千円
訪問型サービスＡ	909件	1,666千円	1,030件	1,888千円	△121件	△222千円
合　計	3,106件	55,004千円	3,208件	54,049千円	△102件	955千円

【不用額】　３，３００千円
◇主な理由：当初見込みより利用者が少なかったため、不用額が生じました。

【款　地域支援事業費　　項　一般介護予防事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般介護予防事業費 【健康介護課】	**○一般介護予防委託事業**　（予算現額　17,725千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	23.0%
令和５年度	17,706	4,427	2,213	4,781	3,731	2,554
令和４年度	13,762	3,441	1,720	3,716	3,119	1,766
増　減　額	3,944	986	493	1,065	612	788

※その他：一般会計繰入金、参加者負担金

【事業概要】市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づき、要介護状態になるおそれのある人や、家に閉じこもりがちな高齢者（概ね６５歳以上）を対象に、介護予防や疾病予防、閉じこもり予防、健康・生きがいづくりを目的として、各地区の公民館等で介護予防プログラム事業を実施しました。

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般介護予防事業費 【健康介護課】	

○一般介護予防委託事業　（つづき）

【事業成果】介護予防プログラム実施事業では、事業評価を強化した教室を実施することで、高齢者の心身機能の向上につながりました。また、新たに開催した認知症予防に特化した教室では、科学的根拠に基づき効果のあるメニューを実施することで、参加者の認知機能向上を図ることができました。

＜いこいの広場事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	４６１回	５０４回	△４３回
参加延べ人数	３，７１７人	３，８８１人	△１６４人

＜かんたん筋トレ教室事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	１０９回	１０３回	６回
参加延べ人数	１，２７７人	１，１９９人	７８人

＜月曜メンズトレーニング講座事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	２１回	１９回	２回
参加延べ人数	２０５人	１７６人	２９人

＜男の生きがい教室事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	１２回	２１回	△９回
参加延べ人数	１０７人	１７２人	△６５人

＜かんたん体操教室事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	８８回	８４回	４回
参加延べ人数	７１７人	５６３人	１５４人

＜ひらめき脳トレ教室事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	１２回	１２回	０回
参加延べ人数	１３７人	１０２人	３５人

＜TDC（楽しいどんぐりクラブ）事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	１８回	－	１８回
参加延べ人数	２１１人	－	２１１人

＜まめかなクラブ事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	２３０回	１４３回	８７回
参加延べ人数	２，８８８人	１，９８８人	９００人

＜脳を元気にする教室事業実績＞

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　　減
実施回数	２０回	－	２０回
参加延べ人数	７６２人	－	７６２人

次頁につづく

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般介護予防事業費 【健康介護課】	

○一般介護予防委託事業　（つづき）

かんたん筋トレ教室の様子

脳を元気にする教室の様子

○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

（予算現額　9,543千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	23.0%
令和５年度	8,751				8,751	0
令和４年度	8,379				8,379	0
増　減　額	372				372	0

※事業費8,751千円の内訳：一般会計6,380千円・介護保険特別会計2,371千円
※その他：一般会計繰入金、岐阜県後期高齢者医療広域連合高齢者保健事業委託料

【事業概要】高齢者一人一人に対し、フレイル等の心身の多様な課題に対応したきめ細やかな保健事業を行うため、運動、口腔、栄養、社会参加等の観点から、保健事業と介護予防を一体的に取り組みました。医療専門職が企画調整を行い、地域を担当する医療専門職が地域でハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチを行いました。

【事業成果】健診結果等から、ハイリスク者に対する保健指導の実施、通いの場の参加者に対する健康教育・健康相談の実施など、高齢者一人一人に対しきめ細やかな保健事業を行うことができました。

＜ハイリスクアプローチ事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
実施延べ人数	１９６人	３０８人	△１１２人

（※低栄養、重症化予防、健康状態不明者等への個別訪問）

＜ポピュレーションアプローチ事業実績＞

区　分		令和５年度	令和４年度	増　減
関与した通いの場	健康教育･健康相談	４１箇所	２４箇所	１７箇所
	健康状態の把握	３４箇所	２４箇所	１０箇所
実施延べ人数	健康教育･健康相談	３７３人	４３１人	△５８人
	健康状態の把握	３５６人	１８４人	１７２人

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般介護予防事業費 【健康介護課】	

○笑いと健康推進事業　　（予算現額　3,104千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金 25.0%	県支出金 12.5%	支払基金 27.0%	その他 12.5%	23.0%
令和５年度	3,059	588	294	635	998	544
令和４年度	－	－	－	－	－	－
増　減　額	3,059	588	294	635	998	544

※その他：一般会計繰入金

【事業概要】いつまでも健康で過ごすためには「笑い」の効果が重要であるととらえ、笑いにより生活習慣病や認知症、要介護状態になることを予防するため、漫才の作り方と演じ方を学ぶワークショップを行い、ワークショップで学んだ市民が漫才を披露しプロの漫才師とともに笑いを届けるお笑いフェスティバルを開催しました。

【事業成果】ワークショップで学んだ市民が、漫才の技術を身につけステージで披露し笑いを届けただけでなく、自身の職場において漫才を披露するなど、多くの人に笑って健康づくりを行う機会を提供することができました。

＜事業実績＞

区　分	令和５年度	令和４年度	増　減
観覧者数	４８６人	－	４８６人

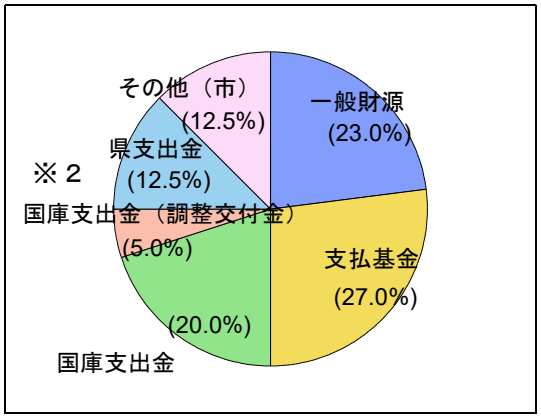
漫才ワークショップ

冬のお笑いフェスティバル

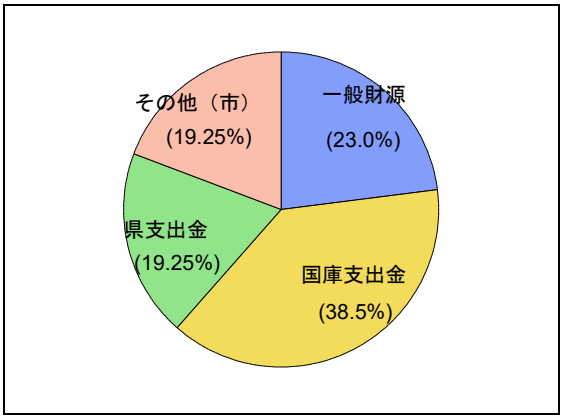
目	主要な施策の成果説明及び実績

【地域支援事業の財源構成】

総合事業（※１）の財源構成



包括的支援事業及び任意事業（※３）の財源構成



【地域支援事業の財源構成】

※１　総合事業とは、市町村が行う介護予防事業の取り組みで、「介護予防・日常生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」に分かれています。

「介護予防・日常生活支援サービス事業」は、介護予防の様々な要望に対応するため、介護予防を目的とした訪問型サービスや通所型サービス等の多様なサービスを行います。「一般介護予防事業」は、６５歳以上の人なら誰でも利用できるサービスです。

※２　総合事業において、国庫支出金のうち調整交付金（５％）は、市町村間の第１号被保険者の保険料格差を是正するために交付されるものであり、第１号保険者に占める後期高齢者（７５歳以上の方）の割合や所得分布の状況により変動する仕組みとなっています。令和５年度の調整交付金は、約３．９２％でした。

※３　包括的支援事業とは、地域のケアマネジメントを総合的に行うために、介護予防ケアマネジメント、総合相談や支援、権利擁護事業などを包括的に行う事業です。

任意事業とは、地域支援事業のうち市町村が独自の発想で行う事業で、認知症高齢者の見守りや介護用品の支給等の家族介護支援事業などがこれに該当します。

【後期高齢者医療特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
後期高齢者医療特別会計	４４９，１３９	４４０，８９０

【款　総務費　項　徴収費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
徴収費 【市民環境課】	**○賦課徴収事業**　（予算現額　867千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	771					771
令和４年度	751					751
増　減　額	20					20

【事業概要】適正な保険料賦課・収納管理等のため、電算処理業務やシステム保守業務、被保険者への各種通知等を（一財）岐阜県市町村行政情報センターへ委託しました。

【事業成果】後期高齢者医療制度の被保険者に対して、適正かつ迅速に保険料の算定を行い、事務運営の円滑化を図ることができました。

【款　後期高齢者医療広域連合納付金　項　後期高齢者医療広域連合納付金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
後期高齢者医療広域連合納付金 【市民環境課】	**○後期高齢者医療広域連合納付金**　（予算現額　430,818千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	425,581				123,901	301,680
令和４年度	396,724				111,852	284,872
増　減　額	28,857				12,049	16,808

※その他：事務費繰入金、保険基盤安定繰入金、保健事業費繰入金、基金繰入金

【事業概要】岐阜県後期高齢者医療広域連合へ保険料負担金・事務費負担金保険基盤安定負担金を納めました。

【事業成果】岐阜県後期高齢者医療広域連合へ各種負担金を納付することにより、県内の後期高齢者医療制度対象者に対して、各種事業を適正に実施することができました。

・保険料負担金　３０７，６０３千円
・事務費負担金（保健事業分含む）　２６，２１９千円
・保険基盤安定負担金　９１，７５９千円

【不用額】　５，２３７千円

◇主な理由：被保険者からの収納額が予算を下回ったため、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
健康診査費 【市民環境課】 【健康介護課】	

○後期高齢者健康診査事業　（予算現額　12,016千円）

［事業費財源内訳表］　（単位：千円）

区　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	10,574				8,793	1,781
令和４年度	10,119				8,714	1,405
増　減　額	455				79	376

※その他：保健事業費繰入金

【事業概要】生活習慣病の重症化予防、高齢者の健康保持・増進を目的として、７５歳以上の健康診査を希望する人を対象に後期高齢者健康診査を行いました。また、口腔健診では、実測検査を継続し、後期高齢者の口腔機能低下の予防を図りました。

【事業成果】後期高齢者が健康診査及び口腔健診を受診することで、健康保持・増進を図ることができました。なお、令和５年度の口腔健診の受診率は７．０％で県平均６．７％を上回りました。

＜健康診査実績＞岐阜県後期高齢者医療広域連合への実績報告から

健診区分	令和５年度	令和４年度	増　減
集団健診受診者	２５７人	１８９人	６８人
個別健診受診者	５１７人	３９３人	１２４人
合　　計	７７４人	５８２人	１９２人

＜口腔健診実績＞岐阜県後期高齢者医療広域連合への実績報告から

健診区分	令和５年度	令和４年度	増　減
口腔健診受診者	３４３人	６１９人	△２７６人

【不用額】　１，４４２千円

◇主な理由：後期高齢者健診及び口腔健診の受診者が想定した人数を下回ったため、不用額が生じました。

【収入状況等】

目	主要な施策の成果説明及び実績

後期高齢者医療対象者（令和６年３月３１日現在）

区　　分	令和５年度	令和４年度	増　減
７５歳以上の者	５，０９５人	４，９０９人	１８６人
６５歳以上７５歳未満で障がい認定を受けた者	７人	５人	２人
合　　計	５，１０２人	４，９１４人	１８８人

納入通知書等

納入通知書発送件数			督促状発送件数	
通知月	種　目	送付件数	期　別	送付件数
４月	仮算定分	１６５通		
４月	随時分	８７通	１３期	９通
５月		５１通	１４期	５通
６月		０通	１５期	０通
７月	本算定分	５，０６６通	１期	１５７通
８月	随時分	９４通	２期	１２９通
９月		７４通	３期	１２９通
１０月		６６通	４期	６７通
１１月		９６通	５期	７６通
１２月		８１通	６期	８２通
１月		８３通	７期	７０通
２月		８０通	８期	７５通
３月		１０３通	９期	８１通
合　計		６，０４６通	合　計	８８０通

特徴：４，４７９人
普徴：　　５８７人
内（口振：３２１人）
（本算定時）

収納状況

（単位：円）

区　　分	現年賦課分		過年度滞納分	合　　計
	特　　徴	普　　徴	普　　徴	
調　定　額	199,860,500	110,180,800	3,123,669	313,164,969
収　納　額	200,148,500	107,120,200	528,600	307,797,300
うち還付未済額	288,000	152,100	0	440,100
不納欠損額	0	0	58,000	58,000
未　納　額	0	3,212,700	2,537,069	5,749,769
収　納　率　％	100.00%	97.22%	16.92%	

短期保険者証発行件数（令和６年３月３１日現在）

令和５年度	１１件

【簡易水道事業特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
簡易水道事業特別会計	１８０，６１８	１０９，２６２

【款　簡易水道管理費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般管理費
【水道課】

○簡易水道事業　　（予算現額　118,208千円）

［事業費財源内訳表］　　（単位：千円）

区　　分	事業費	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和５年度	47,753			13,200	1,921	32,632
令和４年度	59,249			11,900	4,908	42,441
増　減　額	△11,496			1,300	△2,987	△9,809

※その他：分担金、消火栓負担金、検査手数料、諸収入（令和4年度：消費税還付金）

【事業概要】本事業は、伊自良・中洞簡易水道で運営しています。
年度末では、給水戸数は１，４６７戸、料金収入は５３，１１９千円（現年水道料金５２，３９１千円・過年水道料金７２８千円）となりました。

【事業成果】施設の適正管理により、安全で安心な水の供給ができました。

＜事業費内訳＞

区　　分	令和5年度	令和4年度	増　減
給与(給料･職員手当･共済費)	5,466千円	5,226千円	240千円
需用費(光熱水費･修繕費等)	19,907千円	22,531千円	△2,624千円
役務費(水質検査･通信費等)	3,526千円	3,303千円	223千円
委託料	15,749千円	14,890千円	859千円
電気点検委託･検針委託等	2,397千円	2,935千円	△538千円
公営企業法適化委託	13,233千円	11,935千円	1,298千円
インボイス対応カスタマイズ	119千円	0千円	119千円
コンビニ･スマホ収納導入委託	0千円	20千円	△20千円
使用料及び賃借料(パソコンリース等)	286千円	537千円	△251千円
工事請負費(施設更新･配水管布設)	674千円	10,744千円	△10,070千円
備品購入費(メーター器購入代)	420千円	363千円	57千円
負担金補助及び交付金	19千円	31千円	△12千円
償還金利子及び割引料	10千円	0千円	10千円
公課費(消費税)	1,696千円	1,624千円	72千円
合　　計	47,753千円	59,249千円	△11,496千円

【水道事業会計への引継後の令和５年度分支出額】　６７，６７９千円
内訳
繰越明許分
中央監視装置統合更新（第２期）工事　６１，２７０千円
岐阜美山線道路新設改良事業に伴う配水管布設替工事
２，４３１千円
打切決算後の支出額　３，９７８千円

【不用額】　２，７７６千円
◇主な理由：機器の適正な管理に努めた結果、光熱水費等に不用額が生じました。

【款　総務費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【水道課】	**○地方公営企業法適用化業務委託事業**　（予算現額　13,233千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 13,233 /	/	13,200		33 令和４年度 / 11,935 /	/	11,900		35 増減額 / 1,298 /	/	1,300		△2 **【事業概要】**地方公営企業法適用に移行するため、委託業務にて固定資産調査、例規支援業務、法適用移行事務支援業務、公営企業会計システム構築業務を実施しました。 **【事業成果】**専門的見地による業務支援により、適正に特別会計から地方公営企業会計へ移行を行えました。また簡易水道事業について、地方公営企業法を令和６年４月１日に適用したことに伴い、同法の規定による水道事業会計に引き継ぎました。 ＜法の適用時期＞　令和６年４月１日 ＜準備期間＞　令和３年度～令和５年度 ＜業務委託内容＞　１．固定資産調査及び評価業務 ２．例規支援業務 ３．法適用移行事務支援業務 ４．公営企業会計システム構築業務

【款　公債費　　項　公債費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
元金 【水道課】	**○市債元金償還金**　（予算現額　51,183千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 51,183 /	/	/	/	51,183 令和４年度 / 50,259 /	/	/	/	50,259 増減額 / 924 /	/	/	/	924 **【事業概要】**事業を実施するための財源として、これまで発行してきた市債に係る元金分を償還しました。 **【事業成果】**市債残高を縮減することができました。
利子 【水道課】	**○市債利子償還金**　（予算現額　10,326千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源：国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他 / 一般財源 令和５年度 / 10,326 /	/	/	/	10,326 令和４年度 / 11,187 /	/	/	/	11,187 増減額 / △861 /	/	/	/	△861 **【事業概要】**市債に係る利子を償還しました。 **【事業成果】**借入金に対する利子分を適正に支出することができました。

【高富財産区特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
高富財産区特別会計	１，８００	１，５３５

【款　管理会費　　項　管理会費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
管理会費 【総務課】	**○管理会開催**　（予算現額　147千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源（国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他） / 一般財源 令和５年度 80 / 80 / 0 令和４年度 119 / 119 / 0 増減額 △39 / △39 / 0 ※その他：土地貸付収入 **【事業概要】**委員７名により、財産区保有の土地の維持管理等についての協議、予算・決算の同意を得るため、管理会を開催しました。 **【事業成果】**管理会を２回開催し、予算･決算、保有土地等について審議することにより、適正に財産区の管理運営をすることができました。 ＜財産収入＞ 名称 / 金額 財産貸付収入 / 137,680円 利子及び配当金 / 454,657円 不動産売払収入 / 0円 合計 / 592,337円

【款　総務費　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【総務課】	**○財産の維持管理委託事業**　（予算現額　1,562千円） ［事業費財源内訳表］　（単位：千円） 区分 / 事業費 / 特定財源（国庫支出金 / 県支出金 / 地方債 / その他） / 一般財源 令和５年度 1,453 / 444 / 1,009 令和４年度 1,454 / 441 / 1,013 増減額 △1 / 3 / △4 ※その他：積立金預金利子 **【事業概要】**高富財産区保有の一部の土地について、除草などの管理業務を委託しました。 **【事業成果】**高富財産区保有地の適正な維持管理をすることができました。